

天竜厚生会のあゆみ 資料編

(昭和二五年度～令和元年度)

目次

年表（昭和二五年度～令和元年度）	1
天竜厚生会施設紹介	
本部施設航空写真	202
医療・教育・福祉連携エリア「みゆうの丘」	205
本部構内図	205
各施設の所在地	207
天竜厚生会施設建物一覧	208
資料	
天竜厚生会組織図	223
天竜厚生会事業（施設）	224
入所施設定員数の推移【障がい、高齢】	228

通所事業所定員数の推移【障がい就労、高齢（デイ、デイ・ケア）】	229
認定こども園・保育所・幼稚園、障害児通所支援定員数の推移	230
福祉教育参加人数の推移	231
職員数（正規・契約）の推移	233

年表

昭和25年		1950	年
6		5	月
14	10	1	日
監事 山形春人 青木二郎 澤口政次 理事 池本正之 坪井 靖 中村健治 理事 松野勝太郎 内山竹藏 長谷川保 役員選任 穴戸芳男 財団法人の設立所有財産の法人寄付を決議 14 役員選任	10 会議 結核後保護の任意団体として天龍厚生会を設立 これにより国立療養所天竜荘（荘長穴戸芳男氏）内の結核回復者コロニー準備会（昭和21年10月結成）は解散となる ○所在地 静岡県磐田郡下阿多古村（現在浜松市天竜区）渡ヶ島二一五番地の四 ○会の目的 自力更生互助の精神を基調として結核回復者のコロニー実現を目的とする ○事業 農業・養畜・木工及び付帯事業（生活困難な結核者の後保護施設の経営） ○会 長 内山竹藏氏（元二俣町長） これより先天竜荘の外気小舎と廢材によって、木造平屋建の宿舎一六五㎡を同志の手で建築し、4月に結核回復者7世帯（18名）が入居していた	内容	日
	4		日
	生活保護法（新法）制定	関連事項	
14			日
梅雨前線による大雨		一般事項	

昭和26年		1951	昭和25年		1950
3	2	1	12	11	
	19		25	9	26
昭和25年度月平均収容人員25名（内被保護者9名）	共同募金配分金により寮舎の屋根補修と畳購入する		内山竹藏氏理事長に就任 常会 以後34年まで随時開催 宍戸芳男転任により理事長を退任	静岡県知事に事業開始届けが受理される（静岡県警厚指令第八四一号）	法人設立登記 静岡県知事 天竜荘 創立10周年 記念式典 国立療養所天竜荘 創立10周年 記念式典 国立療養所天竜荘長宍戸芳男 博士、国立久里浜病院長に転出 し、後任荘長に中村健治就任 中央社会福祉協議会（現全国 社会福祉協議会）設立 静岡県社会福祉協議会設立 社会福祉事業法制定 （施行10月1日） 結核予防法制定
31	29	20	12	25	20

昭和25年		1950		年月日	内 容	
9	7			6	静岡県知事に財団法人設立許可申請書を提出	
8	31			15	財団法人設立許可申請書 静岡県磐田郡下阿多古村渡ヶ島二一五番地の四 財団法人 天龍厚生会 右財団法人を設立したいから公益法人として設立 御許可ありたく別紙目録（省略）の書類を添えて 申請致します 昭和二十五年六月十五日 静岡県浜名郡赤佐村於呂四二〇一番地の四 設立代表 宍戸芳男 静岡県知事 小林武治殿	
財団法人天龍厚生会の設立を許可される 静岡県指令庶第二九一号 静岡県磐田郡下阿多古村渡ヶ島二一五番地の四 財団法人 天龍厚生会 設立代表者 宍戸芳男 昭和二十五年六月十五日申請のあった財団法人天龍 厚生会の設立は、民法第三十四條の規定により許可		収容人員 21名（内被保護者6名） 昭和25年度本会予算額（7月～26年3月） 歳 入 一、二〇八、一三四円 歳 出 一、三一八、六一三円 差 引 ▲ 一一〇、四七九円				
				15	社会福祉主事の設置に関する 法律制定	日
				</		

昭和27年 1952				昭和26年 1951			
5	4	3	2	12	11	10	9
15		20					11
役員等改選 就任 監事 退任 理事 監事 山形春人		理事会 評議員会 法人の組織変更と寄付行為の定款変更を議決 社会福祉法人への組織変更認可申請書を厚生大臣に提出					理事会 敷地面積 一三、一一一㎡ 建物面積 事務所 一一一㎡ 宿舎 一六七㎡ 畜舎 一二㎡
	30			1	1	1	15
	この頃よりS M及びP A Sによる結核の化学療法が系統的に使用され始める	戦傷病者戦没者遺族援護法制定		N H K歳末たすけあい運動はじまる 全国の都道府県社会福祉協議会結成完了	静岡県内初の福祉事務所を安倍に設置	福祉事務所制度発足	としよりの日制定
	28	1	14	25			8
	対日講和条約発効	砂糖の統制撤廃	オスロ大会	第三次吉田内閣成立 冬季オリンピック			対日講話条約調印

昭和26年 1951				年月日
8	6	5	4	
7	1	31		日
結核後保護（アフターケア）制度の照会に対し、静岡県衛生部長に 収容人員 32名 回答	保護施設として事業開始する ただし対象は結核回復者のみに限定 収容人員29名（内被保護者24名） 厚生寮長に山村三郎就任	生活保護法による更生施設の設置を認可される 定員36名 静岡県指令厚第四七三号 財団法人 天龍厚生会 昭和二十六年五月二十五日付で申請の生活保護法第四十一條による保護施設の設置はこれを認可する 但し次のように心得ること 昭和二十六年五月三十一日 静岡県知事 斎藤壽夫 一、生活保護法第四十二條及び第四十六條乃至第四十八條の規定を遵守すること	共同募金配分金により事務室、食堂、静養室七六㎡余を増築米屋許可を受け天竜荘に販売する	日
		21	5	日
		児童憲章制定宣言 静岡県保母会設立	浜名郡竜池村を北浜村に編入 この年人工気胸術、人工気腹術の治療法が全盛	日
	8	4	30	日
	第二次吉田内閣成立 住民登録法制定		米屋の登録制実施 連合国軍最高司令官マッカーサー元師罷免 静岡県知事に斎藤壽夫当選	一般事項

昭和28年 1953								昭和27年			
11	10	9	8	7	6	5	4	3	12	10	9
	22			20	9			28	6		6
	理事会 評議員会			援助物資の衣料86点靴9足受配 牛乳請負販売営業届	ラジオ組立修理部、孔版印刷部を設置	糸繰機械4台を借入し手編みを始める		共同募金配分金により収容室、炊事室及び浴室を増築	厚生大臣に社会福祉法人の登記完了届		第一種社会福祉事業開始届
9			19	1	1		1				
精神薄弱児対策基本要綱策定			社会福祉事業振興会法制定 (施行昭和29年4月1日)	恩給法改正(軍人恩給復活)	静岡県身体障害者更生指導所 設置		静岡県の各地方事務所全廃に伴い、各福祉事務所設置完了 中遠事務所の管轄に入る	CAC物資の配給始まる (昭和32年度まで)			
		20	28		5	21			1	30	
		町村合併促進法制定 (施行10月1日)	民間テレビ放送開始		東海道線浜松～名古屋間 電化	第五次吉田内閣成立			NHKテレビ放送開始		第四次吉田内閣成立

昭和27年			1952		年
8	7	6	5		
1		7	17		
旅費規定を定める		共同募金配分金により寮舎補修及び寝具の購入	財団法人から社会福祉法人への組織変更を認可される		
			内 容		
			厚生省静社第一九四号		
			財団法人 天龍厚生会		
			昭和二十七年三月二十日附で申請のあった財団法人		
			の社会福祉法人天龍厚生会への組織変更を認可する		
			昭和二十七年五月十七日		
			厚生大臣 吉武恵市		
			○所在地 従前どおり		
			○会の目的 要保護者階層にして結核回復期にある者を收容し		
			自力更生互助の精神を基調として医学的管理の下に		
			職業補導を兼ね後保護者指導を行い再発慢延を防止		
			しつつ社会人としての生活が出来るように援助する		
			ことを目的とする		
			○事業 第一種社会福祉事業		
			更生施設厚生寮の設置経営		
			作業訓練所の設置経営		
			○資産の総額 一、三六一、三三八円八九銭		
1	19		日		
静岡県世帯更生運動実施 (しあわせを高める運動)	日本精神薄弱者育成会設立		関 連 事 項		
	19 1	29	日		
	住民登録実施 夏季オリンピック ヘルシンキ大会	東海道線電化始まる	一 般 事 項		

昭和31年			1956	昭和30年					
10	9	5	4	3	1	12	11	10	
		10	29	19				20	
評議員会		厚生寮竣工式（増改築）	施設整備費の多額寄付により内山竹藏理事長 紺綬褒章を受章 御下賜金を拝受	お年玉付年賀はがき寄付金及び内山竹藏理事長の寄付金により厚生寮を増改築 厚生寮の定員変更認可（静岡県指令厚第二四九号） 36名↓50名				結核後保護施設設置により国立療養所天竜荘長から感謝状を受ける	
	30		1					20	
	二俣町、光明村、竜川村、 下阿多古村、上阿多古村 及び熊村の六ヶ町村を合併し 二俣町として新発足		北浜村、浜名町、中瀬村、 赤佐村及び亀玉村を合併し 浜北町を新設 （全国一の人口の町となる）					国立療養所天竜荘 創立15周年 式典	
15					26	18	23		
佐久間ダム完工					冬季オリンピック コルチナ・ダンペッツォ 大会	日本の国連加盟が承認	第三次鳩山内閣成立		

昭和30年				1955		昭和29年			1954			年
8	6		4	3	2	12	10	5	4	3	月	
1	8		29				21		10		日	
非常警備規定を定める	理事会	今般その事業御奨励の思召をもって 金壺封を下賜せられました この旨お伝えします 昭和三十年四月二十九日 宮内庁長官 宇佐見毅 社会福祉法人 天龍厚生会殿		事業御奨励の思召により金一封を下賜される			理事会 評議員会	5棟畜舎3棟の譲渡申請をする	共同募金配分金により井戸給水タンクの設備と屋根補修 国立療養所天竜荘長に国有財産の土地三四、八四八㎡特殊外気小舎		内 容	
								19			日	
								厚生年金保険法制定	社会福祉事業振興会設立		関 連 事 項	
6	1		19	1	10					1	日	
第1回原水爆禁止世界大会	初のアルミ貨幣（一円） 発行		第二次鳩山内閣成立	静岡県知事に斎藤壽夫 再選	鳩山内閣成立					ビキニ水爆実験により第五 福竜丸被災	一 般 事 項	

昭和34年 1959					昭和33年 1958			
9	5	4	2	1	12	11	10	9
26	2					2	8	
伊勢湾台風により寮舎の屋根等破損	共同募金配分金により職業補導機材購入					共同募金配分金により補導機材購入	理事会 評議員会	
		16		20	27	30	8	3
	児童権利宣言（国連） （施行11月1日）	国民年金法制定 （施行11月1日）		天竜市施行記念式典	国民健康保険法制定	二俣町は天竜町と改称し同時に市政を施行して天竜市誕生（人口三二、五三二名） 天竜市長に熊村昌一郎当選 第9回国際社会事業会議 （12月6日）		
26		10	18	30	1	1		26
伊勢湾台風により大被害	正田美智子様ご成婚	皇太子明仁殿下と スコーパーレー大会	冬季オリンピック 三選	メートル法完全施行実施 静岡県知事に斎藤壽夫	東京タワー完成	一万円札発行 開始	静野川台風により伊豆地方 大被害 （死者行方不明970名）	

昭和33年				昭和32年				1957				昭和31年				年月日
6	4	3	1	12	11	10	7	5	4	3	2	12	11	月		
		25		10	28	12	10	15	1	29	27	19		日		
		借用中の国有財産（天竜荘管理）の払下げ契約成立 土地 三四、四七二㎡		厚生寮診療所開設 管理者 亀井一郎氏（天竜荘医師）	厚生寮診療所の開設許可（静岡県指令医第一八七号の二六） 監事 野口金之助 鈴木藤作 理事 内山竹藏 松野勝太郎 長谷川保 横江得成 山村三郎	理事会にて役員等改選 靴下編部の補導開始		共同募金配分金により職業補導機材購入 理事会	御下賜金を拝受 理事会	厚生寮の定員変更認可 50名 ↓ 100名				内 容		
	1		10						1					日		
	日本社会事業学校 四年制大学 となる		天竜荘定床800床						静岡県後保護指導所新設置					関 連 事 項		
12			10			5					17	25	23	19	日	
第二次岸内閣成立			秋葉ダム完工			ソ連人工衛星第1号打ち上げ					秋葉神社火災	岸内閣成立	石橋内閣成立	日ソ国交回復 夏季オリンピック メルボルン大会	一 般 事 項	

昭和37年				1962	昭和36年				1961				昭和35年		
8	6	4	3	2	10				9	7	6	5	4	12	11
		29	13	18	12					10			29		
厚生寮診療所管理者を中村健治氏（天竜荘長）に変更		御下賜金を拝受	清風寮地鎮祭	理事会 評議員会	監事 野口金之助 松野弘	理事 内山竹藏 大石峰郎 熊村昌一郎 坪井亀藏 大手甚藏 匂坂佐一 熊平恭一 山村三郎		共同募金配分金により寮舎塗装及び防火用水池設置		この頃時代の要請に即応し従来の結核後保護より心身障害者援護に運営方針を変更	御下賜金を拝受				
	1						21		19					8	
	静岡県老人クラブ連合会設立						静岡県社会福祉会館設置		社会福祉施設職員退職手当 共済法制定（施行10月1日）	社会福祉施設に対する労働基準法第八条適用				静岡県にて全国社会福祉大会（10日）	
				20					27				8		
				米人工衛星で軌道飛行（フレンドシップ7）					豪雨被害により天竜市に災害救助法発動				第二次池田内閣成立		

昭和35年 1960								昭和34年 1959		年
10	9	8	7	6	4	3	2	12	11	10
10	9	8	7	6	4	3	2	12	11	10
20	10				29		10			4
収載	天竜荘創立20周年記念誌に「後保護施設の状況」として本会の記事	共同募金配分金により寮舎の塗装及び防火用水池一ヶ所設置			御下賜金を拝受		ラジオ部、孔版部懇談会 以後部別に随時開催する			理事会 役員等改選により全員（理事5名 監事2名）再選
20			25	1	1	1	31	17		22
天竜荘創立20周年記念式典			静岡県保育所連合会設立 身体障害者雇用促進法制定	静岡県民間社会福祉従事者共済制度創設	県公文書の左書きを実施	精神薄弱者福祉法制定（施行4月1日）		（施行昭和35年3月1日） 日本学校安全会法制定		共同募金倍加運動がはじまる 静岡県手をつなぐ親の会設立
	10	25	19						20	
	カラートレビの放映開始 池田内閣 所得倍増政策発表	夏季オリンピック ローマ大会	池田内閣成立						NHK浜松放送局 放送開始	テレビ

昭和38年 1963				昭和37年		
8	7	5	2	1	12	
31		25	21			3
共同募金配分金により給水槽設備及び畳、寝具補修		理事会にて役員改選 委嘱理事 内山竹藏 松野勝太郎 横江得成 熊村昌一郎 坪井亀藏 匂坂佐一 熊平恭一 長谷川栄次郎 高林貞一 山村三郎 監理事 野口金之助 木下久次 監理事 大石峰郎 大手甚藏 監事 松野 弘	本会の所在地を天竜市渡ヶ島二七番地の三に変更			清風寮長に山村三郎就任（厚生寮長兼任） 清風寮管理規程を定める 内山竹藏理事長 篤行者として天竜市長表彰を受ける
	11	1	16		1	
	誕生 浜北市長に坪井亀藏当選 老人福祉法制定 （施行8月1日）	浜北町市制施行により浜北市	内山社団（理事長内山竹藏） 紺綬褒状受章		静岡県下に善意銀行設置	
15				26		
第1回全国戦没者追悼式				四選	静岡県知事に斎藤壽夫	

昭和37年 1962				年月日	内容	関連事項	一般事項
11	10	9					
1	13	10	15				
生活保護法による救護施設清風寮の設置を認可される 定員50名	清風寮竣工式 共同募金配分金により倉庫及び畳、寝具補修 県費補助金、市町村補助金、お年玉付年賀はがき寄付金及び篤志家の寄付金により救護施設清風寮を新設 清風寮竣工式	就任 監事 木下久次 退任 理事 長谷川保 猿田孝雄 監事 鈴木藤作					
静岡県指令第一四七三号 社会福祉法人 天竜厚生会 昭和三十七年九月二十八日付をもって申請のあった生活保護法第四十一条第二項の規定による保護施設（清風寮）の設置については、これを許可する 昭和三十七年十一月一日 静岡県知事 斎藤壽夫 一、生活保護法の諸規定を遵守するとともに常に関係福祉事務所と緊密な連絡を保つこと 二、生活保護法第四十六条の規定に基づく管理規定については遅滞なく届出ること 三、施設事務費支弁額については一人月額四、二五六円であること							

昭和39年						1964	
12	11	10	9	8	7		
1	3	14	10	1	24	6	
施設建設用地購入	内山竹藏理事長 静岡県知事表彰を受ける	清風寮地鎮祭（増築）	共同募金配分金により厚生寮の畳、寝具補修及び動力消火ポンプ購入	総合事務所新設工事着工	理事会にて役員改選 理事全員（9名）監事1名再選 委嘱 監 事 若山運法	百々山寮長に稲垣義雄就任 百々山寮運営の方針を定める 百々山寮竣工式	一、老人福祉法の諸規定を遵守するとともに常に措置の実施機関と緊密な連けいを保つこと 二、保護措置費基準額については一人当月額 一四、〇一六円（生活費六、五一五円、事務費七、五〇一円）であること 三、医師は常勤とすること
					2		
	日本自転車振興会及び日本小型自動車振興会より社会事業に助成の途が講ぜられる				特別児童扶養手当等の支給に關する法律制定 （施行9月1日）		
	9	10	1				
	佐藤内閣成立	東海道新幹線営業開始 夏季オリンピック 東京にて開催（〜24日）					

昭和39年						1964	昭和38年	年
6	4	3	2	1	12	10	9	月
1		31	26	18	16			日
老人福祉法による特別養護老人ホーム百々山寮の設置を認可される 定員50名		野口金之助 監事を退任 国県補助金及び隣接市町村補助金等により百々山寮を新設	施設整備費の多額寄付により理事長内山竹藏 紺綬褒章を受章 事務所の所在地移転登記					内容
静岡県指令社第五四八号 社会福祉法人 天竜厚生会 昭和三十九年四月三十日付をもつて申請のあつた老人福祉法第十五条第二項による特別養護老人ホームの設置については次の条件を附してこれを認可する 昭和三十九年六月一日 静岡県知事 斎藤壽夫	1					1		日
	天竜厚生会後援会設立 静岡県立養護学校天竜分校が 静岡県立天竜養護学校として 独立					浜松療護園設置		関連事項
				29	9			日
			冬季オリンピック インスブルック大会		第三次池田内閣成立			一般事項

昭和41年		1966			
10	8	6	5		
17		10	18	29	
理事6名、監事1名再選 委嘱理事 青山利一 監事 桜井順應 退任 監事 若山運法	評議員会	共同募金配分金により百々山寮の外柵新設及び畳、寝具補修	白糸寮竣工式	稲垣義雄百々山寮長が白糸寮長に転じ、後任寮長に大石勝馬就任 災害予防規定を定める 就業規則改正 御下賜金を拝受 社第四六〇号 昭和四十一年四月一日 静岡県知事 社会福祉法人 天竜厚生会理事長様 特別養護老人ホームの設置について（認可） 昭和四十一年三月三十日付をもって申請のあった特別養護老人ホームの設置については老人福祉法（昭和三十八年法律第一三三号）第十五条第二項の規定により次の条件をつけて認可します 記 一、老人福祉法の諸規定を遵守するとともに常に措置の実施機関と緊密な連けいを保つこと	
15					
第1回敬老の日					

昭和41年		1966		昭和40年		1965		年	
4	3	2	11	10	9	5	3	2	月
1	31	20	23	15	28	27	1	29	日
老人福祉法による特別養護老人ホーム白糸寮の設置を認可される 定員50名	国県補助金 お年玉付年賀はがき寄附金及び隣接市町村補助金等により富士宮市上井出に特別養護老人ホーム白糸寮を新設 大石勝馬湖西町鷺津母子寮長を退職	理事会 前理事長内山竹藏氏胸像除幕式（氏の分骨を埋葬する）	理事長に内山信一就任 評議員会	高圧供給切替受電設備完成 内山竹藏理事長没する 75歳 叙位叙勲 正六位 勲五等双光旭日章	白糸寮地鎮祭	清風寮の定員変更認可（静岡県指令社第八一八号） 50名→100名	県単独補助金及び篤志寄付等により清風寮を増設 総合事務所（内山会館）新設 栗田安美氏（春野町）、林良太郎氏（浜松市）紺綬褒章を受章	就業規則改正	内容
	22		12	4					日
	静岡県精神衛生センター設立		前理事長内山竹藏告別式 静岡県民間社会福祉事業施設 連合会設立						関連事項
									日
									一般事項

昭和43年 1968						昭和42年 1967					
9	8	5	4	3	2	12	11	10	9		
10	25			25		16	15	2	26	2	15
小松保育園地鎮祭	理事会	理事会		職員宿舍新設		理事会 評議員会	理事会 評議員会	理事会 評議員会	職員宿舍地鎮祭	理事会 評議員会	厚生寮長に澤口政次就任（指導課長兼務） 理事会 評議員会
収容を委託することができるとして指定する 昭和四十二年八月一日 厚生大臣 坊秀男											
		21	1				15				
		初の静岡県車椅子使用者スポーツ大会	県福祉事務所の統廃合			静岡県心身障害児（者）総合対策委員会（通称四人委員会）設置	静岡県肢体不自由児父母の会設立				
					6						
					冬季オリンピック グルノーブル大会						

昭和42年					1967		昭和41年		1966		年			
8					6		5		2		1		月	
1					30		25		10		29		日	
社更第二三八号 内部障害者更生援護施設 厚生寮 昭和四十二年六月十日付申請については身体障害者福祉法（昭和二十四年法律第二八三号）第十八条第二項の規定により援護の実施機関が身体障害者の					身体障害者福祉法により収容できる施設として内部障害者更生援護施設厚生寮が指定される 定員100名		共同募金配分金により清風寮の外柵及び畳、寝具補修 理事会 理事会		役員等改選 三宅敏男を理事に委嘱		役員会 委嘱 理事 若山運法 山村三郎清風寮長 静岡県社会福祉大会会長表彰を受ける		事務局に役付職員を置く（3課を新設） 事務局長 厚生寮長兼清風寮長 山村三郎 事務局次長 百々山寮長 大石勝馬 庶務課長 横山武雄 指導課長 澤口政次 事業課長 下位正知	内容
6													日	
初の静岡県身体障害者スポーツ大会													関連事項	
2							11		30				日	
国鉄佐久間線着工							第1回建国記念の日		静岡県知事に竹山祐太郎 当選				一般事項	

昭和44年				1969	
8	7	6	5		
10	21	12	20	10	30
理事会	あかいし学園地鎮祭 理事会	理事会 評議員会	中山吉平を理事に委嘱 理事会	小松保育園長に牧野ふく江就任 理事会	社法（昭和二十二年法律第一六四号）第三十五条 第三項の規定により昭和四十四年四月一日付をも って認可します。 ただし次のとおり心得て下さい 記 一、定員は九〇名とする その内訳は三才以上児七〇名、 二才以上三才未満児一〇名、 二才未満児一〇名とする
		10	4		
		通達 より藍綬褒章を受章 厚生省、社会福祉施設の指導 監督の積極的実施について	理事長内山信一、緑化事業に		
	21		26	1	
	米宇宙飛行士、月面に到着		東名高速道路全線開通 「イザナギ景気」 （16億3千万ドル） 国際収支の黒字新記録		

昭和44年			1969			昭和43年	1968	年
		4	3	1		12	11	10
		1	28	20	11	7	14	21
児第一九号 昭和四十四年三月三十一日 静岡県知事 竹山祐太郎 社会福祉法人 天竜厚生会 理事長 内山信一様 保育所設置認可について 昭和四十四年三月十五日申請のあった社会福祉法人天竜厚生会小松保育園の設置については児童福祉法による小松保育園の設置を認可される 定員90名			運営委員会準備会 理事会 評議員会 共同募金配分金により清風寮の外柵、門の設備 国県補助金及び浜北市補助金により浜北市小松に小松保育園を新設 小松保育園竣工式			28	19	25
						理事長内山信一静岡県社会福祉協議会副会長に就任 理事長内山信一財団法人静岡県社会福祉事業共済会会長に就任	清風寮竣工式 集会室新設	県単独補助金及びお年玉付年賀はがき寄付金により清風寮作業室兼集会室新設
						28	3	
						財団法人静岡県福祉事業共済会設立	天竜市制施行10周年記念式典	
				19	10	10		12
						天竜奥三河国定公園指定 安田講堂紛争	三億円強奪事件 大学紛争全国に広がる	夏季オリンピック メキシコシティ大会
								一般事項

昭和46年			昭和45年				1970	
3	1	11	10	9	8	7		
22		1	19 8	10	31	30	18 10 6	
国県補助金、県単独補助金により浜北市於呂に芝本保育園を新設		第1回施設合同保護者の集い及び第1回施設合同作品展（7日間） 以後毎年継続する	赤石寮新設及び厚生寮増設地鎮祭 静岡県社会福祉協議会会長表彰 下位正知		内部障害者更生援護施設厚生寮を廃止 芝本保育園地鎮祭	理事を20名に増員 委嘱 木村市郎 大倉重作 藤森常次郎 高田利一 白糸寮竣工式（増設）	施設整備計画町村長協議会 理事会 理事会	
				1			理事長 内山信一 昭和四十五年五月二十六日付け申請については身体障害者福祉法（昭和二十四年法律第二八三号）第一八条第二項の規定により援護の実施機関が身体障害者の収容を委託することができる施設として指定する 昭和四十五年六月一日 厚生大臣 内田常雄	
				天竜市庁舎開庁式 天竜荘病棟を増築				
	28							
再選	静岡県知事に竹山祐太郎		高齢人口7%超（高齢化社会）					

昭和45年		1970		年
6	5			4
1		23		1
厚生省第四五五号 社会福祉法人 天竜厚生会		あかいし学園管理規程を定める 白糸寮の定員変更認可 50名↓100名 職員人事 事務局長兼あかいし学園長 山村三郎 庶務課長兼清風寮長 横山武雄 貴布祢保育園長 牧野ふく江 小松保育園長 木下道子 あかいし学園及び厚生寮（改築）竣工式 創立20周年記念式典 記念誌「施設概況」を出席者に配布する		内容を認めます ただし次のとおり心得て下さい 記 一、定員は九十五名とすること その内訳三才以上児六〇名、 二才以上三才未満児一四名、 二才未満児二一名とすること
4	21			日
(5日)		心身障害者対策基本法制定 静岡市にて全国老人福祉会議		関連事項
				日
				一般事項

昭和46年		1971	
7	6	5	15
21	29	1	29
厚生省、厚生寮を身体障害者療護施設法制化に伴う実態調査	厚生寮の定員変更認可 赤石寮及び厚生寮（増設）竣工式 75名↓100名	1 精神薄弱者福祉法による更生施設赤石寮は援護施設に適合する施設であることを認定される 定員50名 児第一八〇号 社会福祉法人 天竜厚生会 理事長 内山信一 昭和四十六年四月二十六日天厚第一三号で申請のあった精神薄弱者更生施設赤石寮は精神薄弱者福祉法（昭和三十五年法律第三十七号）第十六条第四項の規定による精神薄弱者援護施設基準に適合する施設であることを認定する 昭和四十六年五月一日 静岡県知事 竹山祐太郎	29 県西部コロニー建設の構想を表明 御下賜金を拝受 15 理事会
		27	
		児童手当法制定 （施行昭和49年1月1日）	
	17		
	沖縄返還協定調印		

昭和46年		1971	
4	3	年月	日
1	30	26	日
芝本保育園に田中千世子就任 芝本保育園竣工式 国県補助金、県単独補助金及び隣接市町村補助金により精神薄弱者更生施設赤石寮及び厚生寮増設職員宿舎1棟及び居宅2棟新設 芝本保育園の設置を認可される 定員90名 児第三七号 昭和四十六年四月三十日 静岡県知事 竹山祐太郎 社会福祉法人 天竜厚生会 理事長 内山信一様 保育所の設置の認可について（認可） 昭和四十六年三月二十五日天厚第一三九号で申請のあった芝本保育園にかかるこのことについては児童福祉法第三十五条第三項の規定に基づき昭和四十六年四月一日付けをもってこれを認可します ただし次のとおり心得下さい 記 一、定員は九〇名とすること その内訳三才以上児五〇名、 二才以上三才未満児二五名、 二才未満児一五名とすること			
			日
			関連事項
			日
			一般事項

昭和47年 1972				昭和46年 1971		昭和45年 1970		昭和44年 1969		昭和43年 1968		昭和42年 1967		昭和41年 1966		昭和40年 1965		昭和39年 1964		昭和38年 1963		昭和37年 1962		昭和36年 1961		昭和35年 1960		昭和34年 1959		昭和33年 1958		昭和32年 1957		昭和31年 1956		昭和30年 1955		昭和29年 1954		昭和28年 1953		昭和27年 1952		昭和26年 1951		昭和25年 1950		昭和24年 1949		昭和23年 1948		昭和22年 1947		昭和21年 1946		昭和20年 1945		昭和19年 1944		昭和18年 1943		昭和17年 1942		昭和16年 1941		昭和15年 1940		昭和14年 1939		昭和13年 1938		昭和12年 1937		昭和11年 1936		昭和10年 1935		昭和9年 1934		昭和8年 1933		昭和7年 1932		昭和6年 1931		昭和5年 1930		昭和4年 1929		昭和3年 1928		昭和2年 1927		昭和1年 1926		昭和0年 1925		昭和-1年 1924		昭和-2年 1923		昭和-3年 1922		昭和-4年 1921		昭和-5年 1920		昭和-6年 1919		昭和-7年 1918		昭和-8年 1917		昭和-9年 1916		昭和-10年 1915		昭和-11年 1914		昭和-12年 1913		昭和-13年 1912		昭和-14年 1911		昭和-15年 1910		昭和-16年 1909		昭和-17年 1908		昭和-18年 1907		昭和-19年 1906		昭和-20年 1905		昭和-21年 1904		昭和-22年 1903		昭和-23年 1902		昭和-24年 1901		昭和-25年 1900		昭和-26年 1899		昭和-27年 1898		昭和-28年 1897		昭和-29年 1896		昭和-30年 1895		昭和-31年 1894		昭和-32年 1893		昭和-33年 1892		昭和-34年 1891		昭和-35年 1890		昭和-36年 1889		昭和-37年 1888		昭和-38年 1887		昭和-39年 1886		昭和-40年 1885		昭和-41年 1884		昭和-42年 1883		昭和-43年 1882		昭和-44年 1881		昭和-45年 1880		昭和-46年 1879		昭和-47年 1878		昭和-48年 1877		昭和-49年 1876		昭和-50年 1875		昭和-51年 1874		昭和-52年 1873		昭和-53年 1872		昭和-54年 1871		昭和-55年 1870		昭和-56年 1869		昭和-57年 1868		昭和-58年 1867		昭和-59年 1866		昭和-60年 1865		昭和-61年 1864		昭和-62年 1863		昭和-63年 1862		昭和-64年 1861		昭和-65年 1860		昭和-66年 1859		昭和-67年 1858		昭和-68年 1857		昭和-69年 1856		昭和-70年 1855		昭和-71年 1854		昭和-72年 1853		昭和-73年 1852		昭和-74年 1851		昭和-75年 1850		昭和-76年 1849		昭和-77年 1848		昭和-78年 1847		昭和-79年 1846		昭和-80年 1845		昭和-81年 1844		昭和-82年 1843		昭和-83年 1842		昭和-84年 1841		昭和-85年 1840		昭和-86年 1839		昭和-87年 1838		昭和-88年 1837		昭和-89年 1836		昭和-90年 1835		昭和-91年 1834		昭和-92年 1833		昭和-93年 1832		昭和-94年 1831		昭和-95年 1830		昭和-96年 1829		昭和-97年 1828		昭和-98年 1827		昭和-99年 1826		昭和-100年 1825		昭和-101年 1824		昭和-102年 1823		昭和-103年 1822		昭和-104年 1821		昭和-105年 1820		昭和-106年 1819		昭和-107年 1818		昭和-108年 1817		昭和-109年 1816		昭和-110年 1815		昭和-111年 1814		昭和-112年 1813		昭和-113年 1812		昭和-114年 1811		昭和-115年 1810		昭和-116年 1809		昭和-117年 1808		昭和-118年 1807		昭和-119年 1806		昭和-120年 1805		昭和-121年 1804		昭和-122年 1803		昭和-123年 1802		昭和-124年 1801		昭和-125年 1800		昭和-126年 1799		昭和-127年 1798		昭和-128年 1797		昭和-129年 1796		昭和-130年 1795		昭和-131年 1794		昭和-132年 1793		昭和-133年 1792		昭和-134年 1791		昭和-135年 1790		昭和-136年 1789		昭和-137年 1788		昭和-138年 1787		昭和-139年 1786		昭和-140年 1785		昭和-141年 1784		昭和-142年 1783		昭和-143年 1782		昭和-144年 1781		昭和-145年 1780		昭和-146年 1779		昭和-147年 1778		昭和-148年 1777		昭和-149年 1776		昭和-150年 1775		昭和-151年 1774		昭和-152年 1773		昭和-153年 1772		昭和-154年 1771		昭和-155年 1770		昭和-156年 1769		昭和-157年 1768		昭和-158年 1767		昭和-159年 1766		昭和-160年 1765		昭和-161年 1764		昭和-162年 1763		昭和-163年 1762		昭和-164年 1761		昭和-165年 1760		昭和-166年 1759		昭和-167年 1758		昭和-168年 1757		昭和-169年 1756		昭和-170年 1755		昭和-171年 1754		昭和-172年 1753		昭和-173年 1752		昭和-174年 1751		昭和-175年 1750		昭和-176年 1749		昭和-177年 1748		昭和-178年 1747		昭和-179年 1746		昭和-180年 1745		昭和-181年 1744		昭和-182年 1743		昭和-183年 1742		昭和-184年 1741		昭和-185年 1740		昭和-186年 1739		昭和-187年 1738		昭和-188年 1737		昭和-189年 1736		昭和-190年 1735		昭和-191年 1734		昭和-192年 1733		昭和-193年 1732		昭和-194年 1731		昭和-195年 1730		昭和-196年 1729		昭和-197年 1728		昭和-198年 1727		昭和-199年 1726		昭和-200年 1725		昭和-201年 1724		昭和-202年 1723		昭和-203年 1722		昭和-204年 1721		昭和-205年 1720		昭和-206年 1719		昭和-207年 1718		昭和-208年 1717		昭和-209年 1716		昭和-210年 1715		昭和-211年 1714		昭和-212年 1713		昭和-213年 1712		昭和-214年 1711		昭和-215年 1710		昭和-216年 1709		昭和-217年 1708		昭和-218年 1707		昭和-219年 1706		昭和-220年 1705		昭和-221年 1704		昭和-222年 1703		昭和-223年 1702		昭和-224年 1701		昭和-225年 1700		昭和-226年 1699		昭和-227年 1698		昭和-228年 1697		昭和-229年 1696		昭和-230年 1695		昭和-231年 1694		昭和-232年 1693		昭和-233年 1692		昭和-234年 1691		昭和-235年 1690		昭和-236年 1689		昭和-237年 1688		昭和-238年 1687		昭和-239年 1686		昭和-240年 1685		昭和-241年 1684		昭和-242年 1683		昭和-243年 1682		昭和-244年 1681		昭和-245年 1680		昭和-246年 1679		昭和-247年 1678		昭和-248年 1677		昭和-249年 1676		昭和-250年 1675		昭和-251年 1674		昭和-252年 1673		昭和-253年 1672		昭和-254年 1671		昭和-255年 1670		昭和-256年 1669		昭和-257年 1668		昭和-258年 1667		昭和-259年 1666		昭和-260年 1665		昭和-261年 1664		昭和-262年 1663		昭和-263年 1662		昭和-264年 1661		昭和-265年 1660		昭和-266年 1659		昭和-267年 1658		昭和-268年 1657		昭和-269年 1656		昭和-270年 1655		昭和-271年 1654		昭和-272年 1653		昭和-273年 1652		昭和-274年 1651		昭和-275年 1650		昭和-276年 1649		昭和-277年 1648		昭和-278年 1647		昭和-279年 1646		昭和-280年 1645		昭和-281年 1644		昭和-282年 1643		昭和-283年 1642		昭和-284年 1641		昭和-285年 1640		昭和-286年 1639		昭和-287年 1638		昭和-288年 1637		昭和-289年 1636		昭和-290年 1635		昭和-291年 1634		昭和-292年 1633		昭和-293年 1632		昭和-294年 1631		昭和-295年 1630		昭和-296年 1629		昭和-297年 1628		昭和-298年 1627		昭和-299年 1626		昭和-300年 1625		昭和-301年 1624		昭和-302年 1623		昭和-303年 1622		昭和-304年 1621		昭和-305年 1620		昭和-306年 1619		昭和-307年 1618		昭和-308年 1617		昭和-309年 1616		昭和-310年 1615		昭和-311年 1614		昭和-312年 1613		昭和-313年 1612		昭和-314年 1611		昭和-315年 1610		昭和-316年 1609		昭和-317年 1608		昭和-318年 1607		昭和-319年 1606		昭和-320年 1605		昭和-321年 1604	
------------	--	--	--	------------	--	------------	--	------------	--	------------	--	------------	--	------------	--	------------	--	------------	--	------------	--	------------	--	------------	--	------------	--	------------	--	------------	--	------------	--	------------	--	------------	--	------------	--	------------	--	------------	--	------------	--	------------	--	------------	--	------------	--	------------	--	------------	--	------------	--	------------	--	------------	--	------------	--	------------	--	------------	--	------------	--	------------	--	------------	--	------------	--	------------	--	-----------	--	-----------	--	-----------	--	-----------	--	-----------	--	-----------	--	-----------	--	-----------	--	-----------	--	-----------	--	------------	--	------------	--	------------	--	------------	--	------------	--	------------	--	------------	--	------------	--	------------	--	-------------	--	-------------	--	-------------	--	-------------	--	-------------	--	-------------	--	-------------	--	-------------	--	-------------	--	-------------	--	-------------	--	-------------	--	-------------	--	-------------	--	-------------	--	-------------	--	-------------	--	-------------	--	-------------	--	-------------	--	-------------	--	-------------	--	-------------	--	-------------	--	-------------	--	-------------	--	-------------	--	-------------	--	-------------	--	-------------	--	-------------	--	-------------	--	-------------	--	-------------	--	-------------	--	-------------	--	-------------	--	-------------	--	-------------	--	-------------	--	-------------	--	-------------	--	-------------	--	-------------	--	-------------	--	-------------	--	-------------	--	-------------	--	-------------	--	-------------	--	-------------	--	-------------	--	-------------	--	-------------	--	-------------	--	-------------	--	-------------	--	-------------	--	-------------	--	-------------	--	-------------	--	-------------	--	-------------	--	-------------	--	-------------	--	-------------	--	-------------	--	-------------	--	-------------	--	-------------	--	-------------	--	-------------	--	-------------	--	-------------	--	-------------	--	-------------	--	-------------	--	-------------	--	-------------	--	-------------	--	-------------	--	-------------	--	-------------	--	-------------	--	-------------	--	-------------	--	-------------	--	-------------	--	-------------	--	-------------	--	--------------	--	--------------	--	--------------	--	--------------	--	--------------	--	--------------	--	--------------	--	--------------	--	--------------	--	--------------	--	--------------	--	--------------	--	--------------	--	--------------	--	--------------	--	--------------	--	--------------	--	--------------	--	--------------	--	--------------	--	--------------	--	--------------	--	--------------	--	--------------	--	--------------	--	--------------	--	--------------	--	--------------	--	--------------	--	--------------	--	--------------	--	--------------	--	--------------	--	--------------	--	--------------	--	--------------	--	--------------	--	--------------	--	--------------	--	--------------	--	--------------	--	--------------	--	--------------	--	--------------	--	--------------	--	--------------	--	--------------	--	--------------	--	--------------	--	--------------	--	--------------	--	--------------	--	--------------	--	--------------	--	--------------	--	--------------	--	--------------	--	--------------	--	--------------	--	--------------	--	--------------	--	--------------	--	--------------	--	--------------	--	--------------	--	--------------	--	--------------	--	--------------	--	--------------	--	--------------	--	--------------	--	--------------	--	--------------	--	--------------	--	--------------	--	--------------	--	--------------	--	--------------	--	--------------	--	--------------	--	--------------	--	--------------	--	--------------	--	--------------	--	--------------	--	--------------	--	--------------	--	--------------	--	--------------	--	--------------	--	--------------	--	--------------	--	--------------	--	--------------	--	--------------	--	--------------	--	--------------	--	--------------	--	--------------	--	--------------	--	--------------	--	--------------	--	--------------	--	--------------	--	--------------	--	--------------	--	--------------	--	--------------	--	--------------	--	--------------	--	--------------	--	--------------	--	--------------	--	--------------	--	--------------	--	--------------	--	--------------	--	--------------	--	--------------	--	--------------	--	--------------	--	--------------	--	--------------	--	--------------	--	--------------	--	--------------	--	--------------	--	--------------	--	--------------	--	--------------	--	--------------	--	--------------	--	--------------	--	--------------	--	--------------	--	--------------	--	--------------	--	--------------	--	--------------	--	--------------	--	--------------	--	--------------	--	--------------	--	--------------	--	--------------	--	--------------	--	--------------	--	--------------	--	--------------	--	--------------	--	--------------	--	--------------	--	--------------	--	--------------	--	--------------	--	--------------	--	--------------	--	--------------	--	--------------	--	--------------	--	--------------	--	--------------	--	--------------	--	--------------	--	--------------	--	--------------	--	--------------	--	--------------	--	--------------	--	--------------	--	--------------	--	--------------	--	--------------	--	--------------	--	--------------	--	--------------	--	--------------	--	--------------	--	--------------	--	--------------	--	--------------	--	--------------	--	--------------	--	--------------	--	--------------	--	--------------	--	--------------	--	--------------	--	--------------	--	--------------	--	--------------	--	--------------	--	--------------	--	--------------	--	--------------	--	--------------	--	--------------	--	--------------	--	--------------	--	--------------	--	--------------	--	--------------	--	--------------	--	--------------	--	--------------	--	--------------	--	--------------	--	--------------	--	--------------	--	--------------	--	--------------	--	--------------	--	--------------	--	--------------	--	--------------	--	--------------	--	--------------	--	--------------	--	--------------	--	--------------	--	--------------	--	--------------	--

昭和48年 1973						昭和47年		1972
6	5	4	3	2	1	12	11	
18	23	29	30	29	5	6	19	5
竹山祐太郎静岡県知事視察	百々山寮の定員変更認可 御下賜金を拝受	赤石寮の定員変更認可 50名↓100名	県単独補助金、日本自転車振興会補助金及び隣接市町村補助金により 赤石寮を増設 国県補助金、県単独補助金及び隣接市町村補助金により百々山寮を増改築 共同募金交付される（7施設）	職員海外視察研修（韓国） 山村三郎、佐藤泰泉、灌峯義文、宮澤育男 理事会 評議員会	川野辺静参議院議員視察 運営委員会 理事会 評議員会 静岡県議会決算委員会、天竜福祉工場を視察	永原 稔静岡県副知事視察 理事会 評議員会		天竜福祉工場長に佐藤泰泉就任 天竜福祉工場竣工式
		12			1	15		
		本会用地で静岡県中央植樹祭 が行なわれる			老人医療費支給制度の実施	民間福祉施設の不祥事件発生 で社会福祉施設に対する指導 監督の強化を厚生省が通達		
							4	
							船明ダム工事始まる	

昭和47年 1972						年
10	9	8	7	6	5	月
1	22	19	16	17	12	日
身体障害者福祉工場 天竜福祉工場を開設 定員50名 全国3ヶ所（静岡県、大分県、広島県）の一つとして注目を浴び 県内外からの視察頻繁となる	国県補助金、県単独補助金により浜北市於呂に身体障害者福祉工場を 新設	静岡県財政的援助団体等（監査委員）の監査 静岡県議会厚生委員会視察	理事会 評議員会 理事再選一七名及び委嘱 吉田静雄 藤田仲藏 早戸新一 退任 坪井亀藏 山口 薫 前島幸雄 集中豪雨により潤井川の堤防決壊 白糸寮床上浸水あるも全員無事 赤石寮地鎮祭（増築）	森下徳夫を理事に委嘱 以後毎年継続される	県下の福祉事務所長見学 天竜福祉工場地鎮祭 社会福祉法人清水基金より身体障害者用リフト付大型バスの寄贈を 受ける 厚生省の事務監査 実施機関との連絡会	内容
24	19			23	3	日
静岡県、民生委員制度創設 50周年記念静岡県社会福祉大会	静岡県にて精神薄弱児者施設 全国大会（20日）			老人医療費の公費負担制度 確立	浜北市長に吉田静雄当選	関連事項
	29	26	7		15	日
日中国交正常化	夏季オリンピック ミュンヘン大会	田中内閣成立	「日本列島改造論」が ベストセラーになる		沖縄返還	一般事項

昭和49年				1974			
7	6	5			4		
18	18	2	1			30	1
理事会 評議員会 委嘱 理事 木村市郎 大倉重作 藤森常次郎	天竜福祉工場長に山村三郎就任(事務局長、あかいし学園長兼任)	市川 一を理事に委嘱	保育園の定員変更承認(児第一二号) 小松保育園 90名↓120名 内訳は2才以上児70名、 2才以上3才未満児20名、 2才未満児30名 貴布祢保育園 90名↓120名 内訳は3才以上児60名、 2才以上3才未満児20名、 2才未満児40名			三宅敏男 理事を退任	宮脇保育園の定員変更承認(児第一二号) 90名↓120名 内訳は3才以上児67名、 2才以上3才未満児13名、 2才未満児40名 芝本保育園長に村越きみ江就任 大倉重作 理事を退任 赤堀猪太郎を理事に委嘱 共同募金交付される(7施設) 理事会 評議員会
10	7	9					
当選	七夕豪雨 静岡県知事に山本敬三郎	伊豆半島沖地震(震度5)					

昭和49年			1974			昭和48年			1973			年					
3	2	1	12			11	10	9	8	7			月				
30	22	21	26	10	7	3	26	27	9	4	27	17	3	日			
増設 県単独補助金及び浜北市補助金により小松保育園及び貴布祢保育園を	東京海上火災により大型蒸気乾燥機の寄贈を受ける	国県補助金により天竜福祉工場の工場棟に冷房を整備 天竜福祉工場の空調機器完成	失業者保険業務の推進により静岡県知事より感謝状を受ける 小松保育園及び貴布祢保育園地鎮祭（増設）			山村三郎事務局長 厚生大臣表彰を受ける			厚生省貴布祢保育園を監査			静岡県議会総務委員会視察 静岡県財政的援助団体等の監査			静岡県議会厚生委員会天竜福祉工場を視察 共同募金配分金により患者輸送車1台を備える 理事会 評議員会		
								14			24			日			
								静岡県、ねたきり老人に医療費支給決定			静岡県、在宅重症心身障害者介護手当支給要綱制定 （適用4月1日）			関連事項			
10		16					6							日			
小野田寛郎救出		オイルショックで広告灯など消える				騒動	第四次中東戦争勃発 第一次オイルショック							一般事項			

昭和50年		1975	定員100名
児第十一号 昭和五十年四月五日 静岡県知事 山本敬三郎 社会福祉法人 天竜厚生会 理事長 内山信一様 保育所の設置について（認可） 昭和五十年三月二十六日天厚第二四五号であった 新原保育園にかかるこのことについては児童福祉 法第三十五条第三項の規定に基づき昭和五十年四月		厚生省社第四七九号 社会福祉法人 天竜厚生会殿 昭和五十年三月二十二日付け申請については身体障 害者福祉法（昭和二十四年法律第二八三号）第十八 条第二項の規定により援護の実施機関が身体障害者 の収容を委託することができる施設として昭和五十 年四月一日付けをもって指定した 昭和五十年五月二十六日 厚生大臣	
浜名寮長に灌峯義文就任 浜名寮管理規程を定める 新原保育園の設置を認可される 定員90名			

昭和50年		1975	昭和49年		1974	年 月 日	内 容	日	関 連 事 項	日	一 般 事 項
4	3	2	1	12	11	10	9	8			
1	31	28	25	19	17	16	5	2			
身体障害者福祉法により身体障害者を収容できる施設として浜名寮が指定される	国県補助金、県単独補助金及び市町村補助金により浜北市於呂に身体障害者療護施設浜名寮を新設、併せて総合厨房・総合洗濯場を整備 国県補助金及び掛川市補助金により掛川市下西郷に城北保育園を新設	新原保育園竣工式 理事会 評議員会	看護婦当直勤務服務規程を定める 日本自転車振興会補助金及び浜北市補助金により浜北市新原に新原保育園を新設	厚生省、清風寮を監査 職員海外視察研修（イギリス他）14日間 宮澤育男、松本義知 山本敬三郎静岡県知事視察	遠州鉄道定期バス鹿島線（山東～西鹿島）天竜厚生会）運行開始 滝井みゑ赤石寮主任寮母 静岡新聞社・SBS静岡放送福祉賞を受ける	職員海外視察研修（イギリス他）24日間 灌峯義文 山口 薫を理事に委嘱	城北保育園地鎮祭 森下徳夫 理事を退任	理事会 評議員会 退任 理事 匂坂佐一 熊平恭一			
障害者の権利宣言（国連）				28							
				雇用保険法公布							
				9							
			国際婦人年	田中内閣総辞職 三木内閣成立							

		昭和50年		1975	
	7	6	5		
	29	10	29 27	30	29 8 5
	職員海外視察研修（アメリカ）15日間 澤口政次、松永敬正	浜名寮竣工式 創立25周年記念式典 ボランティア55団体（人）に感謝状を贈る	山本敬三郎静岡県知事視察 理事会 評議員会	役員等改選 就任 理事 猪井善亮	城北保育園長に落合千鈴子就任 城北保育園竣工式 共同募金交付される（9施設） 御下賜金を拝受 金澤クニ百々山寮看護婦 勲五等瑞宝章を受章 河口ヤス清風寮看護婦 勲六等宝冠章を受章 役員等改選 退任 理事 木村市郎
	11				
	義務教育諸学校等の女子教育 職員及び医療施設社会福祉施設等の看護婦保母等の育児休業に関する法律制定				
				30	
				ベトナム戦争終結	

昭和50年	1975	年
		4月
		1日
新原保育園長に小杉由喜就任 城北保育園の設置を認可される 定員120名		内容
一日付けをもってこれを認可します。 ただし次のとおり心得て下さい 記 一、定員は九〇名とすること その内訳三才以上児五〇名、 二才以上三才未満児二五名、 二才未満児一五名とすること		
児第十一号 昭和五十年四月五日 静岡県知事 山本敬三郎 社会福祉法人 天竜厚生会 理事長 内山信一様 保育所の設置について（認可） 昭和五十年三月二十六日天厚第二四四号で申請の あった城北保育園にかかるこのことについては、 児童福祉法第三五条第三項の規定に基づき昭和五 十年四月一日付けをもってこれを認可します ただし次のとおり心得て下さい 記 一、定員は一二〇名とすること		
		日
		関連事項
		日
		一般事項

昭和51年		1976		
		4		
		1	26 22 9	
中瀬保育園長に松本雅代就任	児第十一号 昭和五十一年三月三十一日 静岡県知事 山本敬三郎 社会福祉法人 天竜厚生会 理事長 内山信一様 保育所の設置について（認可） 昭和五十一年三月二十四日天厚第二四七号で申請のあった中瀬保育園にかかるこのことについては児童福祉法第三五条第三項の規定に基づき昭和五十一年四月一日付けをもってこれを認可します ただし次のとおり心得て下さい 記 一、定員は九〇名とすること その内訳三才以上児五〇名、 二才以上三才未満児二五名、 二才未満児一五名とすること	中瀬保育園の設置を認可される	国県補助金及び掛川市補助金により掛川市上張に南郷保育園を新設	
		定員90名	国県補助金及び浜北市補助金により浜北市中瀬に中瀬保育園を新設	
			国県補助金及び県下市町村補助金により浜北市於呂に重度身体障害者収容授産施設天竜ワークキャンプパスを新設	
		1		
		県福祉事務所の統合により、西部民生事務所が設置されその管轄に入る		

昭和51年	1976	昭和50年	1975		年月日
3	2	12	11	10	8
1	10	15	1	1	12
理事会 評議員会 役員等改選 退任 理事 山口 薫 就任 理事 藤江喜重 職員海外視察研修（西ドイツ他）13日間 山村三郎、土居孝臣	日本船舶振興会補助金により天竜総合センターを新設	理事会 評議員会 天竜ワークキャンプパス地鎮祭	城北保育園長に山崎勝子就任 就業規則一部改正 就業ワークキャンプパス地鎮祭	職員海外視察研修（韓国）3日間 内山信一、土居孝臣 大石勝馬百々山寮長、山本雅祥赤石寮指導員、澤口政次厚生寮長、鈴木榮治赤石寮調理員、横山武雄清風寮長 静岡県社会福祉大会会長表彰を受ける 山村三郎事務局長 藍綬褒章を受章	静岡県財政的援助団体等の監査
					1
				第1回施設入所者作品展開催（静岡、沼津、浜松）	「11月30日はじめて「福祉を高める県民運動」を実施
	4	26			日
	米国上院外交委員会でロッキード事件明るみに出る 冬季オリンピック大会 インスブルック大会	不況により完全失業者100万人突破 スト権スト（12月3日）			一般事項

		昭和51年	1976
	5		
16	9	5	2
役員等改選 就任 理事 鈴木 清	天竜総合センター及び天竜ワークキャンプパス竣工式 共同募金交付される（10施設） 役員等改選 就任 監事 本多直彦	天竜総合センター内に売店、理容室を開設	天竜ワークキャンプパス所長に松永敬正就任 天竜ワークキャンプパス管理規程を定める 事務局に管理課を置き、事業課を会計課に改称する 管理課長に宮澤育男就任 中瀬保育園竣工式 南郷保育園竣工式
			厚生省社第四五六号 天竜ワークキャンプパス 昭和五十一年三月二十二日付け申請については身体障害者福祉法（昭和二十四年法律第二八三号）第一条第三項の規定により援護の実施機関が身体障害者の収容を委託することができる施設として昭和五十一年四月一日付けをもって指定した 昭和五十一年五月二十一日 厚生大臣 田中正巳
	12		
	静岡県政100年記念式典		
17			
夏季オリンピック モントリオール大会			

			昭和51年	1976	年
					4月
					1日
					内容
					日
					日
					一般事項

昭和52年			1977		昭和51年	1976
			4	3	12	11
6			1	28		7
美浜寮が認定される 精神薄弱者福祉法による精神薄弱者援護基準に適合する施設として 定員 50名			赤石寮の定員変更認可（児第二六号） 100名↓120名 事務局に施設課を置く 職員人事 事務局長兼美浜寮長 山村三郎 指導課長兼浜名寮長 灌峯義文 施設課長兼厚生寮長 澤口政次 あかいし学園長 松本義知 天竜福祉工場長 渡邊 宏 事務局設置規則、同庶務規程を定める 経理規程、職員の旅費に関する規程改正	県単独補助金、日本自転車振興会及び県下市町村補助金により浜北市 於呂に精神薄弱者更生施設美浜寮を新設 県下市町村補助金により赤石寮を増築		施設合同保護者の集い 秋の祭典 功労者として穴戸芳男初代理事長（前天竜荘長）、 中村健治天竜荘長、西尾俊二元下阿多古村長を表彰する
						1
						民生委員社会福祉施設等を 対象として全社協火災共済 制度創設
					24	10
					設定 福田内閣成立	ソ連200カイリ専管水域を

昭和51年		1976		年
10	9	8	7	5
25	22	15	23	21
厚生寮入寮者の句集「車椅子」刊行 湖東二郎を理事に委嘱	会章制定 厚生寮看護婦開発貴久枝の応募作品を採用 白糸寮10周年記念式典 役員等改選 退任 理事 大場和三次 静岡県社会福祉協議会会長表彰 稲垣義雄	職員海外視察研修（アメリカ） 14日間 木下道子、村松光彦	入浴サービス事業を開始（白糸寮） 天竜市消防署協力による施設合同防火訓練実施	理事会 評議員会 役員等改選 理事2名、監事1名再選 就任 理事 足立菊雄 酒川達雄 監事 坪井貞次 退任 理事 藤江喜重 市川 一 監事 木下久次 桜井順應
				日
				関連事項
29			27	20
山形県酒田市大火焼失 一、二〇〇棟			米国バイキング1号 火星 軟着陸、観測に成功 ロッキード事件 田中角栄 前首相逮捕	日
				一般事項

昭和53年	1978	昭和52年	1977	
2	1	11	10	9
28	27	30	16	8
新設 社会福祉法人丸紅基金の助成金により総合洗濯場に自動おむつ折り たたみ機を導入	赤堀猪太郎 理事を退任 大倉重作を理事に委嘱	貴布祢保育園長牧野ふく江 全国社会福祉協議会会長表彰を受ける 同牧野ふく江 全国保育協議会会長表彰を受ける なぎさ保育園地鎮祭	那須田大三郎を理事に委嘱 職員海外視察研修（アメリカ）2ヶ月間 山本 実 車輜管理規程を定める 厚生省身体障害者施設の実施状況調査 静岡県社会福祉協議会会長表彰 小林みづ枝、鈴木しげ子 すぎのこ保育園地鎮祭 日本船舶振興会よりリフト付大型バスの寄贈を受ける 屋部沖縄県副知事視察	鈴木 清 理事を退任 静岡県財政的援助団体等の監査 榛村純一郎を理事に委嘱 藤田仲藏 理事を退任
1		12		28
社会福祉法人厚生福祉事業団 （特別養護老人ホームリブロン ホーム）役員に本会役員より 次のとおり就任 理事長 内山信一		笠井信一（民生委員制度創始 者）胸像除幕式		本会総合センターにて第10回 全国身体障害者授産施設 職員研修会を開催（30日）
	14 伊豆大島近海地震 （震度5）			

昭和52年	1977		昭和52年	1977	年月日
8	7	6	5	4	月
22	5	21	22	21	日
職員海外視察研修（アメリカ）16日間 西尾かよ子、松永暁子 榛葉虎之助 理事を退任 職員辞令式に関する規程を定める	美浜寮竣工式及び第2回厚生会まつり 功労者として亀山 馨元県事務吏員、真島 武天竜荘副荘長、 高館義雄元天竜荘庶務課長を表彰する	理事会 評議員会		共同募金交付される（12施設） 理事会 評議員会 常務理事に山村三郎就任（事務局長、美浜寮長兼務）	見第二四号 昭和五十二年四月六日 静岡県知事 山本敬三郎 美浜寮施設長 山村三郎様 精神薄弱者援護施設の基準適合認定について 昭和五十二年三月二十四日天厚第八一四号により申 請のあった精神薄弱者更生施設「美浜寮」は精神薄 弱者福祉法（昭和三十五年法律第三十七号）第一六条 四項の規定により精神薄弱者援護施設に適合する施 設であることを認定します
22			15	10	日
社会福祉法人あしたか福祉会 （県東部総合福祉施設）設置			身体障害者体育館落成式	静岡県ボランティア協会設立	関連事項
7			25		日
北海道有珠山噴火			船明ダム完工		一般事項

昭和53年 1978			
児第九三―二七号 昭和五十三年四月一日 静岡県知事 山本敬三郎 社会福祉法人 天竜厚生会 理事長 内山信一様 保育所の設置について（認可） 昭和五十三年三月三十日付け天厚第一〇二〇号に より申請のあった標記については児童福祉法（昭 和二十二年法律第一六四号）第三十五条第三項にもと づき昭和五十三年四月一日付けで認可します 記 一、定員六〇名 その内訳三才以上児二〇名、 二才以上三才未満児二〇名、 二才未満児二〇名 定員 90 名 すぎのこ保育園長に小城さわ就任 なぎさ保育園の設置を認可される			

昭和53年 1978				年月日
4		3	2	
1		31	7	
酒川達雄 理事を退任 すぎのこ保育園の設置を認可される 定員 60 名	天保総第二一九七号 昭和五十三年三月三十一日 静岡県天竜保健所長 社会福祉法人 天竜厚生会 理事長 内山信一様 診療所の開設について（許可） 昭和五十三年三月二十八日付けで申請のあった下記 の診療所の開設の件は医療法（昭和二十三年法律第 二〇五号）第七条第一項の規定により許可します 但し許可病床数は〇床とします 記 所在地 天竜市渡ヶ島二一七の三 名 称 天竜厚生会診療所	理事会 評議員会 国県補助金及び湖西市補助金により湖西市入出になぎさ保育園を新設 天竜厚生会診療所開設許可	内容	日
				理事・事務局長 山村三郎 理事 熊村昌一郎 理事 高林貞一
				日
				一般事項

昭和53年 1978									
1	12	11	10	9	8	7			
13	12	22 20 19	31 30 29		31 20 2	27			
掛川市の補助金により宮脇保育園遊戯室を増設 日本自転車振興会による監査（美浜寮）	事務省力化を目的にコンピューターを導入	吉田静雄 太田 丹 理事を退任 足立誠一 松野輝美を理事に委嘱 翠松苑地鎮祭	安藤八郎 静岡県社会福祉大会会長表彰を受ける 静岡県社会福祉協議会会長表彰 功労者として、坪井亀蔵氏、勅使川原房吉氏を表彰する 第3回厚生会まつり		理事 評議員会 委嘱 和田淳一郎 太田 丹 自由民主党中曽根康弘総務会長視察（浜名寮、天竜福祉工場） 静岡県財政的援助団体等の監査	職員海外視察研修（アメリカ）16日間 石川克三、岡野富代			
1		19		29	9				
国際児童年		浜北市長に足立誠一当選		本会で県下潜在看護研修会	厚生省 昭和52年簡易生命表 平均寿命 男性 72.6歳、女性 77.9歳 本会で県救護施設職員研究大会開催				
	7	21			12	11			
第二次オイルショック	大平内閣成立 各地スモン等薬剤訴訟で 被害者勝訴	サラ金社会問題 巨人ドラフト制否定 江川 と契約	円急騰1ドル180円		日中平和条約締結で鄧小平 副首相来日	山口組三代目組長襲撃と 抗争殺人			

昭和53年			1978			年
6	5	4				月
18 16 5 1	16	12 6	1	日		
診療所保健医療機関として指定を受ける 診療所生活保護法による医療担当機関として指定を受ける 理事会 評議員会 診療所結核予防法による指定医療機関として指定を受ける 高見山関施設慰問	天竜厚生会診療所管理者兼任許可（天保総第二一三五号） 天竜厚生会診療所長に神谷一夫就任	なぎさ保育園長に守田政子就任 南郷保育園長に森田 久就任 すぎのこ保育園及びなぎさ保育園竣工式 共同募金交付される（16施設）	保育所の設置について（認可） 昭和五十三年三月三十日付け天厚第一〇二〇号により申請のあった標記については児童福祉法（昭和二十二年法律第一六四号）第三十五条第三項にもとづき昭和五十三年四月一日付けで認可します 記 一、定員九〇名 その内訳三才以上児二六名、 二才以上三才未満児四〇名、 二才未満児二四名			内 容
	1					日
	障害者療護施設長会議 （2日）	本会で東海北陸ブロック身体				関 連 事 項
16 12	20	1				日
再選 宮城沖で大地震（震度5） 静岡県知事に山本敬三郎	開港 成田空港 離間山積のまま	植村直巳 北極点到達の 快挙 成田空港				一 般 事 項

昭和54年						1979					
7			6		5						
29	25	24	23	30	13	23	9	1	30	10	9
職員海外視察研修（アメリカ）17日間 小菅敏行 安達 進			掛川市補助金により宮脇保育園にプール設置 百々山寮東側に共同プール設置 24時間テレビより入浴乾燥車が寄贈される			貴布祢保育園長に安藤萌世就任 理事会 評議員会 百々山寮定員変更認可（老福第三三八号） 100名↓110名 白糸寮定員変更認可（老福第三三六号） 100名↓110名			栗原 勝を理事に委嘱 高松宮宣仁殿下、喜久子殿下ご視察 内山信一理事長 勲四等瑞宝章を受章 天竜厚生会診療所長神谷一夫退任、後任として中村健治就任 診療所に整形外科設置 在宅老人短期保護事業を開始（白糸寮） 厚生省に山村 睦 出向 共同募金交付される（15施設） 職員長期研修（兵庫県玉津福祉センター）松永敬正 平山博三 理事を退任		
11 事故			28								
東名高速日本坂トンネル			東京で先進国首脳会議開催								

昭和54年 1979									
4			3			2			年月日
1	31	27	1	24	24				
翠松苑長に土居孝臣就任 職員人事 小松保育園長 村越きみ江			南郷保育園長に田宮益子就任 理事会 評議員会 県単独補助金、日本船舶振興会及び隣接市町村補助金により浜北市 於呂に特別養護老人ホーム翠松苑を新設 浜名寮長灌峯義文全国身体障害者療護施設協議会会長に就任 特別養護老人ホーム翠松苑の設置を認可される 定員 50名			佐伯一郎のチャリティコンサート 於浜松市民会館			内容
老福第二二八号 昭和五十四年五月二日 静岡県知事 山本敬三郎 社会福祉法人 天竜厚生会 理事長 内山信一様 特別養護老人ホーム翠松苑の設置認可について 昭和五十四年三月三十一日付け天厚第九二二号により申請のあった特別養護老人ホーム翠松苑については老人福祉法（昭和三十八年法律第一三三三三三三）第一五条第二項の規定により次のとおり認可します 一、認可年月日 昭和五十四年四月一日 記			1 障害児の養護学校への就学を義務化						日
									関連事項
						23 奈良で太安萬侶の墓発見			日 一般事項

昭和55年		1980					
11	10	9	7	6	5		
2	30	24	31	10	16	8	
30周年記念フィルム「樂園をめざして」を製作	創立30周年記念式典及び第5回厚生会まつり 功労者として木下久次元監事、熊平恭一元理事を表彰する	第2回佐伯一郎チャリティーコンサート 山村かな、中野利枝、菅井しげ子、長津美津 会長表彰を受ける 静岡県社会福祉協議会会長表彰 長崎みや子、松永敬正	訪問入浴サービス事業を開始（百々山寮） 職員海外視察研修（アメリカ西海岸）15日間 小倉啓子、島京子 浜名寮訓練室の大規模修繕（床暖房設置）	静岡県社会福祉協議会の委託を受け、社会福祉施設職員の実務研修を 開始 理事会 評議員会 心身障害者福祉訓練研修センター竣工式	共同募金交付される（17施設） 足立菊雄 理事を退任 木村龍彦を理事に委嘱	中瀬保育園長 国原なか子	
	10						
	天竜市長に本多直彦当選		厚生省、養護・特別養護老人ホームに新しい費用徴収制度導入				
	1	9	19				
	国勢調査	イラン・イラク戦争始まる	鈴木善幸内閣成立 夏季オリンピック モスクワ大会（日本不参加）				

昭和55年		1980		昭和54年		1979		年
4	3	2	1	12	11	10	8	月
1	31	10	5		3	2	25	日
職員人事 新原保育園長 松本雅代	天竜福祉工場の定員変更 50名↓80名 県単独補助金により心身障害者福祉訓練研修センターを新設 定員 宿泊60名 研修者300名	入所者の1泊旅行開始（清風寮、美浜寮合同にて長島温泉へ） あかいし学園、百々山寮、厚生寮、白糸寮	天竜福祉工場の工場棟を増設		大石勝馬事務局次長 第4回厚生会まつり 大石勝馬事務局次長 静岡県知事表彰を受ける	大石勝馬事務局次長 全国社会福祉協議会長表彰を受ける 心身障害者福祉訓練研修センター地鎮祭 滝井みゑ 静岡県社会福祉大会会長表彰を受ける 静岡県社会福祉協議会会長表彰 松本義知	静岡県協議会厚生委員会視察	内 容
			10	6		4		日
			地震対策特別措置法説明会 （浜北市、天竜市）	地震防災検討委員会	地震防災訓練 （静岡県下全域他6県）	第4回身体障害者療護施設協議会総会（於館山寺）		関 連 事 項
		4		27				日
	冬季オリンピック レークプラシッド大会	ソ連、アフガニスタン侵攻	円安物価急騰			総選挙で自民党単独支配 ゆらぐ	鉄建公団不正 KDDの疑惑	一 般 事 項

昭和57年		昭和56年		1981					
2	1	12	11	10	8	7	6		
	10	1	30	29	30	27	5	3	8
理事会 評議員会		天竜市補助金によりすぎのこ保育園の乳児室を増設	澤口政次厚生寮長 全国社会福祉協議会長表彰を受ける 国庫補助金により翠松苑にソーラーシステム設備を設置	職員海外視察研修（スウェーデン他）18日間 青木和夫 稲垣義雄、小林しづよ、渥美たつえ、稲葉なつ 静岡県社会福祉大会 会長表彰を受ける 静岡県社会福祉協議会会長表彰 渥美たつえ、池野谷たつえ、斎藤久美子、渡邊房枝	入浴サービス事業を富士宮市委託事業に変更（白糸寮） 共同募金交付される（19施設）	関根則之静岡県副知事視察 香港・シンガポールの福祉施設職員の実習を受け入れる（2ヶ月） 入浴サービス事業を開始（百々山寮）	職員海外視察研修（アメリカ西海岸）16日間 鈴木捷之、坪井逸朗 福祉教育開講	在宅老人短期保護事業を開始（翠松苑） 評議員会	入浴サービス事業を富士宮市委託事業に変更（白糸寮） 評議員会
			28	3				25	
			日と決定	鈴木首相、年金制度の一本化を表明				国連総会において国際障害者年を決議	
8									22
ホテルニュージャパン火災									マザーテレサ来日

昭和56年		1981		昭和55年		1980		年	
4	3	2	1	12	11			月	日
1	30	15	30	15	25	8	7		
精神薄弱児施設あかいし学園を廃止し、精神薄弱者更生施設とする 雇用促進事業団及び県費補助金により天竜福祉工場の工場棟の増設と 機械設備を整備 心身障害児者巡回療育相談事業を開始（赤石寮） 清風寮長に宮澤育男就任（管理課長兼務） 山本雅祥清風寮指導員 勲六等瑞宝章を受章 職員長期研修（国立身体障害者リハビリテーションセンター）	県単独補助金、日本船舶振興会補助金及び市町村補助金により 翠松苑を増築 定員 50名→80名 韓国保健社会部社会局長視察 理事会 評議員会		大石千八厚生省政務次官視察 国庫補助金によりソーラーシステム設備を設置 百々山寮、厚生寮、清風寮、浜名寮	県費補助金及び各市補助金により社会福祉施設耐震診断の実施 赤石寮及び6保育園（小松、貴布祢、芝本、新原、中瀬、なぎさ） 宮嶋龍治を監事に委嘱 本多直彦 今場嘉一を理事に委嘱 熊村昌一郎 松野輝美 理事を退任	理事会 評議員会			内	容
	20							日	
	20								関連事項
	第1回西部地区社会福祉合同文化祭開催（以後毎年継続）		厚生省、国際障害者年推進本部設置					日	一般事項
	20	16	23						
	ポートピア81開幕	第二次臨時行政調査会発足	ローマ法王来日	国際障害者年	国勢調査速報 人口一億一、七〇五万七、四八五人（本県三四四万六、七七六人）				

昭和58年 1983				年	
4	3	2		月	日
1 身体障害者福祉法により浜北学苑の設置が認可される 定員 50名	31 30 国県補助金、県単独補助金及び市町村補助金により浜北市於呂に 重度身体障害者更生援護施設浜北学苑を新設 静岡県グリーンバンクの助成によりあずま屋及び自然公園新設 避難地及び運動広場整備 理事会 評議員会	20 職員海外視察研修（オランダ他）14日間 大隅 勉	14 第7回厚生会まつり及び天竜市ふれあい広場 功労者として大渡順二氏を表彰する		
厚生省社第五六一号 社会福祉法人 天竜厚生会 理事長 内山信一様 昭和五十八年八月十七日 厚生大臣 林 義郎 昭和五十八年三月三十一日付け申請については、 身体障害者福祉法（昭和二十四年法律第二八三号） 第一八条第二項の規定により援護の実施機関が身 体障害者の収容を委託することが出来る施設とし て昭和五十八年四月一日付をもって指定した					
		1 老人保健法施行 （70歳以上の医療費一部有料化）		日	関連事項
	13 東北大学医学部、初めての 体外受精着床に成功		27 中曽根内閣成立 戸塚ヨットスクール事件	日	一般事項

昭和57年 1982				年	
11	10	6	5	4	3
10 3	18 14	30 19 18 16		8 1	10
24時間テレビよりリフト付ワゴン車が寄贈される 酒井あい子白糸寮主任寮母 勲七等瑞宝章を受章 大型コンピューター更新	安藤 正、中村鈴枝 静岡県社会福祉大会会長表彰を受ける 静岡県社会福祉協議会会長表彰 伊藤静代、石野百合子、老川きみゑ、久保田志づ子、鳥居ユキエ 職員海外視察研修（デンマーク他）18日間 土屋賢孝	幸田正孝厚生省児童家庭局長視察 大倉重作 理事を退任 榛葉達雄を理事に委嘱 保育大学シンポジウムを開催 理事会 評議員会		共同募金交付される（16施設）	県費補助金により社会福祉施設耐震診断の実施（天竜福祉工場） 診療所に精神科を設置
			2 第1回静岡県ふれあいの翼 （ハワイへ永田一宏、渡邊房枝 を派遣）		
		23 東北新幹線開業		2 1 500円硬貨発行 アルゼンチン軍、英国領 フォークランド諸島占領	9 日航機羽田沖に墜落 （逆噴射の機長逮捕）

昭和59年			1984			昭和58年		
6	5	4		3	2	12		
15 1	21	11 1	30 20 12 10 17 1	10 10 17 1	12 1	21 13 6		
理事会 評議員会	小松保育園長に木下道子就任 谷高太代を理事に委嘱	保育園の定員変更 宮脇保育園 120名↓90名 南郷保育園 120名↓90名 在宅老人リフレッシュ事業を開始（百々山寮） 共同募金交付される（16施設）	理事会 評議員会	藤江喜重 理事を退任 酒川達男を理事に委嘱 中央競馬社会福祉財団の助成によりリフト付大型バスを更新 静岡県グリーンバンク緑化整備事業（浜北学苑） 国県補助金、県単独補助金及び市町村補助金により救護施設清風寮を改築	石本 茂 参議院社会労働委員長視察 国県補助金及び浜北市補助金により保育園5園の耐震工事実施 （浜北5園）	第8回厚生会まつり及び天竜市ふれあい広場 猪井善亮 理事を退任 守田 肇を理事に委嘱		
	18							
	協会発足	静岡県ソーシャルワーカー						
			18		8			
			江崎グリコ社長誘拐事件		冬季オリンピック サラエボ大会			

昭和58年			1983						年
11	10	9	8	6	5	4			月
5 4 3	28 18 12		31 27 2	16	19	29 11			日
職員海外視察研修（西ドイツ他）14日間 渡邊 宏	大石勝馬事務局次長 藍綬褒章を受章 24時間テレビよりリフト付ワゴン車が寄贈される（2台） 静岡県社会福祉協議会会長表彰 池ヶ谷凌、富田いつ子 下位正知赤石寮長、山村かな清風寮主任寮母 全国社会福祉協議会 長表彰を受ける	専門学校より多人数の施設実習の受け入れ開始 日本船舶振興会の補助を受け（財）老人福祉開発センターより ワゴン車が寄贈される	就任 理事 熊村昌一郎 子供の健康を考える（川崎病）シンポジウム開催 日本自転車振興会の補助金及び共同募金により給水貯水槽を増設	役員等改選 理事会 評議員会	藤森常次郎 大村龍彦 理事を退任 牧野定久 平松利八を理事に委嘱	共同募金交付される（8施設） 菅井しげ子浜名寮主任寮母 勲七等宝冠章を受章			
		23			24				日
		第2回静岡県ふれあいの翼 （グアム）中谷克章、鈴木文代 を派遣）			政府、「行政改革大綱」を決定				関連事項
		1			26				日
		大韓航空機サハリン沖で 撃墜される			金融機関第2土曜日休日制 を実施				一般事項

昭和60年 1985					
9	8	6	5	4	3
26	2	10 3		9 1	27
診療所に歯科診療室を設置	韓国児童財団理事長視察	登校拒否児体験学習実施（翠松苑） 理事会 評議員会		職員人事 施設課長兼翠松苑長 美浜寮長 城北保育園長 国、県補助金によりあかいし学園及び赤石寮にソーラーシステム 設備を設置 赤石寮の事務所を増築 厚生寮のD棟を改築 診療所に皮膚科を設置 共同募金交付される（8施設）	職員駐車を設置 理事会 評議員会 那須田大三郎 理事を退任 宮崎 貢を理事に委嘱
			17 15		
			全国身体障害者療護施設総会 及び研究協議大会開催 （浜松） 男女雇用機会均等法成立		
	12			10 1	
御鷹山に墜落	日航ジャンボ機 群馬県			ソ連 発足 ゴルバチョフ政権 日本たばこ産業会社（JT） 発足 日本電信電話会社（NTT）、	

昭和60年	昭和59年 1984						年月日
1	12	11	10	9	8	7	年月日
	3	12 7 3	30 1	30	2 1		
浜松医科大学より夜間当直医を配備	アジア児童福祉等従事者長期研修受け入れ（韓国、バン格拉デシュ） 職員海外視察研修（アメリカ、カナダ）13日間 小倉 端、山本たつ子	第9回厚生会まつり及び天竜市ふれあい広場 今場嘉一 理事を退任 鈴木良一を理事に委嘱	在宅老人リフレッシュ事業を開始（白糸寮） なぎさ保育園長に平沢典子就任 鈴木しげ子、小池きよの、早津孝子、吉岡ゆき、鈴木きり 静岡県 社会福祉大会会長表彰を受ける 静岡県社会福祉協議会会長表彰 石山とみゑ、松下やい子、森下こたか	入浴サービス事業を開始（翠松苑）	熊村昌一郎 酒川達男 理事を退任 夕食時間を17時に変更 水口源之助 大石勝馬を理事に委嘱		内 容
24			7		14		日
社会保障制度審議会、老人福祉 の在り方について首相に建議 （中間施設の整備を提案）			第3回静岡県ふれあいの翼 （中国（山村三郎が副団長 として参加、土居孝臣、 藤井祐三、河合清子を派遣）		健康保険法等改正法公布 （本人1割負担）		関 連 事 項
22		1				28	日
厚生省、わが国第1号の エイズ患者を認定		日銀新紙幣発行				夏季オリンピック ロサンゼルス大会	一 般 事 項

昭和61年		1986			
6	5	4	3		
18 11 1	29 12	17 9	10		
登校拒否児体験学習実施（翠松苑） 理事会 評議員会	要覧を改定し「希望のあしたへ」を発行 お年玉付年賀はがき寄付金受配によりマイクロバス更新	心身障害者福祉訓練研修センターの食堂を増設 身体障害者更生援護施設浜北学苑の定員を変更する 定員 50名→60名 厚生寮のC棟を改築 在宅老人短期保護事業を開始（百々山寮） 共同募金交付される（14施設） 百々山寮（改築）、心身障害者福祉訓練研修センター（増築）竣工式	県単独補助金及び日本船舶振興会補助金により心身障害者福祉訓練 研修センターを増設 定員 宿泊110名 研修者460名 国、県補助金により特別養護老人ホーム百々山寮を改築 理事会 評議員会 宮崎 貢 理事 退任 渡辺守男を理事に委嘱		
		1			
		基礎年金制度の導入			
	4	26			
	東京サミット開催	ソ連チェルノブイリ原子力 発電所事故			

昭和61年		1986		昭和60年		1985		年
2	1	12	11	10	10	10	10	月
		14	3	1	1	1	1	日
		坂本龍彦厚生省児童家庭局長視察	職員海外視察研修（シンガポール）10日間 小城さわ、国原なか子 第10回厚生会まつり及び天竜市ふれあい広場 小池きよの翠松苑主任寮母、長津美津清風寮寮母 全国社会福祉 協議会長表彰を受ける	日下部みさ子、下位正知 静岡県社会福祉大会会長表彰を受ける 静岡県社会福祉協議会会長表彰 池野谷はな子、石野ツネ、伊藤久子、内山こよ、内野チセ子、 大石せつ、太田ヒロ子、太田由子、小田すゑ子、小田トミ子、 佐野敬子、鈴木ちゑ子、永田豊子、原 つる、平野タツエ、 平野としゑ、平松久美子、松下 都、森川房子、森田千春、 矢部勝子			内 容	
			1	6	6	6	6	日
		WHO発表による推定平均寿命 男性 74.8歳、女性 80.7歳	厚生省、シルバースービス 振興指導室を設置	第4回静岡県ふれあいの翼 （韓国、山村 睦、大桑全代 を派遣）ご利用者初めて参加			関 連 事 項	
26 就任	28 スベースシャトルチャレン ジャー打ち上げ失敗	7 昭和天皇在位60年			1	1	1	日
					国勢調査 人口一億二、一一四万 八、九二三三人			一 般 事 項

昭和62年				1987		昭和61年		1986	
4				3		12		11	
28	16	6	1	31	30	10	14	2	
大石勝馬事務局次長没する（69歳） 以後毎年本部敷地内で実施 第1回グリーンマラソン大会開催 共同募金交付される（15施設） 伏見兼吉 理事に委嘱 城北保育園の定員変更 120名↓90名				鈴木 実 理事を退任 理事会 評議員会 バングラデシュ・シャプラニール事務局見学		静岡県グリーンバンク緑化整備事業（清風寮、浜名寮）		第11回厚生会まつり及び天竜市ふれあい広場 功労者として高林貞一理事を表彰する 山村かな清風寮主任寮母 厚生大臣表彰を受ける 中村鈴枝厚生寮主任看護婦、早津孝子百々山寮主任寮母、鈴木きり 赤石寮主任寮母 全国社会福祉協議会長表彰を受ける	
				28		26			
				身体障害者福祉法施行令及び 身体障害者福祉法施行規則の 一部改正（短期間入所者に 関する措置の基準を定める）		社会福祉施設の入所措置等を 機関委任事務から団体委任 事務に改める法律の公布			
1									
国鉄民営化JＲスタート						パブル景気始まる			

昭和61年				1986				年	
10				9		8		月	
27	11	28	11	2	1	7		日	
アジア児童福祉等従事者長期研修受け入れ（タイ、バングラデシュ） 渥美よしゑ、山瀬やえ子、斉藤久美子、鈴木光子、池野谷たつゑ、 渥美たきゑ、小林みづ枝、村松八千江 静岡県社会福祉大会会長表彰を 受ける 静岡県社会福祉協議会会長表彰 青木延江、池上百合子、石塚てる子、梅林昔子、大石禮子 小滝みさ、澤木とみ、鈴木きぬ子、鈴木 操、松尾良子、 森下つぎ、谷野恵美子、山本すゑ				天竜福祉工場の工場棟増設		静岡県銀行天竜支店の寄贈により救急車更新 役員改選 退任 理事 山内克己 湖東二郎 榛村純一 守田 肇 牧野定久 太田三作 榛葉達男 渡辺守男 早戸新一 高林貞一 委嘱 理事 鈴木 一 寺井仁平 中山一蔵 鈴木 実 荒井敬夫 鈴木義久 村松了章 中村哲士 笹田義孝 渥美金一郎		内容	
				14		29		日	
				厚生省、痴呆老人対策推進 本部を設置 （カナダ（平野タツエを派遣））				関連事項	
						22		7	
				エイズ世界的に大問題		静岡県知事に斉藤滋与史 当選 第三次中曽根内閣成立		一般事項	

昭和63年 1988			昭和62年 1987		
3	2	1	12		
30	20	10	20	2	21 15
国県補助金により身体障害者療護施設厚生寮のE棟を改修 理事会 評議員会	国県補助金により特別養護老人ホーム白糸寮を改築 国県補助金により身体障害者療護施設厚生寮のE棟を改修 理事会 評議員会	施設課長兼百々山寮長 研修センター所長兼浜北学苑長 厚生寮長 翠松苑長 山村三郎前常務理事法人葬 正六位 勲五等双光旭日章を受章	中国浙江省福祉交流団視察 診療所に眼科を設置 電話交換システムを変更	中村鈴枝厚生寮主任看護婦 厚生大臣表彰を受ける 職員海外視察研修（アメリカ）14日間 土居孝臣、伊藤政象 職員海外視察研修（イギリス）10日間 熊谷辰之	
		30			
		厚生省、在宅老人デイサービス事業の実施について通知			
13	13		8	29	
青函トンネル開通	冬季オリンピック カルガリー大会		米ソ首脳会議、冷戦終結を 発表	大韓航空機インド洋上で 爆破墜落	

昭和62年 1987					年月日
11	10	9	7	6	5
13	27	28		27	28
第12回厚生会まつり及び天竜市ふれあい広場 アジア児童福祉等従事者長期研修受け入れ（韓国、フィリピン） 鈴木しげ子厚生寮寮母 全国社会福祉協議会長表彰を受ける	研究奨励事業の「大石基金」を創設 静岡県社会福祉協議会会長表彰 赤池美奈子、木下道子、鈴木和美、松井みや子	赤松寮地鎮祭		登校拒否児体験学習実施（翠松苑） 理事会 評議員会 退任 理事 寺井仁平 大石勝馬 鈴木義久 委嘱 理事 山下正次 大平伊太郎 中村良一	谷高太代 理事を退任 三宅敏男 理事に委嘱 大石勝馬前事務局次長法人葬 勲六等瑞宝章を受章 職員駐車場拡張用地購入 二、一八三㎡
	26	15	8	6	26
	週40時間制の実現をめざした 労働基準法改正案が可決成立	第6回静岡県ふれあいの翼 （中国〈内山信一団長として 参加、家本哲郎、鈴木真弓を 派遣〉）	厚生省、在宅重度身体障害者 ショートステイ事業（短期保 護）の実施について通知	特別養護老人ホームの火災で 13名死亡 厚生省、福祉施設における火 災防止対策の強化について通 知	社会福祉士及び介護福祉士法 成立
6					3
竹下内閣成立					朝日新聞阪神支局襲撃事件

			昭和63年	1988
	6	5		
28 20 15	1	6	15 6	
福祉教育研究会を開催	理事会 評議員会 白糸寮竣工式（改築）	赤松寮竣工式	避難用地購入 五、一九八㎡（富士宮市上井出） 共同募金交付される（16施設）	事務局長兼財務部長兼清風寮長 総務課長兼百々山寮長 会計課長兼あかいし学園長 管理課長兼天竜福祉工場長 指導課長兼天竜ワークキャンパス所長 研修課長兼浜北学苑長 業務課長兼美浜寮長 看護課長 赤松寮長 宮脇保育園長 城北保育園長 南郷保育園長 全国社会福祉協議会に山下克広 出向
				宮澤育男 土居孝臣 松永敬正 渡邊 宏 家本哲郎 山本たつ子 松本義知 渡邊房枝 小菅敏行 寺田光子 田宮益子 西尾かよ子
			10	
			瀬戸大橋開通	

[illegible]

平成元年 1989				昭和63年 1988	
4	3	2	1	12	
1 役員等改選 就任 常務理事 塩崎信男 在宅老人ナイトケア事業を開始（白糸寮） 職員人事 芝本保育園長 新原保育園長 杉原さだ子 田光ひろ子	27 理事会 評議員会	17 国県補助金及び県単独補助金により社会福祉施設非常火災通報装置を12施設に設置	13 定年退職者慰労会を初めて開催（以後毎年開継続）	29 第1回介護福祉士試験に8名合格	28 浜北5保育園20周年記念式典
			23 松野 功を監事に委嘱 理事会 評議員会	17 前常務理事山村三郎氏の胸像除幕式 成人を祝う会を初めて開催（以後毎年継続）	13 稲垣義雄白糸寮長 全国社会福祉協議会会長表彰を受ける 総合センター大規模修繕整備
				26 交通安全推進委員会を設置	20 施設整備用地購入 八、〇〇〇㎡ 坪井貞次 監事を退任
1 内山信一理事長、静岡県社会福祉協議会会長に就任					
1 消費税導入（3%）		24 大喪の礼	20 昭和天皇崩御され、「平成」に改元 ブッシュ大統領就任		

昭和63年 1988					年月日
11	10	9	8	7	
6 第13回厚生会まつり及び天竜市ふれあい広場 天竜ワークキャンパスの授産事業として喫茶店「ちゃむ」開店 アジア児童福祉等従事者長期研修受け入れ（韓国、タイ） 湖西市補助金によりなぎさ保育園に遊戯室を設置 鈴木良一 理事を退任	1 夕食時間を17時30分に変更 職員海外視察研修（ドイツ他）17日間 山本たつ子 静岡県財政的援助団体等の監査 石野百合子、久保田志づ子、伊藤静代、老川きみゑ、坪井かずゑ、大城三重子 静岡県社会福祉大会会長表彰を受ける 老川きみゑ 静岡県知事表彰を受ける 静岡県社会福祉協議会会長表彰 斎木三重子、島 隆一、鈴木秀子、西尾かよ子	18 社会リハビリテーションポストセミナー（RI）開催 職員海外視察研修（イギリス他）14日間 中村 哲			内容
3 内山信一理事長に天竜市より「名誉市民称号」が贈られる	20 県民福祉の日制定	5 「リハビリテーション」国際会議（東京）	7 第7回静岡県ふれあいの翼（オーストラリア（岩澤光高、本間厚子を派遣）	26 厚生省、痴呆患者センターの設置やナイトケア事業を一九八九年から始めることを発表	日 関連事項
		17 夏季オリンピックソウル大会			日 一般事項

平成元年 1989											
12			11			10			9		
2	1	29	10	8	5	3	20	16	15	7	30
職員海外視察研修 (イギリス他) 10日間 渡邊房枝	長尾立子厚生省社会局長視察 役員等改選 退任 理事 中村良一 委嘱 理事 大場義一 稲垣義雄白糸寮長 静岡新聞社・SBS静岡放送福祉賞 静岡県社会福祉協議会会長表彰	理事会 評議員会	小林みづ枝百々山寮主任寮母 全国社会福祉協議会会長表彰を受ける	青山達一 理事を退任 市川力重を理事に委嘱	第14回厚生会まつり及び天竜市ふれあい広場	稲垣義雄白糸寮長、早津孝子百々山寮主任寮母 厚生大臣表彰を受ける	稲垣義雄白糸寮長 静岡県社会福祉大会において知事功労表彰を受ける	アジア児童福祉等従事者長期研修受け入れ(フィリピン、スリランカ) 職員海外視察研修(イギリス他) 14日間 灌峯義文	吉原健二厚生省厚生事務次官視察	アジア児童福祉等従事者研修受け入れ(台湾) 日本船舶振興会補助金によりリフト付大型バスを更新	11
21											
福祉推進10カ年戦略)発表	ゴールドプラン(高齢者保健										
2	9										
米ソ首脳マルタ会議	ベルリンの壁崩壊										

平成元年 1989												年
8			7			6			5			月
28	8	7	20	17	21	15	1	31	20	17	5	4
施設整備用地購入 八・四五二㎡ 「介護福祉士」資格制度の制定に伴う施設実習の受け入れを開始	献血活動の推進により厚生大臣より感謝状を受ける	濱北市補助金により保育園3園にプールを整備(小松、貴布祢、芝本)	「社会福祉士」資格制度の制定に伴う施設実習の受け入れを開始	「実施機関との連絡会」を「福祉事務所との連絡会」と改称し開催	診療所に婦人科を設置 職員駐車場拡張用地購入 一・九八〇㎡ 登校拒否児体験学習実施(翠松苑)	伏見兼吉 理事を退任 山本儀作を理事に委嘱	理事会 評議員会 施設における介護マニユアル第一版を発行	共同募金交付される(12施設) 浜北市在宅老人給食サービスを開始 就任 監事 市川憲二	役員等改選 市川憲二を監事に委嘱	宮嶋龍治 監事を退任 全国社会福祉協議会に齊藤和明 出向 城北保育園長 松浦和子 宮脇保育園長 松本雅代 すぎのこ保育園長 渥美京子	1	日
22												日
第8回静岡県ふれあいの翼 (カナダ)高柳 弘、岡田広子 を派遣)												日
10	7	2										日
海部内閣成立	静岡県知事に斉藤滋与史 再選	宇野内閣成立										一般事項
												合計特殊出生率1.57

平成2年		1990			
11	10	9	7	6	5
3 1	22 15	18 8	31 1	20 9 1	30 14
第21回施設合同作品展（～7日） 創設40周年記念式典（身障者体育館）及び第15回厚生会まつり 永年にわたり法人の基礎づくりに尽力のあった功労者15名を表彰し、 ボランティア8団体に感謝状を贈呈する	木下道子小松保育園長、松下やい子白糸寮寮母 静岡県社会福祉大会 知事社会福祉功労表彰を受ける 静岡県社会福祉協議会会長表彰 渥美京子、天野幸男、遠藤まる子、加藤きみ乃、島かづ子、 田中美稔、中村弘子、中谷雅明、野沢佐千子、花鳥とりゑ、 平山儀久、藤見すみ、森川紀久子	掛川市補助金により宮脇保育園に暖房設備等を整備 ソ連青年訪日団福祉グループ視察 研修センターに図書室を設置	施設従事者相互保険に加入 浜北市補助金により新原保育園、中瀬保育園にプールを整備	職員低利融資制度を創設 職員海外視察研修（ニュージーランド）13日間 山本 実 厚生寮竣工式（大規模修繕）	翁久次郎全国社会福祉協議会長視察 理事会 評議員会
				29 28	
				第9回静岡県ふれあいの翼 （ハワイ（大角加津良、 小川道雄、鈴木まり子を派遣） 老人福祉等の一部を改正する 法律（八法改正）公布	
	3				
	東西ドイツ統一				

平成2年		1990				年
4	3	2	1	1	月	日
29 18 13	31 28 26 20 19 15	28 17	17	17	日	
財務部に事業課を設置 職員人事 会計課長 小倉 端 事業課長 安達 進 あかいし学園長 池野谷博信 天竜福祉工場長 松永敬正 全国社会福祉協議会に澤口茂彰 出向（厚生省研修含む） 地域交流推進事業を開始（白糸寮） 天竜厚生会研究基金を創設（「大石基金」の発展的拡大） 共同募金交付される（14施設） 地域交流室（山鳩の家）竣工式 中村鈴枝元厚生寮主任看護婦 勲七等宝冠章を受章	中国浙江省社会福祉訪日団見学 県費補助金及び富士宮市補助金により特別養護老人ホーム白糸寮に 地域交流室（山鳩の家）を整備 理事会 評議員会 社会福祉法人清水基金の助成により大型洗濯機を更新 中央競馬社会福祉財団の助成により天竜ワークキャンプパスの浴室を 改修	国県補助金、県単独補助金及び市町村補助金により身体障害者療護 施設厚生寮のA・B棟を大規模修繕 国県補助金及び県単独補助金により救護施設清風寮にスプリングラー を設備	静岡県財政的援助団体等の監査	内容		
	31				日	
	理事長内山信一、社会福祉法 人御前崎厚生会の役員を退任			関連事項		
		28		日		
		第二次海部内閣成立		一般事項		

平成3年 1991											
7			6			5			4		
31	12	11	30	8	30	29	22	21	20	1	1
浜北市補助金により中瀬保育園の遊戯室整備			鈴木 一 理事を退任 金原公賢を理事に委嘱			末次 彬厚生省社会局長視察			診療所に泌尿器科を設置 内山信一理事長全国社会福祉協議会副会長に就任 韓国身体障害者スポーツ大会視察（5日間） 池野谷博信 藤井祐三 理事会 評議員会 山下正次 理事を退任 村岡嘉男を理事に委嘱		
									指導部に地域福祉課、総務部に企画調整課を設置 地域福祉課長に中村 哲就任（翠松苑長兼務） 天竜市デイサービス事業開始 全国社会福祉協議会に向井伸男 出向（厚生省研修含む） 職員海外視察研修「清水基金海外研修」（カナダ、アメリカ） 3ヶ月間 山村 睦 共同募金交付される（16施設） 山村かな元清風寮主任寮母 勲六等瑞宝章を受章		
			17			3					
			トヘイト廃止						雲仙・普賢岳大火砕流発生 南アフリカ共和国、アパルトヘイト廃止		

平成3年 1991 平成2年 1990											
3			2			1			12		
31	28	23	10	28	25	7	22	3	30	19	18
「天竜厚生会四十年のあゆみ」刊行			国県補助金により身体障害者療護施設浜名寮大規模修繕 国県補助金により業務省力化設備整備事業としてコンピュータ導入 理事会 評議員会			アジア児童福祉等従事者長期研修受け入れ（フィリピン） 大平伊太郎 理事を退任 今場嘉一を理事に委嘱 国県補助金により特別養護老人ホーム百々山寮大規模修繕 （アスベスト除去） 国県補助金により身体障害者療護施設浜名寮大規模修繕 国県補助金により業務省力化設備整備事業としてコンピュータ導入 理事会 評議員会			功労者 穴戸芳男氏、山村三郎氏、大石勝馬氏、澤口政次氏、 横山武雄氏、安藤八郎氏、山本雅祥氏、鈴木嘉一氏、 安藤 正氏、稲垣義雄氏、下位正知氏、桜井順應氏、 和田淳一郎氏、中村健治氏、川口計二氏 第1回理事長杯チャイルドサッカー大会（10保育園） アジア児童福祉等従事者長期研修受け入れ（スリランカ） 市川力重 理事を退任 鈴木良明を理事に委嘱 鈴木しげ子厚生寮寮母 厚生大臣表彰を受ける 足立誠一 理事を退任 森島宏光を理事に委嘱 国県補助金により赤石寮、美浜寮大規模修繕（アスベスト除去）		
									19		
									浜北市長に森島宏光当選		
						17			2		
			バブル崩壊			湾岸戦争勃発			日本人初の宇宙飛行士 秋山豊寛が乗るソユーズ 打上げ		

平成4年 1992			
		3	2
		14	1
	25 やまびこ保育園 定員 90名	21 国県補助金及び天竜市補助金により天竜市山東にやまびこ保育園を新設	理事会 評議員会
児第八四三号 平成四年三月二五日 社会福祉法人 天竜厚生会 理事長 内山信一様 児童福祉施設の設置について（認可） 平成四年二月二四日付け天厚管第二七六号をもって申請のあったこのことについては、児童福祉法（昭和二十二年法律第一六四号）第三十五条第四項の規定により、認可します。 一、施設の名称 やまびこ保育園 二、施設の種類 保育所 三、建物の位置 静岡県天竜市山東三五七七 四、建物その他設備規模及び構造			
			8 冬季オリンピック アルペールビル大会

平成3年 1991				年月日	内容
1	12	11	10	9	8
10 6		10 8	18 1	26 25	31 30 28 10
浜北市デイサービス事業開始	アジア児童福祉等従事者長期受け入れ（スリランカ）	水源地のポンプ故障により2日間完全断水（食事は3日間外食弁当）	アジャ児童福祉等従事者長期研修受け入れ（タイ） 早津孝子元百々山寮主任寮母 勲七等宝冠章を受章 第22回施設合同作品展（13日） 鈴木良明 理事を退任 太田 丹に理事を委嘱 下位正知事務局長、渥美たきあ赤石寮寮母 厚生大臣表彰を受ける 第16回厚生会まつり	長寿社会開発センターに伊藤 栄 出向 山本すゑあかいし学園主任寮母 静岡県社会福祉大会知事社会福祉功労表彰を受ける 静岡県社会福祉協議会会長表彰 市川きよ子、伊藤竜子、小倉 端、加茂房子、小林省三 鈴木ちゑ、長津八千代、宮澤育男、松下賢二、山崎勝子	浜北市補助金により貴布祢保育園のサッシ取り替え やまびこ保育園地鎮祭 天竜福祉工場（フクシクリーニングセンター）拡張地鎮祭 浜北市、掛川市補助金により芝本保育園床張り替え、新原保育園給水給湯管等整備及び南郷保育園の外壁塗装等
		21			
		第10回静岡県ふれあいの翼（イギリス他（山本一正、小柳津潤子を派遣）			
	26	5			
	ソ連崩壊	宮沢内閣成立			

平成4年		1992			
10	9	8	7	5	
20 1	30 29	31	7	30 8	25 17
宮沢喜一内閣総理大臣視察 大石禮子浜名寮主任寮母、鈴木ちゑ子浜名寮主任寮母 静岡県社会福祉大会知事表彰を受ける 静岡県社会福祉協議会会長表彰 伊藤ふみ子、大井とみ子、梶村滋乃、河合里子、小杉由喜、榊原春恵、櫻田百々代、鈴木隆夫、田中英子、玉木やす子、坪井米子、手塚浩代、野村弘子、袴田八重子、松本和子、牧澤裕子、三浦マサ子、宮田りつ、宮地くにゑ	天竜福祉工場開設20周年祝賀会開催 浜北市補助金により新原保育園の乳児室を拡張	浜北市補助金により芝本保育園のサッシ取り替え等 掛川市補助金により宮脇保育園の屋上防水工事	小松保育園地鎮祭（改築）	鈴木しげ子厚生寮寮母 勲七等瑞宝章を受章 理事会 評議員会	すぎのこ保育園長 やまびこ保育園長 全国社会福祉協議会に中谷克章 出向（厚生省研修含む） 共同募金交付される（17施設） 天竜福祉工場（フクシクリーニングセンター）拡張竣工式
			25		
			第11回静岡県ふれあいの翼 （オーストラリア他（河合壽美、 小木さえ子を派遣）		
	12		25		
	毛利衛が乗るスペースシャトルエンデバー打ち上げ		夏季オリンピック バルセロナ大会		

平成4年		1992			
4		3	25	年月日	
1	31 30				
職員人事 会計課長 指導課長兼天竜ワークキャンプ所長 厚生寮長 白糸寮長 貴布祢保育園長 中瀬保育園長 宮脇保育園長 南郷保育園長	国県補助金、日本船舶振興会補助金により身体障害者福祉工場（天竜福祉工場）拡張及びフクシクリーニングセンターの機器設備を整備 理事会 評議員会 やまびこ保育園竣工式 事務局制廃止	（一）敷地面積 三、五四〇㎡（所有三、五四〇㎡） （二）建物の構造 木造平屋建 （三）建物の規模 建て面積 一、〇八二・六三㎡ 延べ面積 九八〇㎡ 五、定員 九〇名 六、設置・経営主体 社会福祉法人天竜厚生会		日	関連事項
				日	一般事項

平成5年 1993									
10	9	8	7	6	5				
9	6	31 23 7	17 9	18 17 5	31 28	24	15	6	
職員海外視察研修（デンマーク、オランダ、ドイツ）15日間 田中正美	フクシクリーニングセンター（第二、第三工場）地鎮祭	吉原健二厚生年金基金連合会理事長視察 アジア精神薄弱会議出席（韓国） 太田清文、山田尚男 職員海外視察研修（スウェーデン）10日間 渥美京子	第二水源竣工式 貴布祢保育園地鎮祭（改築） 浜北市補助金により、貴布祢保育園仮設園舎設置に伴うグラウンド、駐車場を整備	「福祉事務所との連絡会」を「福祉担当者との連絡会」と改称し開催 職員海外視察研修（韓国、フィリピン他）13日間 田坂成生	理事会 評議員会 車両競技公益資金記念財団助成金により第二水源を整備 王 貞治氏本部施設を訪問	職員人事 なぎさ保育園長 田光ひろ子 新原保育園長 石津富代 厚生省に永田一宏、長寿社会開発センターに竹内健二 出向 スーパードーなりゆうう開店（旧天竜売店を改装） 共同募金交付される（11施設） 新給食センター竣工式			
		9 1	18 12 7	9	15				
		静岡県知事に石川嘉延当選 細川内閣成立	総選挙で自民党過半数割れ （震度5） 北海道南西沖地震 東京でサミット開催	皇太子徳仁殿下と小和田 雅子様御成婚	Jリーグ開幕				

平成5年 1993					平成4年 1992					年
4	3	2	1	12	11	10				月
1	31 29 12 10	8	31	7	16 8 6 5	23				日
本部及び入所施設を週休2日（勤務時間を週41.5時間から40時間に 変更）、保育園を4週5休制とする 牧 一雄を理事に委嘱	「健全経営計画」を樹立 国県補助金及び県単独補助金により給食センターを移転改築 財団法人長寿社会開発センター委託事業により「社会福祉施設を 拠点とした在宅老人支援システム研究報告書」発刊 山本儀作 理事を退任 「健全経営計画」を樹立	こまつ保育園竣工式（改築）〈名称を「小松」から「こまつ」に 変更〉 中央競馬馬主社会福祉財団助成金により屋外・屋内消火栓用自家用 発電機を整備 スーパードーはまな開店（旧浜名売店を改装） 理事会 評議員会	日本自転車振興会及び浜北市補助金により、こまつ保育園を改築 こまつ保育園竣工式（改築）〈名称を「小松」から「こまつ」に 変更〉 理事会 評議員会	第23回施設合同作品展（～11日） 渥美たきゑ元赤石寮寮母 勲七等宝冠章を受章 第17回厚生会まつり 木下道子小松保育園長、伊藤静代翠松苑寮母、石野百合子美浜寮寮母 全国社会福祉協議会長表彰を受ける 理事会 評議員会	浙江省障害者芸術団浜北公演の宿泊施設に研修センターを提供 （3日間）					
					8					日
					天竜市長に中谷良作当選					関連事項
					7					日
					クリントン大統領就任					一般事項

	平成6年	1994	
	5	4	
26 理事会 評議員会	7 フクシクリーニングセンター（第二、第三工場）竣工式 11 水野 宏 理事を退任 12 大原茂嘉を理事に委嘱 21 第1回定年退職者海外旅行（ハワイ、4泊5日）15名参加 〈付添職員 城下容子〉	1 職員人事 総務部長 灌峯義文 指導部長 土居孝臣 総務課長 山村 睦 企画調整課長 伊藤 栄 会計課長兼あかいし学園長 金指忠宏 管理課長 青木和夫 研修課長兼浜北学苑長 池野谷博信 百々山寮長 山本たつ子 浜名寮長 渡邊 宏	29 理事会 評議員会 30 浜北市補助金により、こまつ保育園のグラウンドを拡張
	13 共同募金交付される（16施設） 8 貴布祢デイサービスセンター、在宅介護支援センター開所式 5 身体障害者療護施設（厚生寮・浜名寮）において在宅老人の入浴サービスの受け入れ開始 厚生省に田坂成生、長寿社会開発センターに三室 功 出向		28 21世紀福祉ビジョン発表
	28 羽田内閣成立		

平成6年		1994		平成5年		1993		年 月 日	
3	2	1	12	11	10	内 容			
12 10	28	31	31 1	21 12 7 4	19 30	佐野敬子白糸寮寮母、富田いつ子百々山寮寮母 静岡県社会福祉大会知事表彰を受ける 静岡県社会福祉協議会会長表彰 岩崎キミ子、幸田節子、土居孝臣、野末かく子、峰村和子 村松光彦、山本一正 掛川市補助金により城北保育園の給水・給湯管改修工事			
国県補助金及び県単独補助金によりフクシクリーニングセンター（第二、第三工場）を新設 きぶね保育園等竣工式（改築） 〈名称を「貴布祢」から「きぶね」に変更〉		中央競馬馬主社会福祉財団助成金により美浜寮収納家具取り替え	国県補助金、県単独補助金及び浜北市補助金により、きぶね保育園を改築するとともに貴布祢デイサービスセンター、在宅介護支援センターを新設（保育園に併設）	池野谷たつゑ美浜寮主任寮母、松下やい子白糸寮寮母、斉藤久美子あかいし学園寮母 全国社会福祉協議会会長表彰を受ける 職員海外視察研修（ドイツ、フランス）10日間 和田政名 理事会 評議員会 浜北市補助金により新原保育園の屋上防水工事	第24回施設合同作品展（～10日） 第18回厚生会まつり	日			
			3	第12回静岡県ふれあいの翼（アメリカ他（伊藤公彦、坪井洋子を派遣））		関 連 事 項			
	12	29				日			
	冬季オリンピック リレハンメル大会	小選挙区比例代表並立制 導入				一 般 事 項			

平成7年		1995	平成6年		1994	
3	2	1	12		11	
1	10	24	15	28	20	11
1	1	21	1	1	6	4
「くすくす」創刊	浜北5保育園（こまつ、きぶね、芝本、新原、中瀬）より子育て通信	掛川3保育園20周年記念式典 職員海外視察研修「社会福祉士海外研修」（イギリス・アメリカ） 3ヶ月間 永田一宏 災害復興に協力するため兵庫県に寮母4名を派遣 ダイヤルイン方式の導入 静岡県財政的援助団体等の監査	理事等付き添い職員の飲食費支給取り扱い要綱 施行 理事会 評議員会 内山信一理事長の叙勲（勲三等瑞宝章） 祝賀会・胸像除幕式	功労者として、本多直彦氏、足立誠一氏、三宅敏男氏、鈴木茂治氏、 栗田文哉 理事を退任 中谷陽一朗を理事に委嘱 公益信託溝江ちよ記念老人福祉振興基金助成金により百々山寮に おむつ交換車を整備 老川きみゑ百々山寮主任寮母、鈴木ちゑ子浜名寮寮母 全国社会福祉 協議会長表彰を受ける	第25回施設合同作品展（～10日） 第19回厚生会まつり 古川公代、松井ちゑ子、松本多美枝、山本たつ子、山本 実	
					19	
			新ゴールドプラン及びエンゼ ルプラン策定		第13回静岡県ふれあいの翼 （ドイト他（森下紀幸、 小野田久子を派遣）	
		17				
		（阪神・淡路大震災 （震度7（死者六、四三四 人）	老齢人口14%超（高齢社会）			

平成6年		1994		年
10	9	8	7	6
20	30	31	1	1
1	2	8	1	1
20	27	30	1	1
1	6	31	1	1
小滝みさ赤石寮寮母、石山とみゑ清風寮寮母 静岡県社会福祉大会 知事表彰を受ける 静岡県社会福祉協議会会長表彰 安達進、内山當子、太田みつ子、太田幸枝、長田テツ子、 小菅敏行、島美千代、鈴木朝子、鈴木公彦、野中静子、	百々山寮の居室を焼失（以降寝具類を防災製品に変更） ご利用者及び職員の安全祈願に法多山を参拝 掛川市補助金により掛川3園（宮脇、城北、南郷）のガラス飛散防止 工事及び宮脇保育園改修（火災復旧等） 職員海外視察研修（スウェーデン、デンマーク）10日間 杉原さだ子	財団法人長寿社会開発センターの助成金による介護マニユアル 「手と手」発行 放火により宮脇保育園火災（厨房、ボイラー室、浴室等を焼失） 浜北市補助金により新原保育園の保育室床張り替え工事	業務営業手当取り扱い要綱 施行 グラウンドの土入れ替え等実施（以後順次グラウンドの環境を整備） 社会福祉法人菊水光明会に高塚靖弘、平松久美子 出向	内 容
		4	31	日
		（ハワイ（鈴木 明を派遣） （40度この日全国一） 天竜市猛暑	第1回静岡県少年の翼 （ハワイ（鈴木 明を派遣）	関 連 事 項
8	4		8	日
浜松駅前にはアクトシティ 浜松誕生	関西国際空港開港		日本人初女性宇宙飛行士 向井千秋が乗るスペース シャトル「コロンビア」 打ち上げ	一 般 事 項

平成7年 1995									
7	6	5							
21 18 3	20 10 1	30 29 24 18 17 16 8	29 12 5 4						
ケアハウスまどか地鎮祭 特別養護老人ホームさやの地鎮祭 ガソリンスタンド竣工式	小口現金制度を導入 お年玉付郵便はがき等寄付金により中瀬保育園給湯及び暖房ボイラー 取り替え 浜北市補助金により中瀬保育園の外壁塗装	病院等付き添いに関するタクシーチケット利用取り扱い要綱 施行 厚生省による指導監査 石川武二 理事を退任 岩谷隆昭を理事に委嘱 第2回定年退職者海外旅行（ハワイ、4泊5日） 21名参加 （付添職員 鈴木秀子） 村岡嘉男理事を退任 「制服の貸与」から「作業衣の支給」に変更 佐藤和彦を理事に委嘱 理事会 評議員会	市川憲二 監事を退任 植田隆二を監事に委嘱 共同募金交付される（19施設） 富田いつ子元厚生寮寮母 勲七等宝冠章を受章						
31 第2回静岡県少年の翼 （ハワイへ「橋西史を派遣」）									
		16 オウム真理教の麻原彰晃 逮捕	23 5 統一地方選 無党派票が 激増 青島幸男東京都知事、横山 ノック大阪府知事誕生						

平成7年 1995										年月日
4	3									
1	25 16 15 9 8									
副理事長に塩崎信男就任（赤石寮長、フクシクリーニングセンター 本部長兼務） 常務理事に小池章介就任 職員人事 財務部長兼フクシクリーニングセンター副本部長 宮澤育男 指導部長兼ケアハウス準備室長 土居孝臣 事業課長 永田一宏 清風寮長 安達 進 百々山寮長兼掛川特養準備室長 山本たつ子 翠松苑長兼地域福祉課長兼やまびこデイサービスセンター所長 中村 哲 厚生省に木藤祐二 出向 資格手当支給取り扱い要綱 施行 公用車の家族等への貸し出しを開始 「入所者の家電製品の施設内利用及び購入のあり方について」制定	職員駐車場の整備 鈴木幸美 静岡県社会福祉協議会会長表彰 理事会 評議員会 本多直彦を理事に委嘱 今場嘉一 理事を退任 国県補助金及び湖西市補助金によりなぎさ保育園を大規模修繕 整備 中央競馬馬主社会福祉財団助成金により浜名寮に低床ベッド21台を									
	20									
	地下鉄サリン事件									

[illegible]

平成7年		1995		年月日	内容
11	10	9	8	1	第一しらゆり寮（増改築）地鎮祭
24	20	18	25	21	やまびこデイサービスセンター、在宅介護支援センター、天竜入浴センター地鎮祭
6	1	4			掛川市補助金により南郷保育園の水道管全面取り替え等工事
5	18				職員海外視察研修（ノルウェー、スウェーデン、ドイツ）16日間 松本和子 職員海外視察研修（スウェーデン、ドイツ）13日間 小杉由喜、乗松克江 勤務表作成ソフト導入
2	20				病気休暇制度の創設、代替職員の補充規程施行 杉原さだ子芝本保育園長、家本文江清風寮主任看護婦 静岡県社会福祉大会知事社会福祉功労表彰を受ける 静岡県社会福祉協議会会長表彰 安達康子、石津富代、老川眞里子、小倉啓子、小出敬子、乗松克江、長谷川資子、松浦和子、村田典子、森島友子、渡邊ユウコ グラウンドに屋外トイレ設置
11					第26回施設合同作品展（～8日） 遠藤まる子白糸寮寮母 知事功労表彰を受ける 第20回厚生会まつり 池野谷たつゑ元美浜寮主任寮母 勲七等宝冠章を受章 木下道子こまつ保育園長、小林みづ枝清風寮係長寮母 厚生大臣表彰を受ける
15					静岡県ふれあいの翼ファミリィin Graham （ご利用者3名参加（太田正人、松本弘子を派遣））
23	1				国勢調査 人口 一億二、五五七万二四六八人 （本県三三万七、六八九人）
					ウインドウズ95発売 （パソコンの普及）

	平成8年	1996
10	9	
8 1	9	26 2
赤石寮長に青木和夫就任（管理課長兼務） すぎのこ・やまびこ保育園より子育て通信「てんぐるま」創刊 民間企業長期体験研修生の受け入れ（以降年1～2名を受け入れる） 静岡県社会福祉協議会会長表彰 池野谷博信、伊藤政象、大石千佳子、大須賀金雄、太田志ず子、川島美智代、島京子、鈴木邦子、鈴木ツヤ子、田光ひろ子、立花政子、中村哲、松井啓子、森下紀幸	職員海外視察研修（オーストラリア、ニュージーランド）13日間 櫻田百々代、日下部きよ子	退任 理事 栗原勝 中谷陽一朗 坪井敏郎 岩谷隆昭 大場義一 鈴木秀夫 柴田嶋治 金子三良 金原公賢（評議員を委嘱） 佐藤和彦（評議員を委嘱） 稲垣義雄（評議員を委嘱） 吉原健二 黒田博司 斉藤孝彦 京極高宣 河野哲二
		29
		エイズ薬害事件で帝京大副学長を逮捕

平成8年			1996			年
8	7	6	5	4		月
1	17	28	14	6	30	27
法人役員の定数の改正（理事15名、評議員31名）並びに役員改選	インターネット用電話回線の施設内設置が可能となり、ご利用者3名がインターネットに加入 朝食米飯を開始	第3回定年退職者海外旅行（ハワイ、4泊5日）13名参加 （付添職員 森川紀久子） 職員海外視察研修（デンマーク、スウェーデン、ノルウェー）12日間 野村弘子、渥美恵美子 食中毒（O-157）予防のための職員全体研修会開催	理事会 評議員会 ケアハウスまどか竣工式	内山信一前理事長合同葬（天竜市市民会館）正五位	17 11 10 9 1	社会福祉・医療事業団に山本修二 出向 「寮母」から「ケアワーカー」に名称を変更 ケアハウスまどか竣工神事 共同募金交付される（15施設） やまびこデイサービスセンター、天竜入浴センター竣工式 特別養護老人ホームさやの家、在宅介護支援センター、地域交流センター及びデイサービスセンター（A、E型）竣工式
					15	日
					浜北市長に長谷川正榮当選	日
	19					日
	夏季オリンピック アトランタ大会		O-157による食中毒各地で発生			一般事項

平成9年 1997			
4	3		
1	31 28 25 15	26	
天竜厚生会診療所長に浅野耕吉就任 医療保健部を新設し、傘下に老人保健課及び医務課を設置 (4部11課制) これにより指導部看護課は廃止となる 職員人事 医療保健部長兼さいわい施設長 湯浅 肇 医務課長 渡邊房枝 老人保健課長 伊藤 栄 企画調整課長 藤井祐三 長寿社会開発センターに甘蔗孝仁 出向 夜勤、宿直手当の改正	時間外手当規程及び時間外手当規程の取り扱い要綱 施行 共同募金交付される(11施設) 県費補助金により10施設の耐震診断を実施 (厚生寮、浜名寮、天竜ワークキャンプ、天竜福祉工場、百々山寮、翠松苑、白糸寮、あかいし学園、赤石寮、美浜寮) 理事会 評議員会 国庫補助金、県費補助金により老人保健施設さいわいを新設、併せて有床診療所天竜厚生会診療所を新設 浜北市補助金によりこまつ・中瀬・新原保育園のガラス飛散防止工事及び芝本保育園の駐車場拡張 国県補助金により宮脇保育園に食器洗浄機等業務省力化設備等を整備	和田淳一郎を理事に委嘱 公益信託市川園社会福祉基金より助成金を給付される(4施設)	
1			
消費税5%に改定			

平成9年 1997		平成8年 1996		年
2	1	12	11	月
25 21 7		2	3	日
日本財団補助金により障害者福祉バス更新 精神薄弱者授産施設みのり地鎮祭 本多直彦理事を退任	天竜地区障害・虚弱等の高齢者安心システムに加入	久保田志づ子翠松苑係長ケアワーカー 静岡新聞社・SBS静岡放送社会福祉功労賞を受ける 静岡県グリーンバンク緑化整備事業(あかいし学園、清風寮) 理事会 評議員会 県費補助金により全保育園(11ヶ園)に携帯電話を整備 県費補助金によりさやの家に防災資機材(浄水装置、簡易トイレ等)を整備	老川きみゑ元百々山寮係長ケアワーカー 勲七等宝冠章を受章 平松久美子 全国社会福祉協議会会長表彰を受ける 第27回施設合同作品展(10日) 第21回厚生会まつり 功労者として椋本睦之氏を表彰する 掛川市補助金により城北保育園の幼児トイレ等整備 久保田志づ子翠松苑係長ケアワーカー 厚生大臣表彰を受ける 天竜市補助金、湖西市補助金により、やまびこ・なぎさ保育園の耐震診断を実施 スポーツクラブに法人として加入	内 容
				日
				関 連 事 項
				日
	2 隠岐島沖でロシアタンカー沈没 (日本海沿岸重油汚染)	17 ペルー日本大使館ゲリラ襲撃事件	4 特養建設をめぐる収賄容疑で厚生事務次官逮捕	7 第二次橋本内閣成立
				一 般 事 項

平成9年		1997				年
						月
						日
	6	5	4	内 容		
	1	22	1			
職員自家用車両の破損事故等にかかる補償要綱 施行 なぎさ保育園より子育て通信「わけっこ」創刊 老人保健施設さいわいの設置を許可され、同日付けで開設		第4回定年退職者海外旅行（ハワイ、4泊5日） 9名参加 （付添職員 内山富子） 理事会 評議員会		本部施設（天竜厚生会診療所、さいわい、みのり）への夜勤専門 ケアワーカーの導入（以降他の施設にも徐々に導入） 天竜厚生会診療所に心療内科を設置 ご利用者の入通院の送迎を専門に行う職員（搬送職員）を配置		日
長寿第二〇〇号 平成九年六月六日 静岡県知事 石川嘉延 社会福祉法人 天竜厚生会 理事長 塩崎信男様 老人保健施設の開設について 平成九年五月二七日付けで申請のあった左記保健施設の開設許可については、老人保健法（昭和五十七年法律第八〇号）第四六条の六第一項の規程により認めます。 記 一、名称 さいわい 二、開設の場所 静岡県天竜市渡ヶ島二二一番地				関 連 事 項		日
		27 神戸市で「酒鬼薔薇聖斗」事件		一 般 事 項		

平成9年				1997			
11				10			
9				9			
7				7			
14				17			
12				3			
9				2			
4				17			
第28回施設合同作品展（～9日）				掛川3保育園（宮脇、城北、南郷）で子育て通信「ぬくとんぼ」創刊			
第22回厚生会まつり				大型コンピュータ更新			
功労者として牧野恒和氏、鈴木秋司氏、伊藤利夫氏を表彰する				職員海外視察研修（アメリカ、カナダ）11日間 三室康成			
職員海外視察研修（オーストリア、ドイツ、フランス等）11日間				「制止のための実力行使に関する基本的な考え方」制定			
池野谷博信				職員海外視察研修（ドイツ）10日間 藤井祐三			
大石禮子百々山寮係長ケアワーカー 全国社会福祉協議会長表彰を受ける				有床診療所天竜厚生会診療所開設			

平成10年			1998		
8	7	6	5	4	
17 3		15 3	29 6	1	31
職員海外視察研修（改築） 石津富代		職員海外視察研修（高柳陽子） 職員海外視察研修（スウェーデン、ノルウェー他） 松野正子	小林みづ枝元清風寮長係長ケアワーカー 勲六等宝冠章を受章 理事会 評議員会	望月一吾 理事に委嘱 鈴木松壽 監事に委嘱 社会福祉法人七恵会に河合壽美、清水 瑛 出向 長寿社会開発センターに藤原裕彦 出向 成人病検診助成制度及び医療費一部助成制度を創設	構内道路危険箇所修繕及び歩道整備 国県補助金により厚生寮（入浴介助用リフト）、百々山寮（特殊浴槽）、翠松苑（ナースコールシステム）の業務省力化設備等を整備 中山一藏 理事を退任 竹内克己 監事を退任
	27				
	第5回静岡県少年の翼 （ハワイ〈村田典子を派遣〉）				
	30	25	10		
	小淵内閣成立	和歌山市で毒物カレー事件	サッカーW杯フランス大会 （本選に日本初出場）		

平成10年			1998			平成9年	1997	年
3	2	1	12	11	月			
27 3	18	30 28 1	24 18 15 12	11 28	日			
公益信託市川園社会福祉基金より助成金を給付される（3施設） 理事会 評議員会 みのり竣工式 共同募金交付される（10施設）	厚生会福祉クラブ創設 第1回総会開催 会長 塩崎信男（理事長） 副会長 山村かな（退職者代表） 菅井しげ子（退職者代表） 監事 下位正知（評議員、退職者代表） 宮澤育男（財務部長） 県費補助金により、みのりに防災資機材を整備	知的障害者授産施設みのり開設 みのり施設長に大角加津良就任 ご利用者及び職員の安全祈願に法多山を参拝 中央競馬馬主社会福祉財団助成金により給食センター厨房設備を整備	さいわい、天竜厚生会診療所竣工式 国県補助金、県単独補助金により知的障害者授産施設みのりを新設 水野欣三郎氏より寄贈された彫像2体の除幕式（まどか、さいわい） 水路排水浄化装置竣工式	掛川市補助金により掛川3保育園（宮脇、城北、南郷）の耐震診断を実施 理事会 評議員会	内容			
			17		日			
			介護保険法公布		関連事項			
		7 冬季オリンピック 長野大会 金5、銀1、銅4			日			一般事項

平成11年							1999		平成10年							1998			
							3	2	1	12									
31	30	30	29	26	18	10	5	26	11	28	19	18	10	2	20	8			
植田隆二 監事を退任							掛川市補助金により南郷保育園のフェンス取替等		「食札の使用について」制定		静岡県財政的援助団体等の監査 第48回NHK歳末助け合い義援金により、さやの家デイサービスセンターに移送用自動車（車椅子送迎車）が寄贈される 理事会 評議員会 懇親会費の一部助成制度創設 「パソコンの取り扱いについて」制定							矢部勝子赤松寮主任ケアワーカー 全国社会福祉協議会会長表彰を受ける 第23回厚生会まつり	
										9									
										静岡県障害者スポーツ協会 設立									
							28												
							初の脳死移植実施												

	平成10年	1998	年月日	
	11	10	9 4	内 容
7 2	30 23 20 14	11 6 9 1 6 9 1	8 7 4	静岡県市長会視察「おもつの使用について」制定職員海外視察研修（カナダ、アメリカ）12日間山本修二、鈴木久美子
第29回施設合同作品展（～8日） 静岡県社会福祉協議会会長表彰 青木和夫、家本謹也、市川協子、市川つねよ、内山好子、大場清江、小田由美子、河合妙子、酒井のり子、清水典子、志水末子、鈴木とき、田中正美、中谷光子、花嶋すず、村松幸子、山村睦、和田政名	天竜厚生会診療所に耳鼻咽喉科を設置杉原さだ子 全国社会福祉協議会会長表彰を受ける坂本由紀子 静岡県副知事視察優良集団給食施設として厚生大臣表彰グラウンド南側崖崩れ防止工事完成	「入所中の利用者小遣いについて」制定「内部作業単価の設定について」制定天竜厚生会診療所に脳神経外科を設置第1回静岡県介護支援専門員（ケアマネジャー）実務研修受講試験に29名合格理事會評議員會腰痛予防体操を考案、実施厚生大臣表彰を受ける		
		10		日
		第17回静岡県ふれあいの翼（イタリヤ他〈田口輝美を派遣〉）		関連事項
	23			日
	日本長期信用銀行破綻し、国有化（金融ビッグバン加速）			一般事項

平成11年			1999		
9	8	7	6	5	
8 1	25 11 5 1	9	9	6 1	30 19
加藤紘一衆議院議員（元自由民主党幹事長）視察 百々山寮地鎮祭（増改築）	医療法人おもと会（沖縄県）に山村 睦 出向 さいわい地鎮祭（増築） 掛川（宮脇）デイサービスセンター地鎮祭 職員海外視察研修（スウェーデン、デンマーク）12日間 小倉啓子	静岡県グリーンバンク緑化整備事業（しらいと）	第6回定年退職者海外旅行（ハワイ、4泊5日）14名参加 腰痛予防ベルトの支給開始	龍山診療所長に若林宏和就任（在宅介護支援センター所長兼務） 龍山診療所及び龍山村デイサービスセンター、在宅介護支援センター開設 しらいと竣工式（改築）〈名称を「白糸寮」から「しらいと」に変更〉 くんまデイサービスセンター〈サテライト型〉開所式 理事会 評議員会	「構内道路制限速度及び標識の厳守」制定 天竜厚生会診療所に歯科、歯科口腔外科を設置 龍山村保健医療福祉総合施設やすらぎ竣工式
	21				
	第6回静岡県少年の翼 （ハワイ〈清水典子を派遣〉）				
30	9				
東海村で臨界事故	国旗国家法成立		完全失業率4.9%、失業者 30万人超 過去最悪 （中高年層の自殺急増）		

平成11年	1999	年月日	内 容	日	関 連 事 項	日	一 般 事 項	
		4月1日	内山 等を監事に委嘱 職員人事 指導部長兼浜名寮長 総務課長 会計課長 管理課長 事業課長 指導課長兼赤石寮長 研修課長兼浜北学苑長 地域福祉課長兼老人保健課長兼介護保険準備室業務課長兼天竜ワークキャンパス所長 厚生寮長 清風寮長 百々山寮長 翠松苑長 しらいと施設長 さやの施設長兼介護保険準備室長 まどか施設長 あかいし学園長 美浜寮長 中瀬保育園長 なぎさ保育園長 長寿社会開発センターに増井 潤 出向 職員、従業員、保護者の意見・要望取りいれ要綱制定（投函箱設置）	土居孝臣 池野谷博信 山村 睦 中谷克章 金指忠宏 青木和夫 永田一宏 伊藤 栄 伊藤政象 渡邊 宏 小菅敏行 竹内健二 中村 哲 安達 進 山本たつ子 松本義知 三室 功 小倉 端 田光ひろ子 山本 実		国際高齢者年（国連） 「精神薄弱者」を「知的障害者」に改正		

平成12年 2000										平成11年 1999	
3										2	1
29	28	24	17	15	10	9	6	1	24	20	12
宮脇ケアサポートセンター開設 公益信託市川園社会福祉基金より助成金を給付される(2施設) 日本小型自動車振興会補助金によりリフト付き大型バスを更新 掛川市補助金により宮脇保育園外遊具を整備 国庫補助金、県単独補助金により掛川市宮脇に宮脇の家(宮脇 デイサービスセンター)を新設 掛川市補助金により南郷保育園乳児室を拡張 共同募金、NHK歳末助け合い義援金交付される(8施設) 掛川市補助金により城北保育園児童用書架整備 理事会 評議員会 宮脇の家竣工神事										職員海外視察研修(オーストラリア) 7日間 萩田孝子 やまびこ児童クラブ地鎮祭 第2回厚生会福祉クラブ総会	
										天竜厚生会のPRを新聞一面にカラーで掲載(以後さまざまなPRを 実施) 理事会 評議員会 掛川市補助金により城北保育園のテラスに庇を設置 コンピューター二〇〇〇年問題(Y2K)対応のため総勢51名 (本部・しらいと・さやの家)が待機するも問題なし	
										17	1
										社会福祉法人会計基準制度 策定	
										9	1
										Y2K問題安全宣言 新潟不明少女9年ぶり発見	

平成11年 1999										年
12										月
1										日
天竜厚生会浜松ケアサポートセンター及び天竜厚生会浜松ヘルパー ステーション開設(鍛冶町にあるビルの2室を借用)										内 容
天竜厚生会浜松ケアサポートセンター及び天竜厚生会浜松ヘルパー ステーション開設(鍛冶町にあるビルの2室を借用)										日
平均寿命 男性 71歳、女性 83.9歳 (男女差過去最大)										関 連 事 項
										日
										一 般 事 項

平成12年				2000			
7		6		5			
28	20	17	10	6	1	29	30
静岡県グリーンバンク緑化整備事業（百々山） 塩崎信男理事長没する（66歳） 塩崎信男前理事長合同葬 正五位 勲四等瑞宝章を受章 天竜厚生会浜松白羽の家地鎮祭				第7回定年退職者海外旅行（ハワイ、4泊5日）12名参加 天竜ワークキャンプパスに生活体験ハウス「こぶし」を設置し、自立生活訓練を開始 日本財団補助金により貴布祢訪問入浴センターに訪問入浴車を整備 天竜厚生会診療所に消化器科、循環器科、外科、リハビリテーション科を設置		理事会 評議員会 百々山竣工式（増改築）〈名称を「百々山寮」から「百々山」に変更〉	
				7		24	
				社会福祉基礎構造改革（社会福祉事業法等の一部を改正する等の法律施行）		児童虐待防止法公布	
12	8	4	29	13		6	
第二次森内閣成立 三宅島噴火 （9月全島民避難） そこう百貨店経営破綻				朝鮮半島で初の南北首脳会談 大阪で雪印製品による大量食中毒		森内閣成立 バスジャックなど17歳の凶悪犯罪が続発	

平成12年	2000	年
	4	3
	1	30
専務理事に河合晴夫就任（介護福祉部長兼務） 介護福祉部を新設し、傘下に介護福祉課を設置（5部11課制） これにより指導部地域福祉課は廃止となる 天竜厚生会福祉機器センター及びヘルパーステーション（やまびこ、貴布祢、さやの家、宮脇、しらいと、龍山村）並びに訪問入浴センター（貴布祢、さやの家、しらいと）開設 職員人事 医療保健部長兼さいわい施設長兼老人保健課長 湯浅 肇 財務部長兼会計課長兼管理課長 宮澤育男 介護福祉部次長兼天竜厚生会福祉機器センター 山本たつ子 介護福祉課長兼天竜厚生会福祉機器センター 伊藤 栄 天竜福祉工場長兼天竜厚生会福祉機器センター 家本哲郎 天竜厚生会福祉機器センター所長兼第二福祉工場長 中谷克章 こまつ保育園長 野村弘子 新原保育園長 小杉由喜 南郷保育園長 松野正子 すぎのこ保育園長 松浦知子	31 国庫補助金、天竜市補助金により、やまびこ児童クラブを新設	30 国県補助金により老人保健施設さいわい増築（入所定員127名、デイ・ケア定員40名に増員） さいわい（増築）、百々山寮（増築）竣工神事 国庫補助金、県単独補助金及び天竜市補助金により特別養護老人ホーム百々山寮を増改築
	1	
	介護保険法施行	
		31
		北海道有珠山噴火

平成13年 2001			平成12年 2000		
3	2	1	12	11	
31 9	1	31 25	28 21 1	30 24 21 5 3	
「天竜厚生会五十年のあゆみ」刊行	天竜厚生会浜松白羽の家開設	天竜厚生会浜松白羽の家竣工式 湖西市補助金により、なぎさ保育園の乳児室を拡張	介護休業規程施行 理事会 評議員会 浜松市白羽町に天竜厚生会浜松白羽の家（浜松デイサービスセンター等）を新設	山本すゑ元あかいし学園主任ケアワーカー 勲六等瑞宝章を受章 創立50周年記念式典（身障者体育館）並びに第25回厚生会まつり 功労者として鈴木 寛氏、木下道子氏を表彰し、ボランティア 24団体（個人）に感謝状を贈呈する 健康保険並びに厚生年金事業の推進により、社会保険庁長官表彰を受章 小林省三管理課主任業務員、鈴木秀子清風寮事務員 全国社会福祉協議会社会福祉施設功労表彰を、鈴木和美しらいと主任事務員 同永年動続功労表彰を受ける 浜北市補助金により、こまつ・きぶね・中瀬保育園の乳児室を拡張	
	9	6			
	宇和島水産高等学校の実習 船えひめ丸が米原子力潜水艦と衝突、沈没	中央省庁再編、厚生労働省発足（1府12省庁）		米大統領大接戦で混乱（選挙後1ヶ月を経てブッシュ大統領就任）	

平成12年 2000			平成12年 2000			年月日
10	9	8	7			
30 26 2 1	30 24 1	22 7 2	30			
第31回施設合同作品展（11月5日）	和田淳一郎 理事を退任 地域子育て支援センター開設（しばもと保育園内） 田中祐司を理事に委嘱 静岡県社会福祉協議会会長表彰 青山豊子、石川博美、伊藤 栄、伊藤早苗、伊藤硬庸、稲垣裕子、大角加津良、加藤純子、澤口 忍、鈴木利保、田坂成生、田邊まさ子、永田一宏、中野えり子、長谷川早苗、花島房江、平野直子、藤田幸恵、松浦けい子、吉田千代子	利用者のための事故防止要綱制定 職員海外視察研修（アメリカ、カナダ）9日間 宮澤育男 本部施設及びしらいと、さやの家各デイサービスセンター等ネットワーク構築、同時に天竜厚生会のホームページを更新	役員等改選 退任 理事 中谷良作 京極高宜 河野哲二 委嘱 理事 伊熊牧治 土橋昌訓 派遣職員を初めて導入 理事会 評議員会 理事長に河合晴夫就任 しばもと保育園竣工式（増改築）（名称を「芝本」から「しばもと」に変更）	国県補助金、浜松市補助金により、芝本保育園を増改築（定員変更 90名↓120名）地域子育て支援センターを併設	内容	
					日	
	8	25				
	第19回静岡県ふれあいの翼（カナダ（木藤祐二、鈴木和史、中山貴子を派遣）	第7回静岡県少年の翼（ハワイ（望月千賀子を派遣）				
	15		21 19			
	夏季オリンピック シドニー大会 金5、銀8、銅5		沖縄サミット開催		一般事項	

平成13年			2001			
10	9	8	7	6	5	
19 1			26 1	30 27 1	30 8	
さいわいデイ・ケアセンター定員変更 40名↓50名 灌峯義文 静岡県知事表彰を受ける 静岡県社会福祉協議会会長表彰 井出友子、内山啓子、内山 茂、遠藤信子、小川道雄、 小柳津潤子、河合壽美、佐口スズヨ、佐野清美、鈴木久美子、 鈴木と志子、鈴木政子、鈴木晶子、鈴木睦之、高塚靖弘、			岡本一八 理事兼評議員を委嘱 浜北市補助金により中瀬保育園 園庭及び駐車場整備	第8回定年退職者海外旅行（ハワイ、4泊5日） 16名参加 翠松苑（増改築）地鎮祭 伊熊牧治 理事兼評議員を退任	さやの家（みなみのまち増築）竣工式 理事会 評議員会	就業規則の改正 出張旅費規程の改正
7		18			7	
第20回静岡県ふれあいの翼 （オーストラリア〈渡邊房枝 を派遣〉）		第8回静岡県少年の翼 （ハワイ〈金田祥史を派遣〉）			待機児童ゼロ作戦が重要政策 課題となる	
	11	1		8		26
	アメリカ、同時多発テロ 発生	新宿歌舞伎町雑居ビル火災 で44名死亡		大阪教育大学付属池田小学 校で児童8名が死亡する無 差別殺傷事件		小泉純一郎内閣成立

平成13年	2001	年月日	内 容
	4	3	
	1	15	国県補助金、県単独補助金により、さやの家を増築（入所定員70名シヨートステイ24名に増員） 共同募金、NHK歳末助け合い義援金交付される（10施設） 静岡県グリーンバンク緑化整備事業（しばもと保育園） 天竜市補助金により、すぎのこ・やまびこ保育園の乳児室を改修 理事会 評議員会
秋山一男 理事兼評議員を委嘱 指導部に子育て支援課を設置 職員人事 介護福祉部次長兼介護福祉課長 医務課長 子育て支援課長 会計課長 しばもと保育園長 宮脇保育園長 長寿社会開発センターに坪井 互 出向 社会福祉・医療事業団に植松史浩 出向 やまびこ児童クラブ定員変更 30名↓60名 苦情検討委員会の設置 天竜厚生会マイカーの業務上の取扱規程の制定 職員退職手当支給規程の制定 苦情対応マニュアルの制定			
			日
			関連事項
			日
			一般事項

平成14年 2002		平成13年 2001		年月日	内 容	日	関 連 事 項	日	一 般 事 項
4	1	12	11						
31	29	21	9	29	田口喜代子、西浦幸枝、西村晴子、藤井祐三、古田文子、山本敬子、和田多満枝				
天竜厚生会「基本理念」と「スローガン」を策定	中長期計画（平成14年度～平成23年度）の策定	理事会 評議員会	第26回厚生会まつり	第32回施設合同作品展（～11月4日）	アジア社会福祉従事者研修生の受け入れ（韓国）				
鈴木松壽 監事を退任	公益信託市川園社会福祉基金交付される（4施設）	翠松苑（増改築）竣工式	さやの家（増改築）地鎮祭	日本財団助成金により翠松苑 増改築整備					
共同募金交付される（6施設）									
理事會 評議員會									
指導部長兼介護福祉部長	指導部長兼介護福祉部長								
総務部長	総務部長								
医療保健部長	医療保健部長								
総務部次長兼総務課長	総務部次長兼総務課長								
指導部次長兼指導課長兼支援費準備室長	指導部次長兼指導課長兼支援費準備室長								
企画調整課長	企画調整課長								
研修課長兼浜北学苑施設長	研修課長兼浜北学苑施設長								
業務課長兼赤石寮施設長	業務課長兼赤石寮施設長								
介護福祉課長兼新原特養準備室長	介護福祉課長兼新原特養準備室長								
浜名寮施設長	浜名寮施設長								
赤松苑施設長	赤松苑施設長								
翠松苑施設長	翠松苑施設長								
天竜ワークキャンパス所長	天竜ワークキャンパス所長								
みのり施設長	みのり施設長								
さぶね保育園長	さぶね保育園長								
中瀬保育園長	中瀬保育園長								
城北保育園長	城北保育園長								
南郷保育園長	南郷保育園長								
すぎのこ保育園長	すぎのこ保育園長								
さいわい施設長	さいわい施設長								
長寿社会開発センターに井上裕一 出向	長寿社会開発センターに井上裕一 出向								
保育園勤務体制 4週8休制に変更	保育園勤務体制 4週8休制に変更								

平成14年 2002		平成13年 2001		年月日	内 容	日	関 連 事 項	日	一 般 事 項
3	2	1	12	11	10				
31	29	21	9	29	田口喜代子、西浦幸枝、西村晴子、藤井祐三、古田文子、山本敬子、和田多満枝				
天竜厚生会「基本理念」と「スローガン」を策定	中長期計画（平成14年度～平成23年度）の策定	理事会 評議員会	第26回厚生会まつり	第32回施設合同作品展（～11月4日）	アジア社会福祉従事者研修生の受け入れ（韓国）				
鈴木松壽 監事を退任	公益信託市川園社会福祉基金交付される（4施設）	翠松苑（増改築）竣工式	さやの家（増改築）地鎮祭	日本財団助成金により翠松苑 増改築整備					
共同募金交付される（6施設）									
理事會 評議員會									
指導部長兼介護福祉部長	指導部長兼介護福祉部長								
総務部長	総務部長								
医療保健部長	医療保健部長								
総務部次長兼総務課長	総務部次長兼総務課長								
指導部次長兼指導課長兼支援費準備室長	指導部次長兼指導課長兼支援費準備室長								
企画調整課長	企画調整課長								
研修課長兼浜北学苑施設長	研修課長兼浜北学苑施設長								
業務課長兼赤石寮施設長	業務課長兼赤石寮施設長								
介護福祉課長兼新原特養準備室長	介護福祉課長兼新原特養準備室長								
浜名寮施設長	浜名寮施設長								
赤松苑施設長	赤松苑施設長								
翠松苑施設長	翠松苑施設長								
天竜ワークキャンパス所長	天竜ワークキャンパス所長								
みのり施設長	みのり施設長								
さぶね保育園長	さぶね保育園長								
中瀬保育園長	中瀬保育園長								
城北保育園長	城北保育園長								
南郷保育園長	南郷保育園長								
すぎのこ保育園長	すぎのこ保育園長								
さいわい施設長	さいわい施設長								
長寿社会開発センターに井上裕一 出向	長寿社会開発センターに井上裕一 出向								
保育園勤務体制 4週8休制に変更	保育園勤務体制 4週8休制に変更								

平成14年 2002			
10	9		
21 8 知的障害者生活寮はばたき 地鎮祭 第33回施設合同作品展（～27日） 職員海外視察研修（イギリス、スペイン） 10日間 中谷克章 宮澤育男、松本和子 静岡県知事表彰を受ける 静岡県社会福祉協議会会長表彰 市川 哲、岩澤光高、植田貴喜、太田金也、太田敬子、 大竹朝子、小出ゆき子、澤口 昇、榛葉雅之、鈴木 明、 二橋西史、早川美佐枝、速水ミヨ、廣井君代、松浦正子、 松本富子、水谷たか子、三室康成、山本邦江	5 第2回福祉村サミットを担当法人として浜松市にて開催 濱北学苑施設長 百々山施設長 しらいと施設長 田坂成生 竹内健二 安達 進 河合清子 藤井祐三	20 天竜総合センター改修整備 岡野 昇 鈴木利幸 石川縫三郎 志田直正 池野谷博信 伊藤政象 評議員を委嘱 増田憲夫 岩村越司 山本たつ子 理事兼評議員を委嘱 今村貞夫 監事を委嘱	2 職員人事 管理課長 介護福祉課長兼天竜厚生会デイサービスセンター所長 介護福祉課長兼天竜厚生会デイサービスセンター所長
9 静岡県ふれあいの翼 福祉友 好訪中団（中国（杉森信子、 市川 哲を派遣）	20 「少子化対策プラスワン」発表		
23 チエチエン共和国の独立派 武装勢力がモスクワの劇場 を占拠	15 北朝鮮による拉致被害者 5名帰国	17 初の日朝首脳会談、金正日 総書記が日本人拉致を謝罪	

平成14年 2002				年月日
8	7	5	4	
1 理事会 評議員会 黒田博司 理事兼評議員を退任 根本嘉昭 大石俊彦 稲垣義雄 評議員を退任	10 1 浜北市委託事業 浜北市ファミリー・サポート・センターをしばもと 保育園にて開始 天竜3ヶ園 やまびこ保育園で合同休日保育開始（公立鹿島保育所 含む） 日本小型自動車振興会の補助金により福祉教育ビデオの製作	31 30 1 宮脇保育園 「子育て支援センターぽかぽかハウス」設置 （自主事業） 理事会 評議員会 第9回定年退職者海外旅行（ハワイ、4泊5日） 15名参加 金原公賢 評議員を退任	29 8 1 支援費準備室の設置 みのり 知的障害者の自活訓練事業開始 ふたまた児童クラブ設置 定員20名（天竜市二俣小学校普通教室） やまびこ児童クラブ定員変更 60名↓40名 「行動制限の廃止にかかる基本事項（通知）」実施により、行動制限 への取り組みの明確化 牧 一雄 理事兼評議員を退任 久保田志づ子翠松苑係長 勲六等宝冠章を受章	内容
				日
				関連事項
		31 アジア初、サッカーW杯開幕 （日韓共催）		日
				一般事項

平成15年		2003			
4		3			
1	職員人事 常務理事兼総括部長 中瀬保育園長 まどか施設長 介護福祉課参事兼天竜厚生会デイサービスセンター所長 石津富代 長寿社会開発センターに朝比奈エミ 出向 社会福祉・医療事業団に村瀬 勇 出向 給与規程の改正 パート職員就業規則の制定 天竜ワークキャンパス生活体験ハウスこぶし2号の設置 天竜厚生会ロゴマークの決定、運用開始	28 26 20 13 7 日本財団助成金により、天竜ケアサポートセンターに介護支援車両整備 共同募金交付される（11施設） 日本財団助成金により、翠松苑に車いす対応車両整備 理事会 評議員会 宮脇保育園、城北保育園 耐震化整備	18 子育て支援課及び11保育園 ISO9001認証取得 日本財団助成金により、天竜福祉工場に車いす対応車両整備 日本財団助成金により、宮脇デイサービスセンターに介護支援車両整備		
1					
	障害者支援費制度施行 静岡市、清水市合併により、 新「静岡市」となる				
		20			
	SARS世界的流行	イラク戦争開戦			

平成15年		2003		平成14年		2002		年	
2		1		12		11		10	月
12 1	知的障害者生活寮はばたき設置 定員6名 天竜厚生会本部事務所移転	31 28 1 職員の人事 みのり施設長兼はばたき施設長 山本一正 知的障害者生活寮はばたき 竣工式 県単独補助金により、知的障害者生活寮はばたき新築整備		20 4 さやの家（増改築）竣工式 理事会 評議員会	29 25 国庫補助金、県補助金により、さやの家増築整備、定員変更 70名→120名 グリーンバンク助成金により、さやの家緑化整備	13 8 1 アジア社会福祉従事者研修生の受入れ（台湾） 田中美穂、家本文江 全国社会福祉協議会会長表彰を受ける 職員海外視察研修（サンフランシスコ、ロサンゼルス）8日間 河合壽美	28 27 職員海外視察研修（スウェーデン、ドイツ、イギリス）10日間 齊藤和明		日
				24 11 1 第21回静岡県ふれあいの翼（フィニランド）（竹内弥智代を派遣） 「構造改革特別区域法」成立 「障害者基本計画」に基づく 新障害者プラン策定					日
				10 小柴昌俊がノーベル物理学賞、田中耕一がノーベル化学賞を受賞					日

平成16年 2004					平成15年 2003				
2					12				
1					1				
20 16 9 1					31 29 31 19				
職員人事 しんばらの家施設長 しんばらの家 竣工式 グリーンバンク助成金により、しんばらの家緑化整備 特別養護老人ホームしんばらの家 設置認可					百々山増築 地鎮祭 国補助金、県補助金、浜北市補助金により、しんばらの家新築整備 天竜ワークキャンパス「喫茶ちゃむ」拡張整備				
長サ第二八四号 平成十六年二月二十日 社会福祉法人 天竜厚生会 理事長 河合晴夫様					理事会 評議員会 篠 通泰 監事を退任				
					27 11 2				
					第28回厚生会まつり 渡邊 宏 全国社会福祉協議会会長表彰を受ける 鈴木ちる 静岡県知事表彰を受ける 静岡県社会福祉協議会会長表彰 井出泰裕、大角京美、大場由美、加瀬澤町子、川島美世江、 清水幸子、高柳 弘、中谷克章、平松美智代、原田亮江、向井伸男、 本島眞弓、山口詳子、山本修二				

平成15年 2003										年
11										月
10										日
9										
8										
7										
6										
5										
4										
きぶね保育園定員変更 120名↓150名 ふたまた児童クラブ定員変更 20名↓30名 貴布祢・宮脇・浜松・しらいとヘルパーステーションで、身体障害者居宅介護事業開始 知的障害者更生施設で夜勤新体制（D直）開始、夜勤専門職員導入										内 容
やまびこ保育園「やまびこ地域子育て支援センター」設置 理事会 評議員会 川合康一 評議員を退任 市川憲二 評議員を委嘱 第10回定年退職者海外旅行（ハワイ、4泊5日） 6名参加										
知的障害者生活寮はばたき グループホームに種別変更 お年玉付郵便葉書等寄付金により、送水設備改修										
地域療育支援センターやまびこ設置 なぎさ保育園 出張保育（子育て支援）事業開始 第34回施設合同作品展（11月2日） アジア社会福祉従事者研修の受け入れ（韓国） 児童クラブ休日保育開始（やまびこ・ふたまた児童クラブ）										
24										日
静岡県翼ファミリーin青森・函館（大石好男を派遣）										関 連 事 項
静岡県翼ファミリーin屋久島・種子島（友田静子を派遣）										
次世代育成支援対策推進法成立 少子化社会対策基本法公布										日
厚生省、「二〇一五年の高齢者介護」とりまとめ										一 般 事 項

	平成16年	2004	
	5		4
28	10	7	29
理事会 望月一吾 丸山文男	評議員会 理事兼評議員を退任 理事兼評議員を委嘱	松本和子 浜名寮係長 瑞宝単光章受章	職員人事 指導部次長兼業務課長 伊藤政象 指導課長 伊藤 栄 子育て支援課長 高塚靖弘 厚生寮施設長 小川道雄 赤石寮施設長 青木和夫 赤松寮施設長 日下部きよ子 さぶね保育園長 田中正美 城北保育園長 坪井逸朗 日本社会事業大学専門職大学院入学 松野 聡 リフレッシュ休暇制度の施行 身体障害者施設、知的障害者施設で児童短期入所事業を開始 天竜ワークキャンプパス ザザシティ浜松喫茶コーナー開設 やまびこ児童クラブ 養護学校中等部受け入れ開始(自主事業) こまつ保育園 障害のある乳幼児の自主保育事業開始 掛川3ヶ園 一時保育自主事業から補助事業に変更
			1
			消費税の内税表示方式の義務化

平成16年		2004		年月日	内容					
31	30	27	24	20	18	15	4	3		
掛川3ヶ園 学童保育事業終了（自主事業） 機関車バス整備	土橋昌訓 理事兼評議員を退任 佐野純雄 理事兼評議員を委嘱	日本財団助成金により、しんばらの家に車いす対応車両整備	共同募金交付される（5施設）	県費補助金により、天竜福祉工場授産設備近代化整備	日本財団助成金により、さやの家庭介護支援センターに介護支援車両整備	しんばらの家ケアサポートセンター設置	公益信託市川園社会福祉基金交付される（1施設）	日本財団助成金により、さやの家訪問入浴センターに訪問入浴車両整備	特別養護老人ホーム「しんばらの家」設置について（認可） 平成十六年二月二十日付けで申請のあった特別養護老人ホーム「しんばらの家」の設置については、老人福祉法（昭和三十八年法律一三三号）第十五条第四項の規定により、認可します。	
				21						日間
				第9回静岡県少年の翼in石垣島・西表島・竹富島（河合由起子を派遣）						関連事項
										日間
										一般事項

平成17年	2005	平成16年	2004		
2	1	12	11		
25 1 掛川3ヶ園 豊田町補助金により、とみがおか保育園駐車場・屋外遊戯場造成整備 共同募金配分金により、専用水道取水設備・非常用発電機整備	31 24 22 第1回保育フェスティバル開催（浜北エリア） 赤石寮（増改築）地鎮祭 しらいとに高齢者多目的スペース「ふきのとう」設置	24 17 9 3 1 知的障害者生活寮こだま設置 入居定員5名 知的障害者生活寮こだま 竣工式 知的障害者生活寮つばさ 地鎮祭 理事会 評議員会 後藤孝明 評議員を退任 大石芳徳 評議員を委嘱 天竜市補助金により、すぎのこ保育園園舎耐震補強整備	26 20 12 11 9 1 百々山「アネックス百々山」増築 定員変更 110名→160名 アネックス百々山 竣工式 新原保育園（増改築）地鎮祭 灌峯義文、中谷雅明 全国社会福祉協議会会長表彰を受ける 増田憲夫 理事兼評議員を退任 県単独補助金により、知的障害者生活寮こだま 新築整備	31 25 第35回 施設合同作品展（31日） 第29回 厚生会まつり	
		10 発達障害者支援法制定			
16 京都議定書発効		9 警視庁増大する特殊詐欺の名称を「振り込め詐欺」に統一		23 新潟県中越地震発生（震度7）	

平成16年	2004				年月日	内容	関連事項	一般事項
10	9	8	7	6				
育児休暇制度、介護休暇制度の一部改正 国補助金、県費補助金、天竜市補助金により、百々山増築整備 理事会 評議員会 第11回定年退職者海外旅行（ハワイ、4泊6日）20名参加（付添職員 今泉仁志） 櫻田百々代、大西頼子、小杉由喜 静岡県知事表彰を受ける 静岡県社会福祉協議会会長表彰 磯口正子、伊藤ひとみ、伊藤有美、内山富士、内山ひでよ、太田正人、太田清文、金子規子、河合澄江、甘蔗孝仁、佐野貴美、高柳美代子、中野睦子、野澤昌代、野末統子、三室 功、三室百合子、山田順子、山田尚男、渡邊裕子	21 17 1 保育ハンドブック発効（第一版） 職員海外視察研修（デンマーク）8日間 小川道雄 第56回保健文化賞受賞	23 17 登呂の家 地鎮祭 みなみしま保育園 地鎮祭	22 9 1 アジア社会福祉従事者研修の受け入れ（台湾） 共同募金交付される（専用水道取水設備非常用発電機整備） 知的障害者生活寮こだま 地鎮祭	10	10 4 「少子化社会対策大綱」決定 子ども・子育て応援プラン策定 静岡県翼ファミリーinバリ（伊藤智美を派遣）			
4 イチロー、シーズン262安打のメジャー新記録樹立		13 夏季オリンピック アテネ大会 金16、銀9、銅12						

平成17年		2005	
30 理事会 評議員会	とみがおか保育園 設置認可	ただし、設置年月日は平成十七年四月一日とします。 記 一 施設の名称 みなみしま保育園 二 施設の種類 保育所 三 施設の位置 磐田郡福田町南島一六四番地一号	
		子支援一九三号 平成十七年三月二十九日 静岡県知事 石川嘉延 社会福祉法人 天竜厚生会 理事長 河合晴夫様 児童福祉施設の設置について（認可） 平成十七年三月十七日付け天厚管第五八七号の申請について、児童福祉法第三五条第四項の規定により認可します。 ただし、設置年月日は平成十七年四月一日とします。 記 一 施設の名称 とみがおか保育園 二 施設の種類 保育所 三 施設の位置 磐田郡豊田町富丘一六二番地一号	

平成17年 2005			
3		年月日	
29		日本財団補助金により、浜名寮に車いす対応車両整備 公益信託市川園社会福祉基金交付される（1施設） グリーンバンク補助金により、みなみしま保育園緑化整備 日本財団補助金により、天竜ケアサポートセンターに介護支援車両整備 日本財団補助金により、天竜厚生会浜松ケアサポートセンターに介護支援車両整備 天竜市補助金により、やまびこ児童クラブ拡張整備 国補助金、県費補助金、福田町補助金により、みなみしま保育園新築整備 県単独補助金により、知的障害者生活寮つばさ新築整備 みなみしま保育園 竣工式 知的障害者生活寮つばさ 竣工式 みなみしま保育園 設置認可	
25		子支援一九二二号 平成十七年三月二十九日 社会福祉法人 天竜厚生会 静岡県知事 石川嘉延 児童福祉施設の設置について（認可） 平成十七年三月十七日付け天厚管第五八六号の申請について、児童福祉法第三五条第四項の規定により認可します。	
21		第10回静岡県少年の翼in石垣島・西表島・竹富島（湯口 香を派遣）	

平成17年	2005	
	4	
	1	
新組織体制（複数常務理事制、事業部制、経営企画室、監査指導室、人事教育課の新設） 職員人事 常務理事兼統括部長 常務理事兼統括部長 常務理事兼雇用支援事業部長 常務理事兼統括部長 経営企画室長 監査指導室長 障害者支援事業部長 高齢者支援事業部長 医療保健事業部長 子育て支援事業部長 サービス事業部長兼サービスセンター所長 総務部長兼総務課長 土居孝臣 山本たつ子 宮澤育男 湯浅 肇 伊藤 栄 金指忠宏 山村 睦 永田一宏 渡邊房枝 高塚靖弘 伊藤政象 池野谷博信	病院・診療所開設後届 平成十七年三月三十一日付け北保総第九二一四号で許可を受けた病院・診療所を開設したので、医療法施行令第四条の二第一項の規定により次のとおり届け出ます。 記 病院・診療所の名称 天竜厚生会第二診療所 開設の場所 浜松市天竜区渡ヶ島二一六番地の三 開設の年月日 平成二十一年三月十六日	
	1	
「個人情報保護法」施行 「静岡市」政令指定都市移行 磐田市、福田町、竜洋町、 豊田町、豊岡村合併により、 新「磐田市」となる 掛川市、大須賀町、大東町 合併により、新「掛川市」 となる		
	合計特殊出生率 1.26	

平成17年	2005	年月日	
		3	
		31	
天竜厚生会第二診療所 開設許可 北保総第九二一四号 平成十七年三月三十一日 静岡県北遠保健所長 木村雅芳 社会福祉法人 天竜厚生会 理事長 河合晴夫様 診療所の設置について（許可） 平成十七年二月二十三日付けで申請のありました下記診療所の開設につきましては、医療法（昭和二十三年法律第二〇五号）第七条第一項の規定により許可します。 記 開設場所 天竜市渡ヶ島二一六番地三号 名 称 天竜厚生会第二診療所	天竜厚生会第二診療所 開設後届 第六号様式（第一〇条関係） 住所（所在地） 届出者 浜松市天竜区渡ヶ島二一七番地三号 氏名（名称及び代表者氏名） 社会福祉法人 天竜厚生会 理事長 河合晴夫 印 （あて先） 浜松市保健所長		内 容
			日
			関 連 事 項
			日
			一 般 事 項

平成17年 2005		年
		月
		日
5 27	8 ラジオ番組「人が真ん中」提供 WEST内 年間24本 障害関係施設、医療関係施設 ISO9001認証取得 とみがおか保育園 駐車場・園庭整備 とみがおか保育園設置 定員60名 みなみしま保育園「地域子育て支援センターほのほの」設置 みなみしま保育園乳幼児健康支援一時預かり事業開始（当法人初） とみがおか保育園自主事業による祝日保育開始 知的障害者生活寮つばさ設置 入居定員5名 知的障害者生活寮こだま グループホームに変更 みなみしま保育園設置 定員130名 身体障害者療護施設、身体障害者更生施設で知的障害者短期入所事業を開始 知的障害者生活寮つばさ設置 入居定員5名 掛川市立上内田幼稚園に清水立子長期研修 全社協から1名出向・長期研修受け入れ（以後毎年継続） 連続休暇制度（五九六連続休暇制度）の施行 身体障害者療護施設、身体障害者更生施設で知的障害者短期入所事業を開始 知的障害者生活寮つばさ設置 入居定員5名 知的障害者生活寮こだま グループホームに変更 みなみしま保育園設置 定員130名 みなみしま保育園「地域子育て支援センターほのほの」設置 みなみしま保育園乳幼児健康支援一時預かり事業開始（当法人初） とみがおか保育園自主事業による祝日保育開始 とみがおか保育園設置 定員60名 とみがおか保育園 駐車場・園庭整備 障害関係施設、医療関係施設 ISO9001認証取得 WEST内 年間24本 ラジオ番組「人が真ん中」提供 SBSラジオ 浜松発！BIG	内容
新原保育園 竣工式 理事会 評議員会 市川 清 評議員を退任 渥美 孝 理事兼評議員を委嘱 金原弘次 評議員を委嘱		日
		関連事項
		一般事項

平成17年 2005		年
		月
		日
4 1	財務部長兼会計課長 給食センター所長 人事教育課長 資材調達課長 厚生寮施設長 あかいし学園施設長 翠松苑施設長兼まどか施設長 さやの家施設長 登呂の家準備室長 清風寮施設長 しばもと保育園長 宮脇保育園長 南郷保育園長 やまびこ保育園長 なぎさ保育園長 みなみしま保育園長 とみがおか保育園長 研修センター所長 天竜厚生会デイサービスセンター所長 貴布祢デイサービスセンター所長 やまびこデイサービスセンター所長 龍山村デイサービスセンター所長 宮脇デイサービスセンター所長 天竜厚生会浜松デイサービスセンター所長 中谷克章 藤原裕彦 齊藤和明 石津富代 鈴木 明 小菅敏行 三室 功 河合壽美 木藤祐二 竹内健二 村田典子 松浦和子 乗松克枝 萩田孝子 渥美恵美子 山本 実 小倉啓子 山本修二 向井伸男 鈴木公彦 澤口茂彰 和田政名 太田清文 高柳 弘	内容
		日
		関連事項
		一般事項

		平成17年	2005
	9		
30	28	20	1
第12回定年退職者海外旅行（ハワイ、4泊6日）8名参加	さやの家ショートステイ棟「和」（増築）地鎮祭	第18回アジア・太平洋社会福祉専門職会議 韓国（～24日） 常務理事 山本たつ子	特別養護老人ホーム登呂の家 入所定員80名 ショートステイ20名、 デイサービスセンター、在宅介護支援センター、ケアサポート センター設置 職員人事 登呂の家施設長 木藤祐二
			平成十七年七月二十九日付けで申請のあった特別養護老人ホームの設置については、老人福祉法第一五条第四項の規定により次のとおり決定したので通知します。 決定の内容 認可 名称 特別養護老人ホーム登呂の家 施設種類 特別養護老人ホーム 所在地 静岡市駿河区登呂三丁目四番一号 定員 八〇人（外短期入所生活介護利用者定員二〇人） 設置主体 社会福祉法人天竜厚生会 経営主体 社会福祉法人天竜厚生会 建物の規模・構造 鉄筋コンクリート造六階建延面積五、七二・六一㎡ 認可効力発生時期 平成十七年九月一日

平成17年			2005			年
8			7			6
1			1			1
知的障害者生活寮つばさグループホームに変更 新原保育園増改築、定員変更 90名→150名 名称を「しんばら保育園」に変更			「行方不明者対応マニュアル」発効 しんばら保育園「地域子育て支援センターゆりかご」設置 しんばらの家・貴布祢ケアサポートセンター事業統合 国庫補助金、県費補助金、浜松市補助金により、しんばら保育園増改築等整備 国庫補助金、静岡市法定補助金、静岡市単独補助金により、特別養護老人ホーム「登呂の家」新築整備			1
アジア社会福祉従事者研修の受け入れ（インドネシア） 天竜厚生会訪問看護ステーション設置 登呂の家 竣工式 登呂の家 設置認可			様式第二六号（第一四関係） 特別養護老人ホーム設置認可通知書 一七 静保福高第一六八八号 平成十七年八月二十三日 社会福祉法人 天竜厚生会 静岡県市長 小嶋善吉 理事長 河合晴夫様			日
			1			29
			介護保険法改正 （平成18年4月施行） 浜松市、天竜市、浜北市、春野町、龍山村、佐久間町、水窪町、舞阪町、雄踏町、細江町、引佐町、三ヶ日町合併により、 新「浜松市」となる			日
8			7			日
小泉首相、衆議院解散 （郵政解散）			ロンドンでバス爆破連続テロ事件発生			一般事項

平成18年 2006						平成17年
3	2	1				
8	4	5	16			16
31 30 20 17 14 8	28 19 6 4	16 15 5	赤石寮（増改築）竣工式 理事会 評議員会 石川縫三郎 評議員を退任 野村郁夫 評議員を委嘱	赤石寮移転改築により定員変更 120名→90名 赤石寮通所事業開始 定員10名 こども未来財団助成金により、こまつ保育園建具改修 静岡市より、生活援助指導員派遣事業受託（3月より正式に事業開始）	日本財団補助金により、しんぱらの家ケアサポートセンターに介護支援車両整備 公益信託市川園社会福祉基金交付される（2施設） 国庫補助金、浜松市法定補助金により天竜福祉工場授産施設近代化整備 日本自転車振興会補助金により、厚生寮入浴機器整備 理事会 評議員会 国庫交付金、県費補助金によりさやの家ショートステイ棟「和」増築整備	赤石寮（増改築）竣工式 理事会 評議員会 石川縫三郎 評議員を退任 野村郁夫 評議員を委嘱
31						
静岡市と蒲原町が合併						
3	10	23				
第1回ワールドベースボールクラシック開催（日本代表が初代王者に輝く）	冬季オリンピック トリノ大会 金1	日本郵政株式会社発足				

平成17年				2005				年	
12								10	月
15								2	日
赤石寮移転改築	国庫補助金、県費補助金、市町村補助金（県下24市町）により、	30	26	23	19	1	4	12	日
		第30回厚生会まつり		永井富平 評議員を退任 第36回施設合同作品展（30日）		新人事制度要綱の施行 職群制度、役割等級制度、人事評価制度、社内求人公募制度、求職登録制度、社内留学制度、研修・出向派遣制度の新設 天竜ケアサポートセンター、天竜厚生会訪問看護ステーション 同室運営開始 櫻田百々代 厚生労働大臣表彰を受ける 宮澤育男、小杉由喜 全国社会福祉協議会会長表彰を受ける 掛川3ヶ園30周年記念式典 第1回保育フェスティバル開催 30周年記念誌発行		米国社会福祉経営セミナー アメリカ（9日） 理事長 河合晴夫 子育てセンターひだまり地鎮祭（増改築）	
								内 容	
								日	
								1	
								身体障害者雇用促進法一部施行	
								19	
								静岡県ふれあいの翼ファミリーinシドニー（疋田光一、間瀬美咲を派遣）	
								日	
								一般事項	

平成18年		2006			
7		6		5	
21	20	13	1	20	1
理事会	第2期中長期計画（平成18年度～平成23年度）策定・施行	とみがおか保育園地鎮祭（増改築）	子育てセンターひだまり保育園部定員変更 120名→140名 子育てセンターひだまり「地域子育て支援センターおひさま」設置	磐田2ヶ園 子育て通信「まんてん」創刊	南郷保育園 名称を「子育てセンターひだまり保育園部」に変更 子育てセンターひだまり竣工式（増改築）
				30	
				1	
				6	
				登呂の家ヘルパーステーション設置 矢崎計器保育園 運営受託	
				南郷保育園定員変更 90名→120名 みなみしま保育園定員変更 130名→150名 ふたまた児童クラブ定員変更 30名→40名 こまつ保育園「地域子育て支援センターぬくもり」設置 きぶね保育園「地域子育て支援センターひまわり」設置 中瀬保育園「地域子育て支援センターなかざっこ」設置	
				さやの家ショートステイ棟「和」竣工式	
				理事会 評議員会 市川憲二 金原弘次 評議員を退任 和田節男 小野 皓 評議員を委嘱	
				9	
				認定こども園設置法公布（10月施行）	
				26	
				公益法人制度改革関連法成立	
				5	
				北朝鮮、テポドン2号などのミサイル発射	

平成18年		2006			
4		3		年月日	
1		31		日	
				職員人事 美浜寮施設長 しんばら保育園長 中瀬保育園長 すぎのこ保育園長 研修センター所長 やまびこデイサービスセンター所長 さいわい副施設長 全国社会福祉協議会に山村吾郎 出向 掛川市地域包括支援センターに甘藤孝仁、落合恵美子 出向	
				「事故対応マニュアル」「ヒヤリ・ハット対応マニュアル」を一本化「事故・ヒヤリ対応マニュアル」を発効 浜北学苑 浜松市発達障害児等生活支援事業開始 介護予防事業開始（ショートステイ、デイサービス、デイ・ケア、ヘルパー、訪問看護、訪問入浴事業） さやの家ショートステイ棟「和」増築、定員変更 24名→44名 地域包括支援センター浜北北部事業開始 静岡市駿河区大里高松地域包括支援センター事業開始 掛川市西部包括サブセンター、東部包括サブセンター事業開始 障害児拠点園 とみがおか保育園を加え4園で実施 天竜厚生会診療所、在宅療養支援診療所開始	
				1	
				障害者自立支援法一部施行 身体障害者雇用促進法全面施行	

平成19年		平成18年		2006	
2	1	12	11		
18	5	22	10	29	27
訪問看護ステーション ISO9001認証取得		山本治男 監事を委嘱		稲垣義雄元しらいと施設長 瑞宝双光章を受章	
とみがおか保育園竣工式（増改築）		理事會 評議員會		土居孝臣、野村弘子 全国社会福祉協議会会長表彰を受ける	
職員人事				第31回厚生会まつり	
こまつ保育園長 内山啓子				大城美智子、鈴木貞子、鈴木洋子、二村 浩、原田幸子、藤原保子、藤原裕彦、三室寿美子、山下克広	
				第37回施設合同作品展（29日）	
				松浦和子、山本たつ子、伊藤和子 静岡県知事表彰を受ける	
				グループホームはばたき、こだま、つばさが一体的に新体系に移行し、共同生活援助事業はばたきに変更（入居定員16名）	
				天竜厚生会診療所、さいわい（デイ・ケア含む）、訪問看護ステーションが使用する建物の総称を、「天竜厚生会医療保健センター」とする	
				くまみデイサービスセンター 単独事業として事業開始	
				子育てセンターひだまり保育園 病後児保育事業開始	
				第23回静岡県ふれあいの翼 in ベトナム（大石直弘を派遣）	

平成18年		2006		年月日	内容
10	9	8	7		
1	26	10	28		
次世代育成手当規程の制定 相談支援事業所やまびこ設置 新体系移行 短期入所事業（身体障害者施設・知的障害者施設） 新体系移行 居宅介護・重度訪問介護事業 貴布祢・宮脇・浜松・しらいとヘルパーステーション 日中一時支援事業の受託（身体障害者施設・知的障害者施設） 厚生寮 浜松市在宅重度身体障害者施設利用入浴サービス事業受託		第13回定年退職者等海外旅行（ハワイ、4泊6日）10名参加 （付添職員 稲葉大介）		渥美金一郎 齊藤孝彦 小村 武 理事兼評議員を退任 田中祐司 理事を退任 今村貞夫 監事を退任 大桑太作 評議員を退任 理事會 野村郁夫 松浦徳久 中谷良作 内山 勝 理事兼評議員を委嘱 松島達也 監事を委嘱 市川 清 花島邦隆 評議員を委嘱 アジア社会福祉従事者研修の受け入れ（韓国）	
1				日	関連事項
障害者自立支援法全面施行				日	一般事項
26	6				
安倍晋三内閣成立		秋篠宮文仁親王と紀子妃の第三子として、皇室では41年ぶりの男児誕生（悠仁殿下）			

平成19年	2007	
きぶね保育園長 西村晴子 天竜厚生会診療所事務長 青木和夫 まどか施設長 竹内健二 さいわい事務長 辻村明枝 子育てセンターひだまり幼稚園部 杉浦知子 独立行政法人福祉医療機構に澤木俊祐 出向 全国社会福祉協議会に川合秀紀 出向 掛川市立曾我幼稚園に小塩美貴子長期研修 天竜厚生会障害者虐待防止倫理綱領制定 相談支援事業所やまびこの名称を「相談支援事業所てんりゅう」に変更 相談支援事業所はまきた設置 てんりゅう・はまきたで浜松市障害者相談支援事業受託 福祉ホーム（旧身体障害者福祉工場 居住部門）於呂の家設置 定員33名 地域包括支援センター北遠中央事業開始 掛川市西部地域包括支援センター事業開始 浜北5ヶ園 地域子育て支援センター事業「ママと赤ちゃんのスマイルセンターほほえみ」開始（自主事業） すぎのこ保育園「すぎのこ地域子育て支援センター」設置 子育てセンターひだまり保育園部定員変更 140名→150名 子育てセンターひだまり幼稚園部設置 定員90名 子育てセンターひだまり幼稚園部 預かり保育実施 掛川3ヶ園 祝日保育実施園を子育てセンターひだまりへ変更（自主事業）		

平成19年	2007	年月日	内容	日	関連事項	日	一般事項
		4	3				
		1	7				
		31	29	27	20		
学校法人天竜厚生会設立 河合代悟 理事兼評議員を委嘱 資料調達課を廃止し、管理課用度係、給食センター食材係を設置 職員人事 経営企画室長 池野谷博信 雇用支援事業部長兼天竜福祉工場長 伊藤 栄 総務部長 藤井祐三 総務課長兼人事教育課長 齊藤和明 会計課長 三室 功 管理課長 向井伸男 赤石寮施設長 日下部きよ子 赤松寮施設長 家本哲郎 翠松苑施設長 石津富代 しらいと施設長 植松史浩 清風寮施設長 田坂成生 公益信託市川園社会福祉基金交付される（1施設） 日本財団補助金により、研修センター耐震改修等整備 国庫補助金、磐田市補助金、磐田市単独補助金により、とみがおか保育園増改築等整備 共同募金交付される（7施設） 理事会 評議員会 松浦徳久 理事兼評議員を退任 浜松市ファミリー・サポート・センター浜北支部事業終了							
		1					

平成20年	平成19年	2007
1	12	11
30	21	22
掛川市補助金により、城北保育園を移転増改築 名称を「城北保育園」から「子育てセンター」さやのもり保育園部」へ 変更し、定員変更 90名↓220名	1 夜勤手当の増額（月6回目以降分） 21 理事会 評議員会 岡本一八 理事兼評議員を退任 大石芳徳 評議員を退任 高田和夫 理事兼評議員を委嘱 渥美利治 評議員を委嘱	2 乗松克江、山本たつ子 全国社会福祉協議会会長表彰を受ける 28 第32回厚生会まつり 22 第38回施設合同作品展（～28日） 18 静岡県社会福祉協議会会長表彰 木藤祐二、鈴木暁子、筒井園枝、坂東豊実 6 CFS杯静岡県チャイルドサッカー第20回中部記念大会にて連続20回 出場の功績を表彰される 1 新体系移行 障害者支援施設赤石寮（施設入所支援90名 生活介護100名）
	26	19
	第14回定年退職者海外旅行（ハワイ、4泊6日）12名参加 （付添職員 井上裕一）	理事会 評議員会
	25	19
	5 社会福祉士及び介護福祉士法改正 老人福祉法改正 障害者施策における 「重点施策実施5か年計画」 （後期）策定	7 静岡県ふれあいの翼ファミリィ inドイツ（橋本恵子を派遣）
	22	28
		国連「障害者の権利条約」署名
		26
	高齢者人口21%超 （超高齢社会）	福田康夫内閣成立

		平成19年		2007		年
9	8	7	6	5	4	月
18	10	1	1	20	1	日
アジア社会福祉従事者研修受け入れ（インドネシア）	経理規程一部改正 職員海外視察研修（フランス・ポルトガル）11日間 向井伸男	天竜ワークキャンパス定員変更 50名→40名 天竜厚生会診療所、精神科医師（常勤）配置	天竜厚生会板屋町デイサービスセンター・ケアサポートセンター設置 丸山文男 野村郁夫 理事兼評議員を退任 小里 務 松本悦明 理事兼評議員を委嘱	理事会 評議員会	掛川3ヶ園 特別支援教育開始 子育てセンターひだまり 掛川家庭教育学級開始 障害児拠点園 なぎさを加え5ヶ園にて実施 国庫補助金、磐田市補助金、磐田市単独補助金により、とみがおか保育園増改築、定員変更 60名→90名 とみがおか保育園「地域子育て支援センターぽっけ」設置 とみがおか保育園 病後児保育事業開始 子育てセンターさやのもり 地鎮祭	内 容
		26	21			日
		福祉人材確保指針改正	静岡県ふれあいの翼ファミリリーin中国（石田雄士を派遣）			関 連 事 項
		16		10		日
		新潟県中越沖地震発生（震度6強） コムスン問題発覚		赤ちゃんポスト熊本市で発足		一 般 事 項

平成20年	2008	
17	宮脇保育園長 子育てセンターさやのもり保育園園長 すぎのこ保育園長 なぎさ保育園長 みなみしま保育園長 スーパード長 天竜厚生会浜松デイサービスセンター所長 天竜厚生会板屋町デイサービスセンター所長 子育てセンターさやのもり幼稚園園長 子育てセンターひだまり幼稚園園長 全国社会福祉協議会に小田木伸太郎 出向 掛川市乳幼児センターすこやか幼稚園部に松尾華奈 出向 通勤費規程改正 通卒高生生の正規採用再開 新体系移行 障害者支援施設設浜名寮（施設入所支援100名 生活介護100名） 掛川市委託事業 掛川市東部地域包括支援センター事業開始 養護老人ホームとよおか指定管理受託 天竜厚生会介護福祉機器センター掛川設置 宮脇保育園定員変更 90名↓60名 子育てセンターさやのもり「地域子育て支援センターさやのもり」設置、掛川家庭教育学級開始 子育てセンターさやのもり幼稚園部 設置 定員90名 病後児保育事業開始 預かり保育実施 男女共同参画社会づくり宣言	

平成20年	2008	年月日	内容
4	3	2	
1	6	1	日本小型自動車振興会補助金により、みのりに全自動大型洗脱水機整備 登呂の家ヘルパーステーション、板屋町デイサービスセンター、板屋町ケアサポートセンター ISO9001認証取得 子育てセンターさやのもり 竣工式 ケアホームねがた 地鎮祭 公益信託市川園社会福祉基金交付される（4施設） 理事会 評議員会 高齡・障害者雇用支援機構助成金により、天竜福祉工場を改修 天竜厚生会デイサービスセンター、やまびこヘルパー、さやの家ヘルパー、貴布祢ケアサポートセンター事業終了 財団法人中央競馬馬主社会福祉財団助成金により、やまびこ保育園園庭総合遊具整備
1	28	19	職員人事 監査指導室長 中谷克章 財務部長 金指忠宏 会計課長 朝比奈淳 美浜寮施設長 高柳 弘 とよおか施設長 今泉仁志 天竜福祉工場施設長 太田正人 天竜ワークキャンパス所長兼みのり施設長 大角加津良 しんばら保育園長 大場由美
1		27	後期高齡者医療制度（長寿医療制度）開始
		19	「新待機児童ゼロ作戦」発表 海上自衛隊護衛艦「あたご」と漁船「清徳丸」が衝突
			日 一般事項

平成21年		2009		平成20年		2008	
2		1		12		11	
20	17	12	1	24	5	28	25 13 7
養護老人ホームとよおか、介護福祉機器センター掛川 ISO9001認証取得 中瀬保育園増改築 竣工式		天竜福祉工場 施設外就労支援開始 外国人福祉人材雇用事業受託に伴い、4名を雇用		理事会 評議員会 中谷良作 理事兼評議員を退任 第31回24時間テレビ 福祉車両寄贈される		小倉啓子、老川真里子 全国社会福祉協議会会長表彰を受ける みのり根堅作業棟・ねがた2号 地鎮祭 JKA補助金により、百々山に福祉車両を整備 事業所内保育所おやまの保育園 地鎮祭	
				31		1	
		年越し派遣村設置				静岡市と由比町が合併	
22	7	20		10			
明仁天皇陛下即位20年 滝田洋二郎監督「おくりびと」がアカデミー外国語映画賞受章		アメリカ、バラク・オバマ大統領就任 アメリカ史上初のアフリカ系アメリカ人大統領となる		小林 誠、益川敏英、南部陽一郎の3氏がノーベル物理学賞、下村 脩がノーベル化学賞受賞			

平成20年		2008				年
10	9	8	7	6	5	月
1	1	1	17		1	日
はばたき 名称を「天竜厚生会グループホーム・ケアホーム」に変更 浜松市補助金により、天竜厚生会グループホーム・ケアホームに 住居増築（ねがた1号）定員変更 29名→36名 第39回施設合同作品展（～26日） 第33回厚生会まつり 静岡県社会福祉協議会会長表彰 石野英子、稲穂浩美、植松史浩、久保田千鶴、齊藤和明、	矢崎計器保育園 名称を「矢崎おひさま保育園」に変更 天竜厚生会第二診療所 地鎮祭 ケアホームねがた一号 竣工式 第15回定年退職者海外旅行（オーストラリア、4泊6日）7名参加 〈付添職員 松野 聡〉	平沢典子 評議員を退任	中瀬保育園（増改築）地鎮祭 理事会 評議員会	渥美 孝 理事兼評議員を退任 土屋正征 理事兼評議員を委嘱	日本財団助成金により、共同生活援助・介護事業 はばたきに住居 増設（かみじま）、定員変更 13名→29名 静岡市駿河区大里高松地域包括支援センターを登呂五丁目に移転 理事会 評議員会	内 容
	11					日
	静岡県ふれあいの翼ファミリ inアメリカ（平松春子を派遣）					関 連 事 項
15	24	8	7	8	1	日
リーマン・ブラザーズ経営 破綻（リーマンショック） 世界的な金融危機の端緒 となる	麻生太郎内閣成立	夏季オリンピック 北京大会 金9、銀8、銅8	洞爺湖サミット開催	秋葉原通り魔事件	ふるさと納税制度始まる	一 般 事 項

平成21年	2009	
百々山施設長 さやの家施設長 登呂の家施設長 しばもと保育園長 やまびこデイサービスセンター所長 龍山デイサービスセンター所長 天竜厚生会第二診療所長 給食センター所長 管理課長 学校法人天竜厚生会事務長 独立行政法人福祉医療機構に秋葉 聡 出向 全国社会福祉協議会に富永直樹 出向 中期経営計画（平成21年度～平成25年度）策定・施行 夜間専門職員の賃金単価改正 土・日・祝日（暦上）就業パート職員賃金時給単価改正 パート職員特別有給休暇付与 裁判員特別休暇の創設 新体系移行 障害者支援施設あかいし学園（施設入所支援50名 生活介護50名） 新体系移行・移転開設 障害者支援施設美浜（施設入所支援50名 生活介護50名）（名称を「美浜寮」から「美浜」に変更） みのり生活棟 美浜に移管	木藤祐二 河合清子 河合壽美 平松美智代 稲穂浩美 甘蔗孝仁 永山建次 山本修二 朝比奈淳 向井伸男	

平成21年	2009	年月日	内 容	日	関 連 事 項	日	一 般 事 項
4	3	1	個人情報管理手引書を改訂し、個人情報管理規程として施行 第46回愛の都市訪問福祉支援活動 天竜厚生会グループホーム・ケアホームに車両寄贈される 公益信託市川園社会福祉基金交付される（1施設） 日本財団助成金により、訪問看護ステーションにヘルパー車両を整備 日本財団助成金により、天竜厚生会グループホーム・ケアホームに送迎車両を整備 NHK歳末助け合い義援金交付される（1施設） みのり根堅作業棟・ねがた2号 竣工式 事業所内保育所おやまの保育園 竣工式 理事会 評議員会 日本財団助成金により、龍山デイサービスセンターに車いす対応車両を整備 宮脇保育園 閉園				浜松市定額給付金受付開始
1	31	27	スタッフ部門を中心に業務分掌を見直し、業務移管等を行う 経営企画室IT係を管理課IT係へ 管理課用度係を会計課用度係へ 総務部総務課・人事教育課の二課制を廃止し、総務部総務課に総務係、人事教育係、広報係を置く 職員人事 浜北学苑施設長 あかいし学園施設長 赤松寮施設長				
			藤原裕彦 鈴木久美子 和田政名				

	平成21年					2009							
1	12	11				10				9	8		
27	11	20	19	3	1	26	20	15	4	24	15	7	11
整備（2台）	丸紅基金社会福祉助成金により、障がい者サッカー用電動車いす	島京子、伊藤政象 全国社会福祉協議会会長表彰を受ける	鈴木富江、末永富士子、坪井悦子、野澤直彦、丸山正幸、山本昌弘	静岡県知事表彰を受ける	生熊三枝子、大石好男、小澤喜久美、梶村哲也、坂本章子、	法令遵守規程施行	第40回施設合同作品展（～31日）	山本たつ子 副理事長に就任	高円宮久子殿下 登呂の家御視察	理事会 評議員会	ケアホームねがた3号 地鎮祭	職員海外視察研修（オーストラリア・デンマーク）10日間 植松史浩	地震により、子育てセンターひだまりのsprinklerが破損
29													11
子ども、子育てビジョン策定								介護職員処遇改善（交付金）始まる					駿河湾地震（震度6弱）
											16		28
											歴史的政権交代 鳩山由紀夫内閣成立		7月の失業率過去最悪5.7%

平成21年		2009		年月日
7	5	4	1	内容
24	27	20	10	日
理事会 評議員会 松本悦明 理事兼評議員を退任 石川縫三郎 理事兼評議員を委嘱	理事会 評議員会 佐野純雄 理事兼評議員を退任 諏訪重夫 理事兼評議員を委嘱	新体系移行 就労継続支援B型事業みのり 定員60名 県補助金、浜松市補助金により、みのり根堅作業棟設置 天竜厚生会グループホーム・ケアホーム住居かみじま入居定員増員、定員変更36名↓43名 国庫補助金、浜松市補助金により、天竜厚生会グループホーム・ケアホーム住居増設（ねがた2号）定員変更 43名↓50名 地域包括支援センター北遠中央水窪支所（サブセンター）・佐久間支所（ランチ）事業開始 浜松市補助金、浜松市単独補助金により、中瀬保育園増改築、定員変更 90名↓120名、「なかぜ保育園」に名称変更 国助成金により、事業所内保育所おやまの保育園設置 定員20名 湖西市補助により、なぎさ保育園 子育て相談事業開始 天竜厚生会第二診療所 竣工式 天竜厚生会第二診療所 開設		日
13	21	9		日
改正臓器移植法成立	カナダから帰国した高校生3名が新型インフルエンザに感染 裁判員制度始まる			一般事項

平成22年		2010	
職員人事			
理事兼評議員兼経営企画部長	池野谷博信		
福祉サービス事業部長	高塚靖弘		
障がい者支援事業部長	伊藤 栄		
高齢者支援事業部長	山村 睦		
子育て支援事業部長	永田一宏		
監査指導部長	中谷克章		
福祉サービス事業部課長兼給食センター所長	山本修二		
障がい者支援事業部課長兼浜北学苑施設長	藤原裕彦		
高齢者支援事業部課長兼さやの施設施設長	河合清子		
子育て支援事業部課長兼学校法人事務長	朝比奈淳		
赤石寮施設長	青木和夫		
天竜福祉工場施設長兼みのり施設長	太田正人		
百々山施設長	岩澤光高		
翠松苑施設長	村瀬 勇		
しらいと施設長	寺尾堯見		
しんばらの施設施設長	太田清文		
登呂の施設施設長	植松史浩		
まどか施設長	鈴木公彦		
しんばら保育園長	伊藤里佳		
子育てセンターさやのより保育園部園長	松浦けい子		
子育てセンターひだまり保育園部園長	山本千栄子		
すぎのこ保育園長	小倉啓子		
とみがおか保育園長	大場由美		
子育てセンターひだまり幼稚園部園長	乗松克江		

	平成22年	2010		年月日
4			3	2月
1			8	18日
池野谷博信 組織再編	理事兼評議員に就任	31 清水基金一般助成事業助成金により、みのりに小型自動床面洗浄機を整備 日本財団助成金により、しらいと短期、しらいとヘルパーに福祉車両を整備 なかぜ保育園一時預かり事業終了	中央競馬馬主社会福祉財団助成金により、天竜厚生会グループホーム・ケアホーム（かみじま・ねがた１号・ねがた２号）、天竜厚生会第二診療所 ISO90001認証取得 公益信託市川園社会福祉基金交付される（１施設） 浜松市障害者就業訓練設備等整備事業（厚生寮） 浜松市障害者就業訓練設備等整備事業（赤松寮） 理事会 評議員会	内容
雇用支援事業部を福祉サービス事業部に變更 経営企画室を経営企画部に變更 監査指導室を監査指導部に變更 福祉サービス事業部、障がい者支援事業部、高齢者支援事業部、子育て支援事業部に事業部課長、経営企画部に課長を配置		26 富士宮市、芝川町合併により新「富士宮市」となる	23 湖西市、新居町合併により新「湖西市」となる	日
				関連事項
				日
				一般事項
				冬季オリンピックバンクーバー大会銀３、銅２

平成22年		2010	
10	9	8	6
1	4	1	1
掛川市東部地域包括支援センター（東部ふくしあ）へ移転	天竜厚生会創立60周年記念式典及び第1回実践発表会 （アクトシティ浜松中ホール） 功労者として渥美金一郎氏、塩崎信男氏、河合晴夫氏、 灌峯義文氏、宮澤育男氏を表彰し、ボランティア32団体（個人） に感謝状を贈呈する 研修センター2階に天竜厚生会記念資料館オープン 理事会 第17回定年退職者海外旅行（オーストラリア、4泊6日） 10名参加（付添職員 諸田嘉人）	河合晴夫 理事長を退任 内山 勝 岩村越司 秋山二男 理事兼評議員を退任 松島達也 監事を退任 田中祐司 市川 清 岡野 昇 竹内克己 花島邦隆 石井正春 下位正知 木下道子 池野谷博信 若林宏和 評議員を退任 理事会 評議員会 山本たつ子 理事長に就任 川口正俊 鈴木 忍 理事を委嘱 細川一郎 鈴木富士雄 水島秀俊 松井敏文 西尾繁昭 高塚靖弘 藤井祐三 評議員を委嘱	育児短時間勤務の導入
			6
			始動
			8
			菅 直人内閣成立

平成22年		2010		年
5				4月
27	1			1日
理事会 評議員会	天竜厚生会創立60周年記念日	天竜厚生会診療所事務長 研修センター所長 貴布祢デイサービスセンター所長 宮脇デイサービスセンター所長 経営企画課長 総務課長 会計課長 管理課長 全国社会福祉協議会に小田航也 出向 浜松市補助金により、天竜厚生会グループホーム・ケアホームに住居増築（ねがた3号）定員変更 50名↓57名 清風寮 居宅生活訓練事業開始 障害者支援施設 厚生寮 新体系移行（施設入所100名 生活介護100名） 障害者支援施設 赤松寮 新体系移行（施設入所50名 生活介護50名） 学校法人天竜厚生会「教育の全体構想」（グランドデザイン）策定 ひだまり幼稚園部と掛川市立第一小学校との幼小連携事業の開始 さやのより幼稚園部と掛川市立第二小学校との幼小連携事業の開始		井上裕一 齊藤和明 伊藤 孝 大石好男 小林弘明 木藤祐二 澤口茂彰 正田光二
				日
				関連事項
				日
				一般事項

平成23年		2011	
		4	
		1	
57名↓71名		役員等改選	評議員 高塚靖弘
就任		常務理事	池野谷博信
理事		山根保夫	渡邊房枝
評議員		伊藤 栄	
職員人事			
高齢者支援事業部長			高塚靖弘
経営企画部長兼監査指導部長			中谷克章
浜名施設長			高柳 弘
美浜施設長			鈴木啓晋
さいわい事務長			今泉仁志
とよおか施設長			坪井 互
天竜厚生会板屋町デイサービスセンター所長			辻村明枝
しんばら保育園長			渥美恵美子
なかぜ保育園長			伊藤里佳
やまびこ保育園長			平野直子
みなみしま保育園長			萩田孝子
全国社会福祉協議会に古橋祥子 出向			
厚生労働省に藤澤良介 出向			
障害者支援施設 浜名寮を浜名に名称変更			
精神相談支援事業所ほくえん 事業開始（浜松市委託事業）			
浜松市補助金により、天竜厚生会グループホーム・ケアホームに住居増築（共同生活住居うけどめ（うけどめ1号、2号）定員変更			

平成23年 2011		平成22年 2010		年 月 日	内 容	日	関 連 事 項	日	一 般 事 項
3 25	2	1 21	12 31	11 26	10 20				
理事会 評議員会 公益財団法人日本財団の助成により、天竜福祉工場にフロアクリーニング用車両を整備 役員等改選 退任 常務理事 宮澤育男 湯浅 肇 理事 川口正俊	障害者支援施設 浜名寮移転改築 特別養護老人ホーム さやの家にて障がい者短期入所事業開始	理事会 障害者支援施設 浜名寮移転改築	浜松市天竜入浴センター 事業終了	大須賀金雄、渡邊房枝 全国社会福祉協議会会長表彰を受ける 公益財団法人JKAの助成により、天竜福祉工場にシートのたみ機を整備 公益信託市川園社会福祉基金の助成により、ねがた2号に耕運機を整備	静岡県社会福祉協議会会長表彰 今泉仁志、小木智子、川合國男、菅井 誠、鈴木啓晋、長津圭介、藤野涼子、孫六敬子、三室政裕、山本ひろみ、吉田眞弓 台風14号の影響により第35回厚生会まつり中止 「天竜厚生会のあゆみ（平成一三年～平成二二年）」刊行				
11 （震度7 （死者一五、八九四人））			タイガーマスク現象				7 根岸英一、鈴木 章、ノーベル化学賞を受賞		

平成23年					2011																																		
10					9					8																													
1 天竜厚生会職員行動指針策定 浜松市障害者相談支援事業所ひがし 事業開始					27 理事会 評議員会					5 民間社会福祉施設管理者海外研修・調査（スウェーデン・スイス） 11日間 村瀬 勇					23 福祉教育30周年記念フォーラム開催 （掛川市・静岡県総合福祉教育センターあすなろ）					1 役員等改選 就任 評議員 齊藤行雄 河合晴夫					31 役員等改選 退任 評議員 高田和夫 石川縫三郎					29 理事会 評議員会									
6 静岡県社会福祉協議会より助成金を受けて発達障害に関する研修を実施 第11回福祉村サミットを担当法人として静岡市にて開催 6日、7日					10 民間社会福祉施設等海外研修・調査（ニューヨーク・ワシントン・オランダ） 14日間 小坂千尋					7 第28期アジア社会福祉従事者研修生受け入れ（インドネシア）																													
20 静岡県社会福祉協議会会長表彰 伊藤 孝、金指るみ、小林弘明、鈴木智巳、田中幸子、 富田恵子、中野久実、村松正敏、森 昌久					24 第42回施設合同作品展（～30日まで） 第36回厚生会まつり					30 嘱託医（歯科）大城清孝氏に感謝状を贈呈する																													

平成24年				2012	
6		5			
2	1	31	30	29	24
海外視察研修（ＪＣ青年の船とうかい号「台湾」）8日間 小出憲吾	役員等改選 就任 評議員 鈴木政成 職員人事 子育てセンターさやのもり幼稚園部園長 山岸さとみ	退任 評議員 和田節男	理事等改選 評議員会	第18回定年退職者海外旅行（オーストラリア、4泊6日）9名参加 公益信託市川園社会福祉基金の助成により、天竜ワークキャンパスに食事用テーブル及び椅子を整備	浜名施設長 さやの家施設長 天竜厚生会浜松デイサービスセンター所長 天竜厚生会介護福祉機器センター所長 地域包括支援センター北遠中央所長 全国社会福祉協議会に鈴木一也 出向 障害者支援施設（旧身体障害者授産施設）天竜ワークキャンパス 新体系移行（施設入所40名 生活介護30名） 特別養護老人ホーム しんぱらの家、登呂の家、しらいとにて障がい者短期入所事業開始 指定特定相談支援事業の開始（てんりゅう・はまきた・ひがし） 貴布祢ヘルパーステーションにて同行援護事業開始 掛川市内地域包括支援センターの圏域再編に伴い、掛川市西部地域包括支援センターを掛川市中部包括支援センターに名称変更
					西 勇司 藤原裕彦 小林弘明 山下克広 河合清子
					放課後等デイサービスの創設
			22		
			東京スカイツリー開業		

平成24年				2012		平成23年	2011	年
4	3	2	1	12	11			月
1	31	10	31	26	25	18	7	日
職員人事 経営企画部長 監査指導部長 子育て支援事業部長兼学校法人事務長 障がい者支援事業部課長 高齢者支援事業部課長兼翠松苑施設長 厚生寮施設長兼浜北学苑施設長	（財）はごろも教育研究奨励会助成によりさやのもり幼稚園部が「連携教育の推進」研究 理事会 評議員会 中期経営計画（平成24年度～平成28年度）策定	障害者支援施設あかいし学園 移転改築 公益財団法人日本財団の助成により、登呂の家ヘルパーステーションに訪問用軽自動車を整備	障害者支援施設厚生寮 移転改築 理事会	社会福祉法人静岡県社会福祉協議会の助成により、みのりに刺繍機能付コンピュータミシンを整備 理事会	河合清子、渥美恵美子 全国社会福祉協議会会長表彰を受ける 理事会	内 容		
中谷克章 永田一宏 高柳 弘 石田雄士 村瀬 勇 鈴木 明						日		
改正介護保険法施行 介護職員処遇改善加算創設 老人福祉法一部改正 子ども子育て関連三法施行 児童福祉法一部改正						関連事項		
						日		
						一般事項		

平成24年				2012			
12				11			
24	15	11	7	30	16	8	3
海外視察研修（デンマーク）10日間 内山三八子				海外視察研修（オーストラリア）8日間 稲穂浩美			
第2回社会福祉法人・学校法人天竜厚生会実践発表会（アクトシティ浜松中ホール）				日本財団助成金により、天竜福祉工場に福祉車両を整備			
社会福祉法人静岡県社会福祉協議会の障がい者工賃アップ促進費助成金により、天竜ワークキャンプに校正用分銅内蔵型汎用天秤を整備				後藤明美、齊藤裕子、坂口直子、志賀里美、柴田真理子、清水立子、下位吉彦、鈴木和史、鈴木波子、鈴木深雪、鈴木由加利、鈴木芳人、玉田昌代、坪井 互、中林隆子、中村訓子、夏目未歩、西田栄子、西村好美、野村美津子、早澤美樹、疋田光二、疋田智子、福井智美、藤澤みどり、増田幸恵、松本みゆき、村瀬 勇、村松恵都子、村山純代、松井浩之、山岸さとみ、山本千栄子、山本記代			
第43回施設合同作品展（～28日まで）				第37回厚生会まつり			
26							
第二次安倍晋三内閣成立							

平成24年				2012				年
10				9				月
18				28				日
静岡県社会福祉協議会会長表彰 足立竜大、安間小百里、生熊知恵、石川由佳、磯部亜子、伊藤里佳、井上裕一、大城こずえ、太田順子、片桐千代美、金澤美香、河合育世、川見和美、栗田明子、小塩美貴子、				海外視察研修（ニューヨーク、シカゴ）15日間 鈴木善道 海外視察研修（イギリス）26日間 富永直樹 公益財団法人JKAの助成により、やまびこデイサービスセンターに送迎用車両を整備 理事会				清風寮において社会福祉推進事業開始 第29期アジア社会福祉従事者研修生受け入れ（台湾） 評議員会
1				5				日
障害者虐待防止法施行				オレンジプラン（認知症施策推進5ヶ年計画）発表				関連事項
8								日
山中伸弥、ノーベル生理学賞を受賞				27				一般事項
				夏季オリンピック ロンドン大会 金7、銀14、銅7				

平成25年	2013	
総務課長 経営企画課長 管理課長 情報システム課長 障がい者支援事業部課長兼天竜ワークキャンパス所長 医療保健事業部課長兼診療所事務長 浜北学苑施設長 赤石寮施設長 赤松寮施設長 天竜厚生会グループホーム・ケアホーム施設長 天竜厚生会アクシア藤枝施設長 しらいと施設長 しんばらの家施設長 登呂の家施設長 とよおか施設長 宮脇の家デイサービスセンター所長 すぎのこ保育園長 厚生労働省に大杉友祐 出向 全国社会福祉協議会に杉浦駿介 出向 社会福祉法人・学校法人天竜厚生会キャリアパス制度創設 リフレッシュ休暇を廃止し、リフレッシュ手当を支給 職員区分に継続雇用シニア職員及び継続雇用パート職員の区分を 新設 清風寮 保護施設通所事業 開始	久野宗孝 三室 功 松崎英嗣 坪井 互 石田雄士 井上裕一 大角加津良 太田清文 松野 聡 大石直弘 疋田光二 植松史浩 齊藤和明 寺尾堯見 大石好男 稲葉大介 安間小百里	

平成25年	2013		年月日	内 容	関 連 事 項
4月1日	3月21日	2月24日	1月25日	海外視察研修（タイ・マレーシア）6日間 山本たつ子、西田栄子、福井智美 公益財団法人日本財団の助成により、天竜福祉工場に配送用車両を 整備 理事会 評議員会 役員等改選 役員等改選 退任 常務理事 土居孝臣	障害者総合支援法施行 改正労働契約法完全施行 ・無期労働契約への転換 ・雇止め法理の法定化 ・不合理な労働条件の禁止
就任 理事兼評議員 土居孝臣 常務理事 渡邊房枝 伊藤 栄 監事 杉山明喜雄 木藤祐二 評議員 組織再編 管理課を管理部に変更 管理部内に管理課、情報システム課を設置 経営企画部を財務部経営企画課に変更 職員人事 障がい者支援事業部長兼統括施設長 高年齢者支援事業部長兼統括施設長 管理部長 総務部長	藤井祐三 高塚靖弘 中谷克章 木藤祐二	1		8月 長崎市、高齢者グループ ホーム火災	一般事項

平成26年		2014	平成25年		2013		
2	1		12	11			
18	1	31 24	4	29 15 10	29 27		
役員等改選 就任 評議員 小出映裳 武智一信 公益財団法人日本財団の助成により、赤松寮に送迎用普通車を整備		役員等改選 退任 評議員 渥美利治 杉浦 豊	第3回社会福祉法人・学校法人天竜厚生会実践発表会 (アクトシティ浜松中ホール)	ケアごはんアイデアコンクール(ふじのくにケアフェスタ) 一般の部優秀賞 二村 浩 萩田孝子、金指忠宏 全国社会福祉協議会会長表彰を受ける 理事会	第38回厚生会まつり 山田和昭、渡邊幸子 理事会	静岡県社会福祉協議会会長表彰 青島孝仁、石井千代子、石田雄士、牛田七重、大石直弘、 太田みき子、大橋京子、大森依子、久保田典江、小杉祐介、 小林さおり、新村勝子、菅井ひろ子、杉本浩子、鈴木妙子、 鈴木富美子、鈴木美知瑠、中安恵美、西 勇司、松野 聡、 水野 泰、三室公輔、宮地良征、村松泰代、諸田嘉人、	
		20					
		批准					
7				26			
金1、銀4、銅3 冬季オリンピック ソチ大会				知的障害児入所施設で暴行・虐待事件 千葉県袖ヶ浦福祉センター			

平成25年		2013					年
10	9	8	7	6	5	4	月
22 21	28 27	26 12 w	30 8	1	30 8	1	日
渡邊房枝 静岡県知事表彰を受ける	第25回セーフティードライブバーコンテスト静岡県大会 個人の部優勝 小木翔生	第30期アジア社会福祉従事者研修生受け入れ(韓国) 公益信託市川園社会福祉基金の助成により、浜名に床走行式電動介護リフトを整備 理事会	公益信託「小川忠孝老人福祉基金」の助成により、天竜厚生会板屋町デイサービスセンターに運動機器を整備 理事会 評議員会	海外視察研修(JC青年の船とかい号「香港」) 9日間 岡田真梨子	理事会 理事会 評議員会	浜北区内地域包括支援センターの圏域再編に伴い、地域包括支援センター 浜北区を地域包括支援センターしんばらに名称変更 虐待防止マニュアル発効	内 容
							日
							関 連 事 項
				22			日
				富士山、世界文化遺産として登録			一 般 事 項

平成26年	2014
地域医療介護連携事業部課長兼 精神相談支援事業所ほくえん所長 子育て支援事業部課長兼しんばら保育園長 会計課長 天竜福祉工場長兼みのり施設長 百々山施設長 翠松苑施設長 さやの家施設長 まどか施設長 （仮称）中區城北の家準備室長 やまびこデイサービスセンター所長 龍山デイサービスセンター所長兼 地域包括支援センター北遠中央所長 貴布祢デイサービスセンター所長 天竜厚生会診療所事務長 天竜厚生会包括ケアセンター所長 天竜厚生会介護福祉機器センター所長 天竜厚生会給食センター所長 すぎのこ保育園長 こまつ保育園長 みなみしま保育園長 子育てセンターひだまり幼稚園園長 全国社会福祉協議会に杉山権悟 出向	村瀬 勇 内山啓子 井上裕一 鈴木善道 藤原裕彦 甘蔗孝仁 大谷晋也 岩澤光高 稲穂浩美 太田正人 黒田美由紀 山下克広 村上美智子 金子規予 金子忠宏 横溝智子 渡邊貴則 坂口直子 安間小百里 伊藤 孝 中野久実

年	2014	平成26年
月	3	4
日	17	1
内 容	公益財団法人日本財団の助成により、天竜ワークキャンパスに送迎用車両を整備 役員等改選 退任 評議員 土居孝臣 役員等改選 就任 評議員 井田久義 組織再編 医療保健事業部を地域医療介護連携事業部に変更 医療保健事業部管轄の介護老人保健施設さいわいとさいわいデイ・ケアセンターを高齢者支援事業部へ移管 高齢者支援事業部管轄の居宅サービスのうち、居宅介護支援事業所、訪問介護事業所、地域包括支援センター、しらいと在宅介護支援センター、福祉用具貸与販売事業所を地域医療介護連携事業部へ移管 職員人事 常務理事兼評議員兼地域医療介護連携事業部長 渡邊房枝 財務部長 山本修二	海外視察研修（生産性の船）9日間 松崎英嗣 「シンガポール・マレーシア・タイ」 海外視察研修（フィリピン）5日間 山本たつ子、天野 誠、白鳥結香
日	31	1
関 連 事 項	浜松市天竜障害者体育館事業終了に伴う、運営管理終了 児童福祉法一部改正	
日		1
一 般 事 項		消費増税（8%）

平成26年				2014			
11		10		9		8	
28	21	6	2	27	24	1	30
サービスセンターに送迎用車両を整備		第39回厚生会まつり		虐待防止委員会設置		海外視察研修（デンマーク・ドイツ）13日間 西 勇 司	
公益財団法人中央競馬馬主社会福祉財団の助成により、宮脇ディ		海外視察研修（シンガポール・マレーシア）9日間 稲葉大介		静岡県社会福祉協議会会長表彰		海外視察研修（ドイツ・スペイン）11日間 辻村明枝	
平野直子、田坂成生 全国社会福祉協議会会長表彰を受ける		赤澤栄子、阿部将範、伊藤恭子、伊藤琴代、稲葉大介、		介護技術コンテスト（ふじのくにケアフェスタ）		食事部門（軽度）最優秀賞 大石千賀子	
		犬塚加奈世、草 満、菅沼さとみ、鈴木伸貴、鈴木美知穂、		第31期アジア社会福祉従事者研修生受け入れ（フィリピン）		排泄部門（軽度）最優秀賞 梅林茉由美	
		辻 いづみ、友田静子、中津こず恵、野嶋陽子、濱 清美、		第19回定年退職者海外旅行16名参加（オーストラリア4泊6日）		食事部門（重度）最優秀賞 梅林茉由美	
		松崎英嗣、宮澤智之、横溝智子		第45回施設合同作品展（11月2日）		理事會 清水厚紀	

平成27年 2015			
	4		
	1	31	
役員等改選 退任 常務理事 池野谷博信 理事等改選 重任 理事長 山本たつ子 就任 理事 藤井祐三 監事 森田 諭 職員人事 常務理事兼統括部長 理事兼福祉サービス事業部長兼障がい者支援事業部長兼 統括施設長 監査指導部長 高年齢者支援事業部長兼統括施設長 福祉サービス事業部長 監査指導部長 経営企画課長 障がい者支援事業部長兼清風寮施設長 高年齢者支援事業部長兼さいわい事務長 地域医療介護連携事業部長兼 天竜厚生会介護福祉機器センター所長 赤松寮施設長 厚生寮施設長 浜北学苑施設長			
	1		
改正介護保険法施行 介護報酬改定 子ども子育て支援新制度施行 幼保連携型認定こども園教育・保育要領施行 生活困窮者自立支援法施行			

平成27年 2015				平成26年	年
	3	2	1	12	月
	11	17	1	6	日
27 理事会 評議員会 26 公益財団法人日本財団の助成により、しらいとデイサービスセンターに送迎用車両を整備 25 公益財団法人日本財団の助成により、天竜厚生会訪問看護ステーションに訪問用車両を整備 24 公益財団法人日本財団の助成により、みのりに作業用軽トラックを整備 23 公益財団法人日本財団の助成により、やまびこデイサービスセンターに送迎用車両を整備	26 理事会 18 第1回天竜厚生会スタディツアー（タイ・カンボジア）8日間 山本たつ子、伊藤 孝、大霜光里、松下直樹、岡島美奈、平井 翔	ISO9001自己適合宣言	18 理事会 評議員会 （アクトシティ浜松中ホール）	第4回社会福祉法人・学校法人天竜厚生会実践発表会	内容
	20		27		日
少子化社会対策大綱策定			新オレンジプラン（認知症施策推進総合戦略）策定		関連事項
	14			24	日
北陸新幹線開業				第三次安倍晋三内閣成立	一般事項

		平成27年		2015	
8	7	5			
30	28	31	28	1	20
静岡県男女共同参画社会づくりに関する知事褒賞受賞	理事会 評議員会 第32期アジア社会福祉従事者研修生受け入れ（マレーシア）	山本たつ子理事長 浜松市市勢功労者表彰を受ける	創立65周年記念リーフレット発行 理事会 評議員会 海外視察研修（JIC青年の船とうかい号「台湾」）8日間 相澤真奈美		磐田2園（みなみしま保育園、とみがおか保育園）病後児保育事業を病児保育事業として事業開始 やまびこ児童クラブ定員変更 60名→30名 やまびこ第二児童クラブ開設（定員29名） ふたまた児童クラブ定員変更 40名→35名 ふたまた第二児童クラブ開設（定員35名） こまつ保育園定員変更 120名→140名 しばもと保育園定員変更 120名→140名 しんばら保育園定員変更 150名→170名 なかぜ保育園定員変更 120名→140名 育児休業規程改正、育児・養育及び介護等退職者再雇用制度を新設 中途採用者の前歴換算対象拡大 清水基金海外研修事業（アメリカ）30日間 平野廣実
1					
改正介護保険法施行					

平成27年		2015		年	月	日
				4		
				1		
掛川市中部地域包括支援センターを掛川市中部地域健康医療支援センター（中部ふくしあ）内に移転 なかせ保育園 親子ひろばなかせっここの事業を終了し、地域子育て支援拠点事業（なかせっこ）開始				天竜ワークキャンプ所長 百々山施設長 天竜厚生会城北の家施設長 しらいと施設長 まどか施設長 天竜厚生会板屋町デイサービスセンター所長 宮脇デイサービスセンター所長兼 掛川市中部地域包括支援センター所長兼 掛川市東部地域包括支援センター所長 やまびこ保育園長 しばもと保育園長 とみがおか保育園長 子育てセンターひだまり保育園部園長 子育てセンターさやのもり保育園部園長 給食センター所長 スーパードーなりゅう・はまな所長 子育てセンターひだまり幼稚園部園長 全国社会福祉協議会に天野 誠 出向		
				灌峯一暢 渡邊貴則 稲穂浩美 小林さおり 三室 功 松野 聡		
				日		
				関連事項		
				日		
				一般事項		

平成28年			平成27年			2015		
1			12					
29	27	1	22	19	1	30	27	10
理事会	公益財団法人静岡新聞・静岡放送文化福祉事業団の愛の都市訪問により、宮脇デイサービスセンターに可搬型発電機が寄贈される	カンボジア王国バタンバン州の公立幼稚園における幼児教育・保育の質の改善事業（JICA事業）への協力開始	静岡県社会福祉協議会の助成により、みのりでオリーブの苗（60本）を購入	創立65周年記念 第5回社会福祉法人・学校法人天竜厚生会実践発表会（アクトシティ浜松中ホール） 「ふじのくに子育て応援リーディングカンパニー」として知事褒賞受賞	職員人事 理事兼福祉サービス事業部長兼障がい者支援事業部長兼 統括施設長兼天竜厚生会アクシア藤枝施設長 藤井祐三 みのり施設長 正田光二	第18回日本・韓国・台湾民間社会福祉代表者会議（台湾）4日間 渡邊房枝、横溝智子、小木翔生	内山啓子、鈴木久美子、西村晴子 全国社会福祉協議会会長表彰を受ける	海外視察研修（生産性の船「シンガポール・マレーシア」）9日間 渡邊貴則
					1			
					ストレスチェック義務化			

平成27年			2015			年		
11			10			月		
1			1			日		
職員人事 しんばら保育園長兼子育てセンターかきのみ準備室長 内山啓子	創立65周年記念第40回厚生会まつり 功労者として石井正春氏を表彰する	第46回施設合同作品展（11月1日）	天竜厚生会板屋町ケアサポートセンターを天竜厚生会城北の家内に移転し、天竜厚生会城北の家ケアサポートセンターへ名称変更 第20回定年退職者海外旅行12名参加（ハワイ4泊6日） （付添職員 石田路治） 静岡県社会福祉協議会会長表彰 青山友美、阿部通嗣、岡本きよみ、小木健功、落合恵美子、佐野里衣、高橋大典、竹内友美、辻村明枝、戸塚愛美子、春名和代、山下裕子	特別養護老人ホーム 天竜厚生会城北の家（入所定員100名ショート定員20名）開設 併せて、児童発達支援事業天竜厚生会ちやるか（定員10名）及び放課後等デイサービス事業天竜厚生会いりお（定員20名）を開始 理事会	ケアワーカーの夜勤手当増額 介護福祉士、保育士、幼稚園教諭の資格手当増額	内	容	
			1			日		
			マイナンバー法施行			関	連	
						事	項	
			6 大村 智、 梶田隆章、ノーベル物理学 賞を受賞	5 賞を受賞 賞を受賞		日		
						一	般	
						事	項	

平成28年	2016	
子育て支援事業部課長 監査指導課長 管理課長兼情報システム課長 赤石寮施設長 美浜施設長 浜名施設長 あかいし学園施設長 天竜厚生会アクシア藤枝施設長 天竜ワークキャンパス所長 天竜福祉工場長兼みのり施設長兼就労支援グループ長 翠松苑施設長 しんばらの家施設長 登呂の家施設長 やまびこデイサービスセンター所長 貴布祢デイサービスセンター所長 天竜厚生会浜松デイサービスセンター所長 天竜厚生会介護福祉機器センター所長 さいわい事務長 天竜厚生会診療所事務長 きぶね保育園長 しんばら保育園長 子育てセンターかきのみ園長 すぎのこ保育園長 すずかけっこ保育園長	坂口直子 小林弘明 松崎英嗣 坂本幸司 甘蔗孝仁 宮司貴光 山下克広 太田清文 正田光二 鈴木善道 植松史浩 太田正人 西 勇司 鈴木久美子 永田一宏 高塚靖弘 坪井 互 鈴木啓晋 今泉仁志 中村訓子 齊藤裕子 内山啓子 西村晴子 松浦けい子	

平成28年	2016		年月日
4	3	2	日
1	31 28 5	29 21 12 1	日
職員人事 常務理事兼監査指導部長兼管理部長 福祉サービスマネジメント部長 障がい者支援事業部長 高齢者支援事業部長兼統括施設長兼 地域医療介護連携事業部長 総務部長 福祉サービスマネジメント部長兼研修センター所長 高齢者支援事業部課長 地域医療介護連携事業部課長兼看護師長	海外視察研修（フィリピン）6日間 村瀬 勇 理事会 評議員会 役員等改選 退任 常務理事 渡邊房枝 くまみデイサービスセンター 基準該当事業を終了し指定通所介護 事業に移行 中期経営計画（平成28年度～平成30年度）策定	看護師の夜勤手当増額 公益財団法人日本財団の助成を受け、天竜厚生会訪問看護ステーションに訪問用車両を整備 第2回天竜厚生会スタディツアー（マレーシア・カンボジア）8日間 藤井祐三、石田雄士、森川正志、大橋 旭、齋藤友美、鈴木美保 理事会	内容
1			日
社会福祉法等の一部を改正する法律施行（社会福祉法人の管理規定整備、福祉人材確保等） 障害者差別解消法施行 学校教育法一部改正			関連事項
			日
			一般事項

平成28年		2016	
	9	8	7
27	1	31	1
第20回定年退職者海外旅行12名参加（オーストラリア4泊6日） （付添職員 小田木伸太郎）	職員人事 しばもと保育園長兼みゅうのおか保育園準備室長 子育てセンターひだまり保育園部園長兼 掛川大池認定こども園準備室長 介護技術コンテスト（ふじのくにケアフェスタ） 排泄部門（軽度）最優秀賞 原田清美 カンボジア・バタンバン州の公立幼稚園における幼児教育・保育の質改善事業の訪日研修（カンボジア王国教育局局長以下10名） 10日間	社会福祉法人清水基金の助成により、天竜福祉工場に小型洗濯機を整備	第33期アジア社会福祉従事者研修生受け入れ（台湾） 理事会 評議員会
		7	26
		5 夏季オリンピック リオデジャネイロ大会 金12、銀8、銅21 イチロー MLB通算 三、〇〇〇安打達成	相模原障害者施設（津久井やまゆり園）で元職員が入所者45名を殺傷

平成28年		2016		年
6	5	4	3	月
11	5	1	1	日
龍山ヘルパーステーション事業を終了し、天竜厚生会ヘルパーステーションの出張所として龍山サテライトを設置 海外視察研修（JC青年の船とかい号「台湾」）8日間 松下温子カンボジア・バットアンバン州の公立幼稚園における幼児教育・保育の質改善事業の現地指導（モニタリング）に派遣 9日間 谷野祐太、大霜光里		厚生労働省に大石直弘 出向 全国社会福祉協議会に鳥澤真里 出向 子育てセンターかきのみ（定員120名）を開設し、浜松市親子ひろば（ねむのき）及び一時保育事業開始、併せて、児童発達支援事業こでまり（定員10名）及び放課後等デイサービス事業やまぼうし（定員10名）を開設 公私連携型保育所 すぐかけっこ保育園（定員72名）開設 なぎさ保育園 病児保育事業（体調不良児対応型）開始 天竜厚生会第二診療所において無料又は低額診療事業 開始 メンタルヘルス推進室設置 生活困窮者就労訓練事業 開始 くんまデイサービスセンター 制度改正により指定通所介護事業から地域密着型通所介護事業に移行		内容
3				日
24		16		日
児童福祉法一部改正 ニッポン一億総活躍プラン閣議決定 イチロー プロ野球における通算最多安打数でギネス記録認定		熊本地震（震度7、熊本城崩壊） 先進国首脳会議（伊勢志摩サミット開催）		関連事項 一般事項

平成29年		2017		
	4	3		
	1	31	28	21
職員人事 子育て支援事業部課長兼子育てセンターやまびこ園長 管理課長兼情報システム課長 厚生寮施設長 浜北学苑施設長 美浜施設長 赤松寮施設長 百々山施設長 さやの家施設長 天竜厚生会城北の家施設長 とよおか施設長 宮脇デイサービスセンター所長 子育てセンターしばもと園長		役員等改選 退任 評議員 山本たつ子 伊藤 栄 渡邊房枝 木藤祐二 福祉ホーム於呂の家 事業終了 浜松在宅介護介護支援センター、貴布祢在宅介護支援センター、 やまびこ在宅介護支援センター、さやの家訪問入浴センター事業終了	理事会 評議員会 第3回天竜厚生会スタディツアー（マレーシア・カンボジア）8日間 藤原裕彦、渡邊一貴、稲垣雄大、鈴木万莉葉、鈴木愛実、西野翔大	
	1			
社会福祉法等の一部を改正する 法律施行 （地域共生社会の実現に向け た理念の明確化、地域福祉計 画の充実等） 児童虐待防止法一部改正 （子育て処遇改善等加算Ⅱ等） 浜松市立鹿島保育園園民営化に より園児数減員開始				

平成29年	平成28年		2016		年
2	1	12	11	10	9
1	27	10	11	7	28
理事会 カンボジア・バタンバン州の公立幼稚園における幼児教育・保育 の質改善事業の経過確認に派遣 6日間 山本たつ子、伊藤 孝、山本千栄子、後藤竜行		評議員会 カンボジア・バタンバン州の公立幼稚園における幼児教育・保育 の質改善事業 現地指導（モニタリングに派遣）9日間 河合育世、松下直樹 第6回社会福祉法人・学校法人天竜厚生会実践発表会 （アクトシティ浜松中ホール）	大場由美、鈴木 明、藤井祐三 全国社会福祉協議会会長表彰を 受ける 功労者として中田健次郎氏を表彰する	生活困窮者等一時居住支援事業 開始 静岡県社会福祉協議会会長表彰 打桐和夫、大石千明、大城玲子、大谷晋也、川合 清、 金原志郎、久野宗孝、小林正典、清水京子、鈴木和美、 鈴木基継、鈴木淑巳、鈴木善道、谷佳美子、南條里佳、 乗松美奈子、姫野泰弘、平松春子、山西明子、山本みさ紀 第47回施設合同作品展（～30日） 第41回厚生会まつり	理事会 内容
					日
					関連事項
	31			3	日
	S M A P 解散			大隅良典、ノーベル生理学・ 医学賞を受賞	一般事項

平成29年	2017			
		6	5	
		6	28	
23 役員等改選 重任 理事長 山本たつ子 就任 理事 高柳 弘 木藤祐二 監 事 宮地庸次 職員人事 常務理事兼子育て支援事業部長 高柳 弘 常務理事兼福祉サービス事業部長 木藤祐二 NEA地域会議及びJNCSWアジア社会福祉従事者研修 台湾修了生との交流ミニツアー 6日間 山本たつ子、横溝智子	22 役員等改選 理事 評議員会 八木侑紀、高井大地 退任 理事 渡邊房枝 灌峯義文 監 事 内山 等	10 理事会 カンボジア・バタンバン州の公立幼稚園における幼児教育・保育の質改善事業 現地指導（モニタリング）に派遣 9日間	海外視察研修（JC青年の船とうかい号「上海」） 7日間 村松翔太	正規職員給与ベースアップ実施 有期契約職員時給単価改正 正規職員初任給増額 相談支援事業に宅直手当創設 ISO9001の規格改訂（2008版→2015版）に伴う品質マニュアル等の改訂
	21			
	児童福祉法一部改正			
	9			
	天皇退位に関する特例法成立			

平成29年	2017			
		4	年	
		1	月	
		1	日	
子育てセンターなかせ園長 みゅうのおか保育園長 子育てセンターひだまり保育園部園長 子育てセンターともものり園長 子育てセンターさやのり幼稚園部園長 全国社会福祉協議会に永田貴裕 出向 幼保連携型認定こども園 子育てセンターともものり（定員120名）開設 みゅうのおか保育園（定員80名）開設 浜松市内の7保育園が幼保連携型こども園に移行し、それぞれ名称を変更する すぎのこ保育園→子育てセンターすぎのこ やまびこ保育園→子育てセンターやまびこ こまつ保育園→子育てセンターこまつ さぶね保育園→子育てセンターさぶね しばもと保育園→子育てセンターしばもと しんばら保育園→子育てセンターしんばら なかせ保育園 →子育てセンターなかせ 子育てセンターかきのみが幼保連携型認定こども園に移行 浜松市認定こども園8園及び子育てセンターともものり一時預かり（幼稚園型）事業開始 みゅうのおか保育園 親子ひろば事業（こもれび）及び一時保育事業開始 子育てセンターともものり 子育て支援センター事業（はなえみ）開始	内容 山岸さとみ 坪井まり子 伊藤里佳 中野久実 福井智美	日	関連事項	日

平成30年			2018		平成29年		2017	
3	2	1	12	11				
31 30 20 評議員会 役員等改選 退任 評議員 松井敏文 公益財団法人日本財団の助成により、事業終了 公益財団法人日本財団の助成により、大型バスを整備 公益財団法人日本財団の助成により、やまびこデイサービスセン ターに送迎用車両を整備	1 職員人事 高齢者支援事業部課長兼まどか施設長 齊藤和明	31 30 27 静岡県による現地モニタリング訪問（カンボジア） 6日間 山本たつ子、高柳 弘、河合育世 の質改善事業の現地指導（モニタリング） 10日間 谷野祐太、大霜光里 理事会	31 2 第7回社会福祉法人・学校法人天竜厚生会実践発表会 （アクトシティ浜松中ホール） 公益財団法人中央競馬馬主社会福祉財団の助成により、しんぱらの 家短期入所事業に送迎用車両を整備	29 22 大角京美、平松美智代、中谷克章 全国社会福祉協議会会長表彰を 受ける 理事会				
	16 高齢社会対策大綱閣議決定			1 外国人技能実習生適正化法施 行				
2 目黒区5歳女児虐待死	9 冬季オリンピック 平昌大会 金4、銀5、銅4		23 寝屋川市で両親による障が い者監禁死亡	1 第四次安倍晋三内閣成立				

平成29年			2017				年月日	
10	9	8	7	6				
29 25 23 第42回厚生会まつり 第48回施設合同作品展（29日） 静岡県社会福祉協議会会長表彰 磯貝公隆、市川菜穂子、内山こず枝、大場政美、甲斐健一、 黒田美由紀、坂本幸司、清水厚紀、鈴木あや、高林利恵、 根本麻貴、平田 樹、本間規子、水島太郎、村松真由美、 森重二三子、山本沙知子	28 26 13 第21回定年退職者海外旅行6名参加（オーストラリア4泊6日） カンボジア・バタンバン州の公立幼稚園における幼児教育・保育 の質改善事業の訪日研修（カンボジア王国教育局副局長以下9名） 10日間 理事会	1 企業型確定拠出年金導入	28 19 6 5 1 評議員会 理事会 役員等改選 就任 評議員 水野幸雄 役員等改選 退任 評議員 小里 務 役員等改選 評議員選任・解任委員会 会計監査人設置（監査法人彌榮会計社と本契約締結）	23 子育てセンターかきのみ 病後児保育事業ひまわりルーム（自主事 業）開始				

平成30年	2018	
さいわい事務長 貴布祢デイサービスセンター所長 宮脇デイサービスセンター所長 子育てセンターやまびこ園長 子育てセンターすぎのこ園長 子育てセンターとみがおか園長 子育てセンターさやのもり保育園部園長 子育てセンターひだまり保育園部園長 子育てセンターひだまり幼稚園部園長 厚生労働省に中道毅 出向 全国社会福祉協議会に尾内さくら 出向 浜松市障がい者基幹相談支援センターに永田貴裕 出向 天竜病院ひまわり保育園 受託 富士宮市北部地域包括支援センター 受託 就労定着支援事業 開始 磐田市2保育園、浜松市1保育園を幼保連携型認定こども園に移行し、それぞれ名称を変更する みゅうのおか保育園→子育てセンターみゅうのおか みなみしま保育園 →子育てセンターみなみしま とみがおか保育園 →子育てセンターとみがおか 改正労働契約法に対応した契約職員就業規則改定 精神保健福祉士手当改正		

平成30年	2018	年月日	内容	日	関連事項	日	一般事項
		4月1日	組織再編 高齢者支援事業部、障がい者支援事業部、地域医療介護連携事業部を統廃合し施設サービス事業部新設 福祉サービス事業部を廃止し地域福祉事業部を再編 管理部を廃止し財務部へ統合 職員人事 常務理事兼監査指導部長 藤井祐三 常務理事兼地域福祉事業部長 木藤祐二 財務部長 藤原裕彦 施設サービス事業部長兼統括施設長 石田雄士 会計課長兼経営企画課長 井上裕一 施設サービス課長 大石直弘 健康医療課長兼看護師長 村上美智子 福祉サービス課長 横溝智子 地域福祉課長 諸田嘉人 給食事業課長 齊藤和明 子育て支援課長 高木良樹 厚生寮施設長 鈴木啓晋 赤石寮施設長 清水厚紀 天竜福祉工場長兼みのり施設長兼天竜ワークキャンプ所長兼 天竜厚生会介護福祉機器センター所長 鈴木善道 清風寮施設長 正田光二 しんばらの家施設長 今泉仁志 まどか施設長 鈴木久美子	1日	改正介護保険法施行 介護報酬改定 幼稚園教育要領改正 保育所保育指針改正 幼保連携型認定こども園教育・保育要領改正 生活困窮者自立支援法改正		三田市で父親が息子を25年以上監禁発覚

平成31年		2019		平成30年		2018	
2	1	12	11				
1	30	26	1	31	7	3	28
職員人事 会計課長 経営企画課長 福祉サービス課長兼 天竜厚生会板屋町デイサービスセンター所長 子育て支援課長	第8回社会福祉法人・学校法人天竜厚生会実践発表会開催 (アクトシティ浜松中ホール)	自立生活援助事業 開始	第23回日台韓社会福祉国際会議 全社協スタディツアー 6日間 山本たつ子、石田雄士、鈴木善道	天竜厚生会板屋町デイサービスセンター 事業委託契約終了	一般財団法人第一生命財団の助成により、子育てセンターとものもりに巧技台を整備	第4回天竜厚生会スタディツアー(ベトナム・カンボジア) 8日間 諸田嘉人、秋葉 聡、遠藤公一郎、佐藤麻友、鈴木志穂、小野田千穂	静岡県社会福祉協議会会長表彰 稲垣美和、島 修一、鈴木康利、高林 栄、野口雅美、野々山久美子、藤田千鶴、松尾健太郎、三和由起子、三和由紀子、山下江理、山下 真、渡邊貴則 第43回厚生会まつり

平成30年		2018				年月日
10	9	8	7	6	5	
22	13	1	1	3	26	
第49回施設合同作品展(28日)	第22回定年退職者海外旅行17名参加(オーストラリア5泊6日) (付添職員 藤澤良介)	「私たちの法人天竜厚生会(人材育成必携)」発行	定年を60歳から65歳に延長する 理事会 評議員選任・解任委員会 退任 評議員 松井敏文 就任 評議員 水野 明	海外視察研修(JC青年の船とかい号「台湾」) 8日間 磯部成美 アドバイザーの協力による施設マネジメント推進の取り組みを赤石寮にて開始する 理事会 評議員会	カンボジア・バタンバン州の公立幼稚園における幼児教育・保育の質改善事業現地指導(モニタリング)に派遣 8日間 伊藤孝、松下直樹、本間英治、高井大地	内容
		1				日
		改正介護保険法施行				関連事項
1	16	6		18		日
本庶 佑、ノーベル医学・生理学賞を受賞	安室奈美恵引退 (震度7)	北海道胆振東部地震 (震度7)		西日本豪雨 (7月8日(死者200名超))	大阪北部地震(震度6)	一般事項

令和元年 2019							年月日
7	6	5					内容
22 理事会 評議員選任・解任委員会 役員等改選 退任 評議員 八木啓仁 就任 評議員 小野泰弘	2 海外視察研修（ＪＣ青年の船とうかい号「台湾」） 8日間 鈴木優伽 12 理事会 評議員選任・解任委員会 役員等改選 退任 評議員 鈴木守彦 就任 評議員 藤原昌仁 27 評議員会 理事会 役員等改選 退任 評議員 志田直正、池野谷博信 就任 評議員 三枝 亮、山本修二	14 天竜ワークキャンパス改築					
							日
							関連事項
18 京都アニメーション第１スタジオ放火 （36名死亡）	1 元農水事務次官が、川崎市登戸の通り魔殺傷事件を受け、無職の長男を刺殺	1 皇太子徳仁殿下が第126代天皇に即位され、「令和」に改元 8 滋賀県大津市で歩道にいた保育園児が交通事故に巻き込まれ、園児２名死亡					一般事項

平成31年 2019							年月日
4	3	2					内容
1 職員人事 福祉サービス課長 美浜施設長 天竜厚生会アクシア藤枝施設長 百々山施設長 翠松苑施設長 貴布祢デイサービスセンター所長 天竜厚生会浜松デイサービスセンター所長 全国社会福祉協議会に佐藤麻友 出向 浜松市生活自立相談支援センターつながり浜北受託 産前産後ヘルパーけやき開始（子育てセンターなかぜ内） 住宅確保要配慮者居住支援法人指定 無料又は低額診療事業の開始（天竜厚生会診療所）	19 評議員会 天竜厚生会板屋町デイサービスセンター 事業終了 公益財団法人日本財団の助成により、天竜福祉工場に配送用トラックを整備 中期経営計画（二〇一九年度～二〇二一年度）策定	28 カンボジア・バタンバン州の公立幼稚園における幼児教育・保育の質改善事業（ＪＩＣＡ事業）の終了（日本ＮＧＯ連携無償資金（外務省政府開発援助）事業による協力支援を継続） 社会福祉法人静岡県共同募金会の助成を受け、天竜ワークキャンパスにエアークンプレッサーを整備					
1 働き方改革関連法施行							日
30 平成天皇陛下退位	21 イチロー、現役引退発表						一般事項
19 東京池袋で高齢ドライバが運転する車が暴走 （横断歩道にいた３歳女兒と母親が死亡）	1 外国人労働者の受け入れを拡大する改正出入国管理及び住民認定法施行 （特定技能） 19 東京池袋で高齢ドライバが運転する車が暴走 （横断歩道にいた３歳女兒と母親が死亡）						

令和2年		2020	
	4		3
	1	31 27 19	理事会
		評議員会	
		貴布祢デイサービスセンター事業終了	
		天竜厚生会浜松ケアサポートセンター事業終了	
		相談支援事業所てんりゅう（特定相談支援事業・障害児相談支援事業）事業終了	
		共同運営協議会（複数法人での共同企業体）で運営される浜松市浜北・天竜障がい者相談支援センター（受託）に2名、浜松市東障がい者相談支援センターに1名の職員を派遣	
		相談支援事業所ひがしを白羽の家へ移転	
		藤枝市基幹相談支援センターに職員1名派遣（委託相談支援業務のみ受託）	
		貴布祢訪問入浴センターをしんぱらの家へ移転し、天竜厚生会訪問入浴センターへ名称変更	
		職員人事	
		監査指導課長	
		会計課長	
		赤松寮施設長	
		あかいし学園施設長	
		天竜福祉工場長兼みのり施設長兼	
		天竜ワークキャンプ所長	
		天竜厚生会介護福祉機器センター所長	
		龍山デイサービスセンター所長	
		くまみデイサービスセンター所長	
		宮脇デイサービスセンター所長	
		富永直樹	
		小林弘明	
		山下克広	
		鈴木善道	
		井上裕一	
		伊藤 孝	
		坂本幸司	
		高塚靖弘	
		黒田美由紀	
	1		
		健康増進法一部改正全面施行（受動喫煙対策）	
			中国武漢市で発生した新型コロナウイルス、世界に感染拡大 （これにより2020東京オリンピック・パラリンピック延期となる）

令和2年	令和元年 2019				年月日
	1	11	10	9	8
30	25 11	30 28 22	27 24 21 4	26	
理事会 （アクトシティ浜松中ホール） 第9回社会福祉法人・学校法人天竜厚生会実践発表会開催	カンボジア王国N連事業の終了 第5回天竜厚生会スタディツアー（ベトナム・カンボジア）8日間 小林弘明、横溝智子、今田将晴、鈴木優衣、新聞大介、寺田裕多 伊藤 栄、岡田広子、大隅恵子 全国社会福祉協議会会長表彰を受ける 理事会	第30回理事長杯チャイルドサッカー大会（12認定こども園、4保育園、2幼稚園） 大崎 孝、小松梨那、鈴木美里、坪井一夫、平野暁子、平野真弓 第44回厚生会まつり 宮司貴光、石田路治、望月義高、小林利伊乃、石野 梢 静岡県社会福祉協議会会長表彰 第50回施設合同作品展（～27日） 整備事業（N連事業）の訪日研修（カンボジア王国教育省幼児教育局副局長以下14名）8日間 バットンバン州における図書館活動を中心としたモデル中央幼稚園	理事会		内 容
					日
					関 連 事 項
					日
			31 12 1	4	一 般 事 項
			消費税率10%へ （軽減税率制度導入） 台風19号 （多摩川、千曲川等河川決壊） 沖縄県那覇市の首里城で火災、主要部焼失	全英女子オープンゴルフ （メジャー大会） 渋谷日向子優勝	

天竜厚生会施設紹介

令和2年 2020		年
5	4	月
1	1	日
天竜厚生会創立70周年記念日	子育でセンターこまつ園長 子育でセンターきぶね園長 子育でセンターしんばら園長 子育でセンターみなみしま園長 子育でセンターひだまり保育園部園長 厚生労働省に山崎秀敏 出向 浜松市障がい者基幹相談支援センターに職員1名派遣 全国社会福祉協議会に小池崇寛 出向（新型コロナウイルスの影響により6月1日に変更となる）	内 容
		玉田昌代 小塩美貴子 安間小百里 中村訓子 齊藤裕子
		日
		関 連 事 項
	16	7
	緊急事態宣言の区域拡大 （全都道府県）	新型コロナウイルス感染症 緊急事態宣言 （7都府県）
		一 般 事 項

天竜厚生会施設紹介

本部施設航空写真

医療・教育・福祉連携エリア「みゅうの丘」

本部構内図

各施設の所在地

施設建物一覧

本部施設航空写真

令和2年4月撮影



天竜病院、天竜特別支援学校と天竜厚生会（真上）

令和2年4月撮影

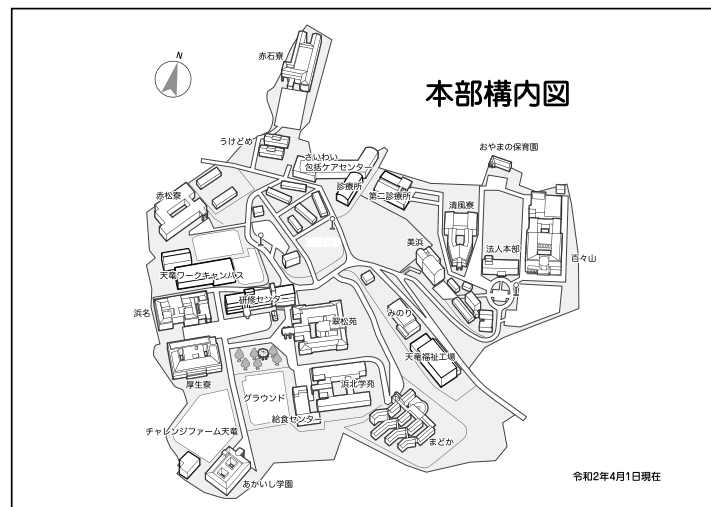
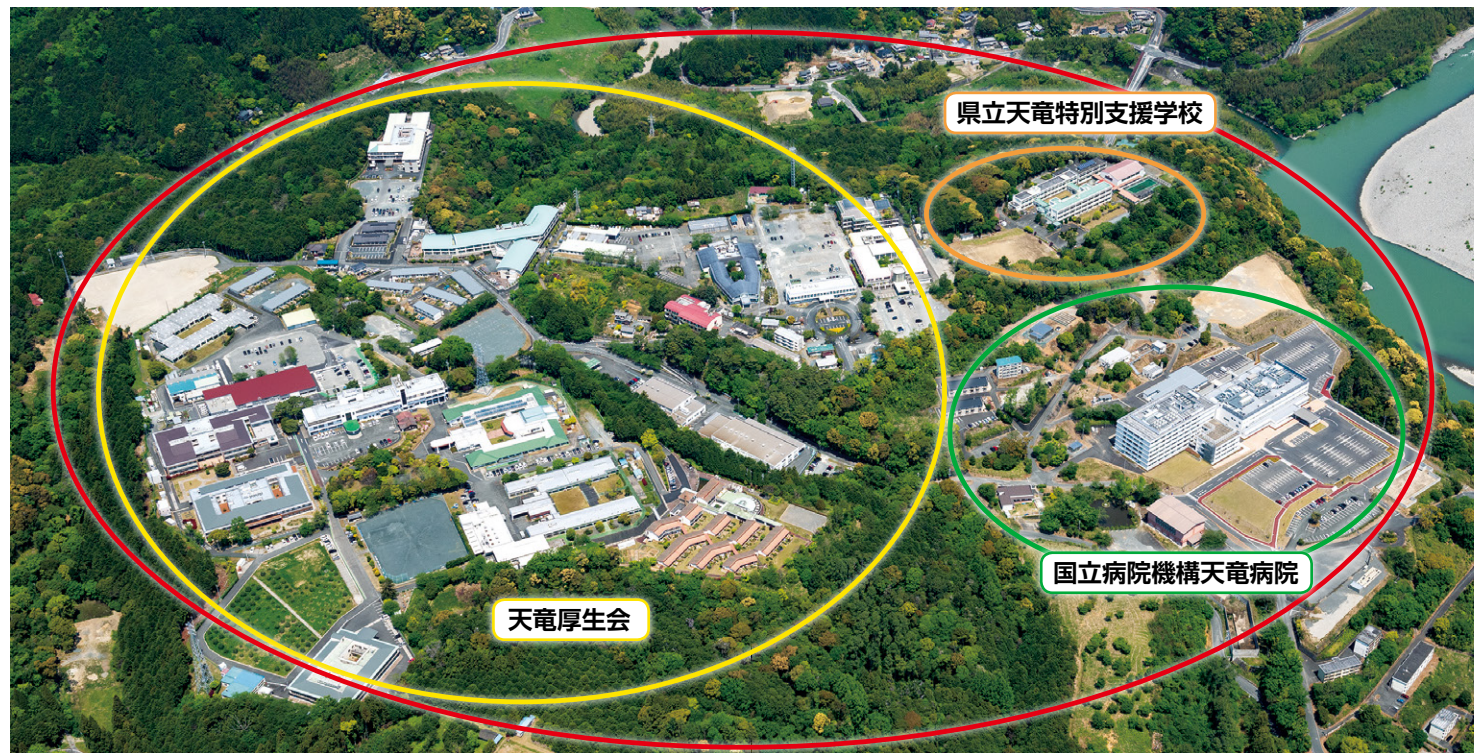


天竜厚生会と新東名高速道路



天竜川と浜松市北部を望む

医療・教育・福祉連携エリア「みゅうの丘」

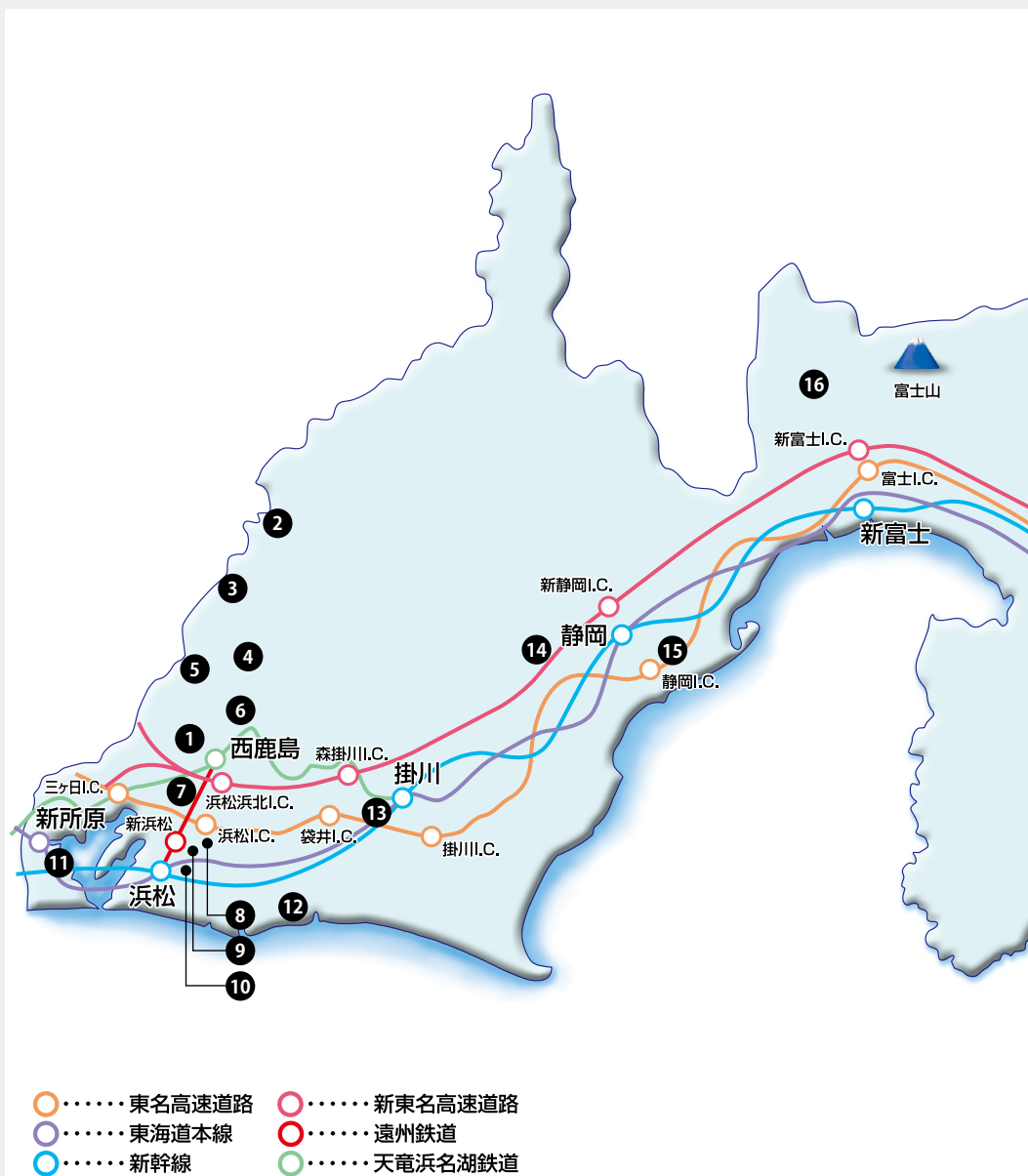


3つのアルファベットを丘の上に配置することで、三者の連携を表しています。

みゅうの丘（赤線内）

浜北区於呂から天竜区渡ヶ島にまたがるこの丘は、「医療（天電病院）」、「教育（天電特別支援学校）」、「福祉（天電厚生会）」の3つが隣接しています。この特徴・強みを活かしていこうと、平成22年度から“Medication（医療）・Education（教育）・Welfare（福祉）の連携エリアMEW＝みゅうの丘”をスタートさせました。防災、障がい者雇用、就労体験等連携し、地域への貢献活動を進めています。

各施設の所在地



1 本部周辺の施設(天竜区・浜北区)

法人本部	みのり	天竜厚生会給食センター
厚生寮	みのり根堅作業棟	ねがた1号
浜名	百々山	ねがた2号
浜北学苑	翠松苑	ねがた3号
赤石寮	まどか	うけどめ1号
あかいし学園	天竜厚生会介護福祉機器センター	うけどめ2号
美浜	さいわい	みらいす
赤松寮	さいわいデイケアセンター	相談支援事業所きすな
天電ワークキャンパス	天竜厚生会診療所	天竜厚生会包括ケアセンター
喫茶ちゃむ	天竜厚生会第二診療所	天竜厚生会ヘルパーステーション
清風寮	精神相談支援事業所ほくえん	天竜厚生会ケアサポートセンター
居宅生活訓練事業	おやまの保育園	天竜厚生会訪問看護ステーション
天電福祉工場	天竜病院 ひまわり保育園	
フクシクリーニングセンター	天竜厚生会研修センター	
就労定着支援	スーパー(てんりゅうはまな)	

2 浜松市(天竜区水窪町)

地域包括支援センター北遠中央水窪支所

3 浜松市(天竜区佐久間町)

地域包括支援センター北遠中央佐久間支所

4 浜松市(天竜区龍山町)

龍山診療所
 龍山デイサービスセンター
 龍山ケアサポートセンター
 地域包括支援センター北遠中央

5 浜松市(天竜区熊)

くんまデイサービスセンター

8 浜松市(東区)

浜松市東障がい者相談支援センター

9 浜松市(中区)

天竜厚生会城北の家
 天竜厚生会城北の家ケアサポートセンター
 天竜厚生会やるか
 天竜厚生会いりお
 浜松市障がい者基幹相談支援センター

10 浜松市(南区)

天竜厚生会浜松デイサービスセンター
 天竜厚生会浜松ヘルパーステーション
 相談支援事業所ひがし

11 湖西市

なぎさ保育園

12 磐田市

子育てセンターみなみしま
 地域子育て支援センターほのぼの
 子育てセンターとみがおか
 地域子育て支援センターぼっけ
 とよおか(指定管理)

6 浜松市(天竜区)

子育てセンターすぎのこ
 親子ひろばすぎのこ
 子育てセンターやまびこ
 子育て支援ひろばやまびこ
 やまびこ児童クラブやまびこ第二児童クラブ
 ふたまた児童クラブふたまた第二児童クラブ
 矢崎おひさま保育園
 やまびこデイサービスセンター
 はばたき
 こだま

13 掛川市

子育てセンターさやのもり保育園・幼稚園
 地域子育て支援センターさやのもり
 子育てセンターひだまり保育園・幼稚園
 地域子育て支援センターおひさま
 すずかけ保育園
 子育てセンターとものもり
 地域子育て支援センターはなえみ
 さやの家
 さやの家デイサービスセンター
 さやの家ケアサポートセンター
 宮脇デイサービスセンター
 宮脇ヘルパーステーション
 宮脇ケアサポートセンター
 天竜厚生会介護福祉機器センター掛川
 掛川市東部地域包括支援センター
 掛川市中部地域包括支援センター

14 藤枝市

天竜厚生会アクシア藤枝
 相談支援事業所天竜厚生会アクシア藤枝
 藤枝市基幹相談支援センター

7 浜松市(浜北区)

子育てセンターこまつ
 親子ひろばぬくもり
 子育てセンターきぶね
 親子ひろばひまわり
 子育てセンターしほもと
 子育て支援ひろばそよかぜ
 子育てセンターしんばら
 子育て支援ひろばゆりかご
 子育てセンターなかせ
 親子ひろばなかせこ
 産前産後ヘルパーけやき
 子育てセンターかきのみ
 親子ひろばねむのき
 こでまり
 やまほし
 子育てセンターみゆうのおか
 親子ひろばこもれび
 みゆうのおか児童クラブ
 つばさ
 かみじま
 かぜぶね
 相談支援事業所はまきた
 浜松市浜北天竜障がい者相談支援センター
 しんばらの家
 しんばらの家デイサービスセンター
 天竜厚生会訪問入浴センター
 地域包括支援センターしんばら
 保護施設通所事業(清風寮)
 生活困窮者自立相談支援事業(つながり浜北)

15 静岡市(駿河区)

登呂の家
 登呂の家デイサービスセンター
 登呂の家ヘルパーステーション
 登呂の家ケアサポートセンター
 静岡市駿河区大里高松地域包括支援センター
 生活援助員派遣事業

16 富士宮市

しらいと
 しらいとデイサービスセンター
 しらいとヘルパーステーション
 しらいと訪問入浴センター
 しらいとケアサポートセンター
 富士宮市北部地域包括支援センター
 地域交流ホーム山鳩の家



障害者支援施設 **赤松寮**
 設立 昭和63年4月1日
 定員 生活介護50名・施設入所支援50名



障害者支援施設 **天竜厚生会アクシア藤枝**
 設立 平成25年9月1日
 定員 生活介護60名・施設入所支援50名

●救護施設●



救護施設 **清風寮**
 設立 昭和37年11月1日
 定員 100名
 写真左下 居宅生活訓練事業 定員3名
 写真右下 保護施設通所事業 定員10名

●生活介護・就労継続支援B型●



生活介護・就労継続支援B型 **天竜ワークキャンパス**
 設立 昭和51年4月1日
 定員 生活介護20名・就労継続支援B型20名
 写真右上 喫茶ちゃむ

●就労継続支援A型●



就労継続支援A型 **天竜福祉工場**
 設立 昭和47年10月1日
 定員 80名

●就労継続支援B型●



就労継続支援B型 **みのり**
 設立 平成10年1月1日
 定員 60名
 写真右上 みのり根堅作業棟

天竜厚生会施設建物一覧

令和2年4月現在

障がいのある方のために

●障害者支援施設(生活介護・施設入所支援)●



障害者支援施設 **厚生寮**
 設立 昭和47年7月1日
 定員 生活介護100名・施設入所支援100名



障害者支援施設 **赤石寮**
 設立 昭和46年5月1日
 定員 生活介護100名・施設入所支援90名



障害者支援施設 **浜名**
 設立 設立昭和50年4月1日
 定員 生活介護100名・施設入所支援100名



障害者支援施設 **美浜**
 設立 昭和52年4月1日
 定員 生活介護50名・施設入所支援50名



障害者支援施設 **あかいし学園**
 設立 昭和56年4月1日
 定員 生活介護50名・施設入所支援50名



障害者支援施設 **浜北学園**
 設立 昭和58年4月1日
 定員 生活介護60名・施設入所支援60名

お年寄りのために

●特別養護老人ホーム(介護老人福祉施設) 介護老人保健施設●



特別養護老人ホーム **百々山**
設立 昭和39年6月1日 定員 160名



特別養護老人ホーム **翠松苑**
設立 昭和54年4月1日 定員 80名



特別養護老人ホーム **しんばらの家**
設立 平成16年2月23日 定員 80名



特別養護老人ホーム **天竜厚生会城北の家**
設立 平成27年9月16日 定員 100名



特別養護老人ホーム **しらいと**
設立 昭和41年4月1日 定員 110名



特別養護老人ホーム **さやの家**
設立 平成8年4月1日 定員 120名



特別養護老人ホーム **登呂の家**
設立 平成17年9月1日 定員 80名



介護老人保健施設 **さいわい**
設立 平成9年6月6日 定員 127名

●共同生活援助(天竜厚生会グループホーム)●



はばたき
設立 平成15年2月1日 定員 6名



つばさ
設立 平成17年4月1日 定員 5名



ねがた1号
設立 平成20年10月1日 定員 7名



ねがた3号
設立 平成22年4月1日 定員 7名



うけどめ2号
設立 平成23年4月1日 定員 7名



こだま
設立 平成16年12月1日 定員 5名



かみじま
設立 平成20年5月1日 定員 20名



ねがた2号
設立 平成21年4月1日 定員 7名



うけどめ1号
設立 平成23年4月1日 定員 7名



かぜぶね
設立 平成28年5月1日 定員 10名



天竜厚生会浜松デイサービスセンター
設立 平成13年2月1日 定員 40名



しんばらの家デイサービスセンター
設立 平成16年2月23日 定員 30名 認知症型 12名



登呂の家デイサービスセンター
設立 平成17年9月1日 定員 25名 地域密着型 10名



さいわいデイ・ケアセンター
設立 平成9年6月6日 定員 45名 短時間 20名

管理施設等



法人本部(現)
竣工 昭和51年2月10日 (旧天竜総合センター)



天竜厚生会研修センター
設立 昭和55年4月1日

●収益事業●



天竜厚生会給食センター(現)
竣工 平成5年4月24日



スーパーはまな／スーパーてんりゅう(写真右下)

●軽費老人ホーム(ケアハウス)●



ケアハウス まどか
設立 平成8年4月1日 定員 50名

●養護老人ホーム●



養護老人ホーム とよおか (指定管理)
指定管理開始 平成20年4月1日 定員 50名

●デイサービスセンター デイ・ケアセンター●



やまびこデイサービスセンター
設立 平成8年4月1日 定員 45名



さやの家デイサービスセンター
設立 平成8年5月1日 定員 30名 認知症型 12名



しらいとデイサービスセンター
設立 平成11年4月1日 定員 25名 認知症型 12名



龍山デイサービスセンター
設立 平成11年5月6日 定員 20名



くんまデイサービスセンター
設立 平成11年5月18日 定員 地域密着型 10名



宮脇デイサービスセンター
設立 平成12年4月1日 定員 35名



なぎさ保育園

設立 昭和53年4月1日 定員 90名



子育てセンターやまびこ

設立 平成4年4月1日 定員 1号認定9名 2・3号認定90名



子育てセンターみなしま

設立 平成17年4月1日 定員 1号認定3名 2・3号認定150名



子育てセンターとみがおか

設立 平成17年4月1日 定員 1号認定6名 2・3号認定90名



子育てセンターかきのみ

設立 平成28年4月1日 定員 1号認定6名 2・3号認定140名



すずかけっこ保育園（公私連携型保育所）

平成28年4月1日（公私連携型保育所運営開始）定員 162名



子育てセンターみゅうのおか

設立 平成29年4月1日 定員 1号認定6名 2・3号認定80名



子育てセンターとものもり

設立 平成29年4月1日 定員 1号認定15名 2・3号認定105名

こどもたちのために

●幼保連携型認定こども園 保育所 幼稚園●



子育てセンターこまつ

設立 昭和44年4月1日 定員 1号認定3名 2・3号認定140名



子育てセンターきぶね

設立 昭和45年4月1日 定員 1号認定3名 2・3号認定150名



子育てセンターしばもと

設立 昭和46年4月1日 定員 1号認定6名 2・3号認定140名



子育てセンターしんばら

設立 昭和50年4月1日 定員 1号認定6名 2・3号認定170名



子育てセンターさやのもり

設立 保育園部 昭和50年4月1日 幼稚園部 平成20年4月1日
定員 保育園部220名 幼稚園部90名



子育てセンターなかぜ

設立 昭和51年4月1日 定員 1号認定6名 2・3号認定140名



子育てセンターひだまり

設立 保育園部 昭和51年4月1日 幼稚園部 平成19年4月1日
定員 保育園部150名 幼稚園部90名



子育てセンターすぎのこ

設立 昭和53年4月1日 定員 1号認定6名 2・3号認定60名

●認可外保育所●



矢崎おひさま保育園（運営受託）
運営開始 平成18年5月1日



おやまの保育園
設立 平成21年4月1日



天竜病院ひまわり保育園（運営受託）
運営開始 平成30年4月1日

健康のために

●診療所●



有床診療所 **天竜厚生会診療所**
設立 昭和53年3月31日



有床診療所 **天竜厚生会第二診療所**
設立 平成21年4月1日



龍山診療所
設立 平成11年5月6日

●放課後児童クラブ●



やまびこ児童クラブ
設立 平成12年4月1日 定員 59名



ふたまた児童クラブ
設立 平成14年4月1日 定員 70名



みゅうのおか児童クラブ
設立 平成29年4月1日 定員 20名

●児童発達支援●



天竜厚生会チャるか
設立 平成27年9月16日 定員 10名



こでまり
設立 平成28年4月1日 定員 10名

●放課後等デイサービス●



天竜厚生会いりお
設立 平成27年9月16日 定員 10名



やまぼうし
設立 平成28年4月1日 定員 10名

資

料

資料

天竜厚生会組織図

天竜厚生会事業（施設）

入所施設定員数の推移【障がい、高齢】

通所事業所定員数の推移【障がい就労、高齢（デイ、デイ・ケア）】

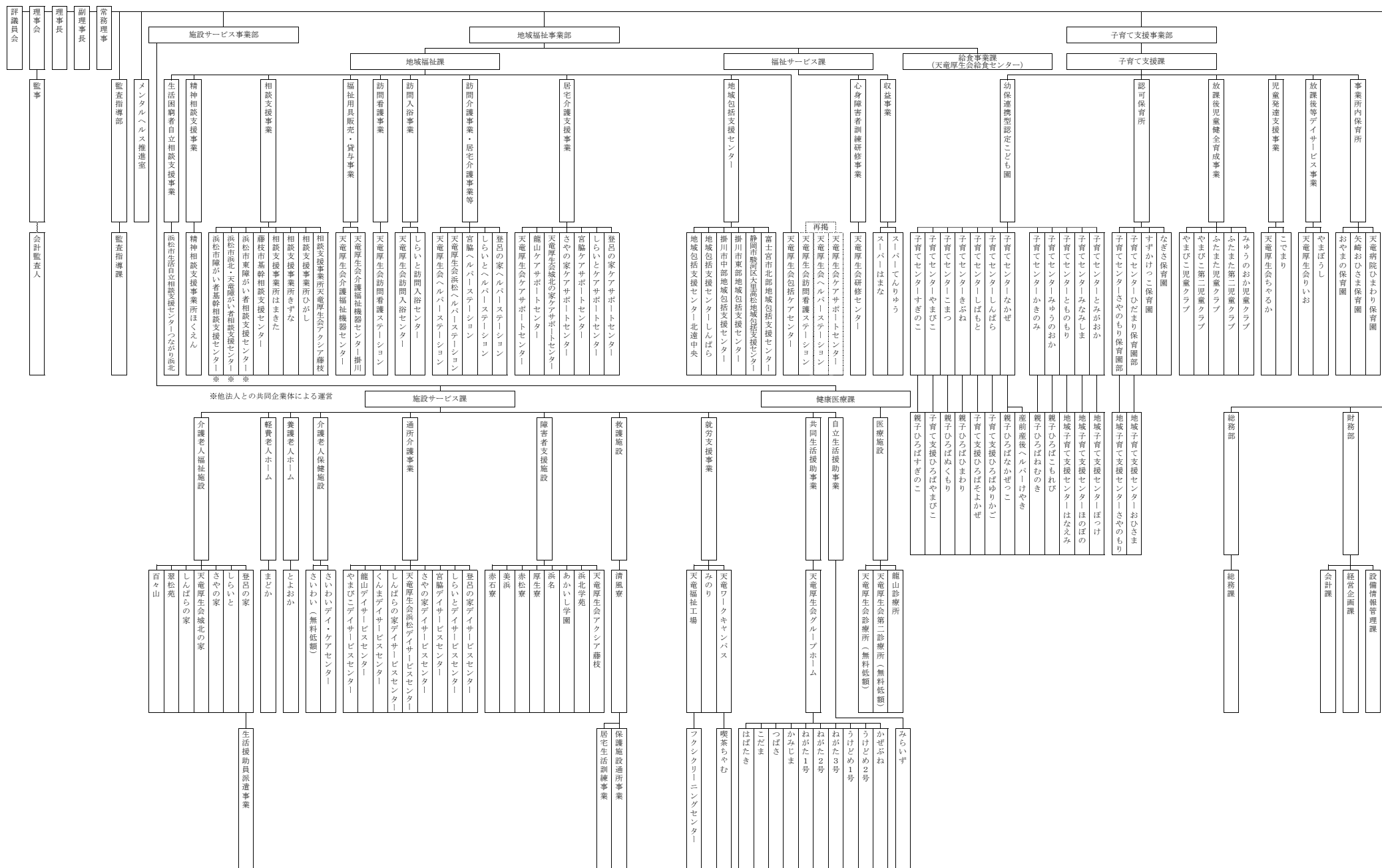
認定こども園・保育所・幼稚園、障害児通所支援定員数の推移

福祉教育参加人数の推移

職員数（正規・契約）の推移

天竜厚生会組織図 (除く学校法人)
2020年4月1日現在

天竜厚生会組織図 (除く学校法人)
2020年4月1日現在



事業部	事業課	事業	事業所
施設サービス事業部	施設サービス課	老人福祉施設	軽費老人ホーム（ケアハウス） まどか 養護老人ホーム とよおか 介護老人保健施設 さいわい 老人短期入所事業（短期入所療養介護事業） さいわいショートステイ デイ・ケアセンター（通所リハビリテーション事業） さいわいデイ・ケアセンター さいわい 無料又は低額介護老人保健施設事業 さいわいショートステイ さいわいデイ・ケアセンター
		老人保健施設	やまびこデイサービスセンター 龍山デイサービスセンター くまみデイサービスセンター 老人デイサービス事業（通所介護事業） しんばらの家デイサービスセンター 天竜厚生会浜松デイサービスセンター さやの家デイサービスセンター 宮脇デイサービスセンター しらいとデイサービスセンター 登呂の家デイサービスセンター
		その他	生活援助員派遣事業 登呂の家
	健康医療課	医療事業	有床診療所 天竜厚生会診療所 診療所 天竜厚生会第二診療所 無料又は低額診療事業 龍山診療所 天竜厚生会診療所 天竜厚生会第二診療所
			きずな 指定特定相談支援事業 はまきた ひがし 天竜厚生会アクシア藤枝
			指定一般相談支援事業 きずな 指定障害児相談支援事業 きずな はまきた ひがし 天竜厚生会アクシア藤枝
			浜松市障がい者基幹相談支援等事業 浜松市障がい者基幹相談支援センター 浜松市浜北・天竜障がい者相談支援センター 浜松市障がい者相談支援事業 浜松市東障がい者相談支援センター 藤枝市基幹相談支援センター事業 藤枝市基幹相談支援センター
			浜松市家庭訪問等個別支援事業 浜松市浜北・天竜障がい者相談支援センター 浜北市東障がい者相談支援センター 浜松市在宅重度身体障害者移動入浴サービス事業 天竜厚生会訪問入浴センター 富士宮市身体障害者訪問入浴サービス事業 しらいと訪問入浴センター 精神相談支援事業所 精神相談支援事業所ほくえん 自立相談支援事業 浜松市生活自立相談支援センターつながり浜北 移動支援事業 天竜厚生会ヘルパーステーション
			生活困窮者就労訓練事業 赤石寮 美浜 赤松寮 厚生寮 浜名 あかいし学園 浜北学苑 天竜厚生会アクシア藤枝 清風寮 天竜福祉工場 みのり 天竜ワークキャンパス 翠松苑 しんばらの家 さやの家 しらいと 登呂の家 子育てセンターこまつ 子育てセンターしんばら
	地域福祉課	地域生活支援事業	

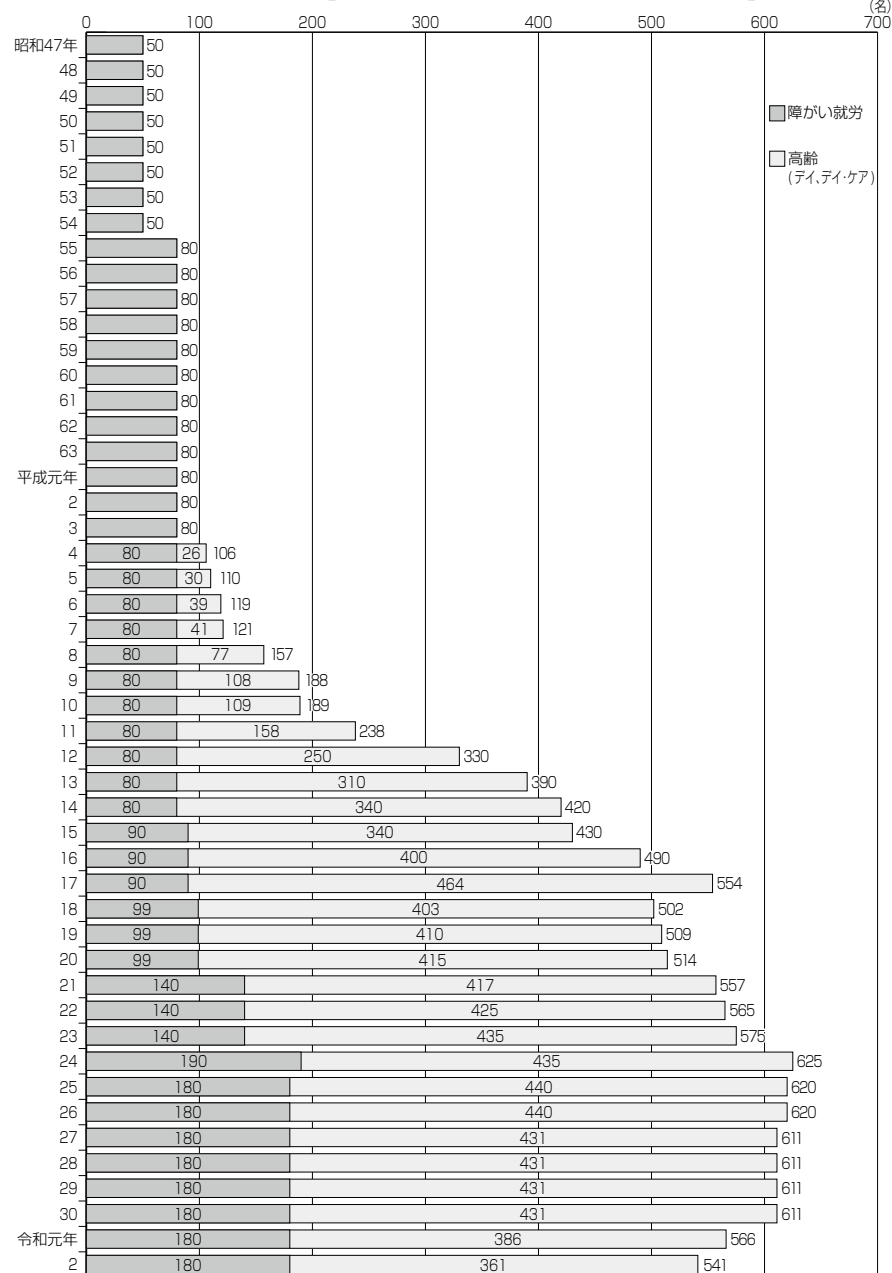
事業部	事業課	事業	事業所
施設サービス事業部	施設サービス課	障害者支援施設	施設入所支援事業 赤石寮 美浜 赤松寮 厚生寮 浜名 あかいし学園 浜北学苑 天竜厚生会アクシア藤枝 生活介護事業 赤石寮 美浜 赤松寮 厚生寮 浜名 あかいし学園 浜北学苑 天竜厚生会アクシア藤枝 天竜ワークキャンパス
		障害福祉サービス事業	生活介護事業 赤石寮 美浜 赤松寮 厚生寮 浜名 あかいし学園 浜北学苑 天竜厚生会アクシア藤枝 しんばらの家 天竜厚生会城北の家 さやの家 しらいと 登呂の家 就労継続支援A型事業 天竜福祉工場 就労継続支援B型事業 みのり 天竜ワークキャンパス 天竜福祉工場 就労定着支援事業 天竜福祉工場 自立生活援助事業 みらいず 共同生活援助事業 天竜厚生会グループホーム
		地域生活支援事業	日中一時支援事業 赤石寮 美浜 赤松寮 厚生寮 浜名 あかいし学園 浜北学苑 浜松市在宅重度身体障害者社会福祉施設利用入浴サービス事業 厚生寮 救護施設 清風寮 居宅生活訓練事業 清風寮 保護施設通所事業 清風寮
		生活保護	百々山 翠松苑 しんばらの家 天竜厚生会城北の家 さやの家 しらいと 登呂の家
	施設サービス課	老人福祉施設	特別養護老人ホーム（指定介護老人福祉施設） 百々山 翠松苑 しんばらの家 天竜厚生会城北の家 さやの家 しらいと 登呂の家 老人短期入所事業（短期入所生活介護事業） 百々山 翠松苑 しんばらの家 天竜厚生会城北の家 さやの家 しらいと 登呂の家

事業部	事業課	事業		事業所					
子育て支援事業部	子育て支援課	児童クラブ	放課後児童健全育成事業	やまびこ児童クラブ やまびこ第二児童クラブ ふたまた児童クラブ ふたまた第二児童クラブ みゅうのおか児童クラブ					
			一般型	子育てセンターすぎのこ 子育てセンターしんばら 子育てセンターさやのもり保育園部 子育てセンターひだまり保育園部 子育てセンターとものもり なぎさ保育園 子育てセンターみなみしま 子育てセンターとみがおか					
		幼稚園型		子育てセンターすぎのこ 子育てセンターやまびこ 子育てセンターこまつ 子育てセンターきぶね 子育てセンターしばもと 子育てセンターしんばら 子育てセンターなかぜ 子育てセンターかきのみ 子育てセンターみゅうのおか 子育てセンターとものもり 子育てセンターみなみしま 子育てセンターとみがおか					
				療育事業	児童発達支援事業	天竜厚生会ちやるかこでまり			
					放課後等デイサービス事業	天竜厚生会りいおやまぼうし			
				子育て支援事業	浜松市一時保育事業	子育てセンターやまびこ 子育てセンターこまつ 子育てセンターきぶね 子育てセンターしばもと 子育てセンターなかぜ 子育てセンターかきのみ 子育てセンターみゅうのおか			
						地域子育て支援拠点事業	子育て支援ひろばやまびこ（子育てセンターやまびこ） 子育て支援ひろばそよかぜ（子育てセンターしばもと） 子育て支援ひろばゆりかご（子育てセンターしんばら） 地域子育て支援センターさやのもり（子育てセンターさやのもり） 地域子育て支援センターおひさま（子育てセンターひだまり） 地域子育て支援センターはなえみ（子育てセンターとものもり） 地域子育て支援センターほのぼの（子育てセンターみなみしま） 地域子育て支援センターぽっけ（子育てセンターとみがおか）		
							浜松市親子ひろば事業	親子ひろばすぎのこ（子育てセンターすぎのこ） 親子ひろばぬくもり（子育てセンターこまつ） 親子ひろばひまわり（子育てセンターきぶね） 親子ひろばなかぜっこ（子育てセンターなかぜ） 親子ひろばねむのき（子育てセンターかきのみ） 親子ひろばこもれび（子育てセンターみゅうのおか）	
								休日保育	子育てセンターやまびこ 子育てセンターきぶね
								病児保育事業	子育てセンターみなみしま 子育てセンターとみがおか なぎさ保育園
					掛川市病後児保育事業			子育てセンターさやのもり保育園部 子育てセンターひだまり保育園部 子育てセンターとものもり	
			産前産後ヘルパー利用事業 事業所内保育所の経営事業			産前産後ヘルパーけやき おやまの保育園			
		公益	事業所内保育所の受託事業		矢崎おひさま保育園 天竜病院ひまわり保育園				
			学校法人		学校法人	教育事業	認可幼稚園	子育てセンターひだまり幼稚園部 子育てセンターさやのもり幼稚園部	
		その他	その他		その他	水道事業	天竜厚生会水道事業		

事業部	事業課	事業		事業所			
地域福祉事業部	地域福祉課	障害福祉サービス事業	居宅介護事業	天竜厚生会ヘルパーステーション 天竜厚生会浜松ヘルパーステーション 宮脇ヘルパーステーション しらいとヘルパーステーション 登呂の家ヘルパーステーション			
			重度訪問介護事業	天竜厚生会ヘルパーステーション 天竜厚生会浜松ヘルパーステーション 宮脇ヘルパーステーション しらいとヘルパーステーション 登呂の家ヘルパーステーション			
			同行援護事業	天竜厚生会ヘルパーステーション			
		在宅サービス（高齢）	老人居宅介護等事業（訪問介護事業）	天竜厚生会ヘルパーステーション 天竜厚生会浜松ヘルパーステーション 宮脇ヘルパーステーション しらいとヘルパーステーション 登呂の家ヘルパーステーション			
			居宅介護支援事業	天竜厚生会ケアサポートセンター 龍山ケアサポートセンター 天竜厚生会城北の家ケアサポートセンター さやの家ケアサポートセンター 宮脇ケアサポートセンター しらいとケアサポートセンター 登呂の家ケアサポートセンター			
			訪問入浴介護事業	天竜厚生会訪問入浴センター しらいと訪問入浴センター			
			訪問看護事業	天竜厚生会訪問看護ステーション			
			地域包括支援センター	地域包括支援センター北遠中央 地域包括支援センターしんばら 掛川市中部地域包括支援センター 掛川市東部地域包括支援センター 富士宮市北部地域包括支援センター 静岡市駿河区大里高松地域包括支援センター			
			特定福祉用具販売事業	天竜厚生会介護福祉機器センター 天竜厚生会介護福祉機器センター掛川			
			福祉用具貸与事業	天竜厚生会介護福祉機器センター 天竜厚生会介護福祉機器センター掛川			
			その他	住宅確保要配慮者居住支援事業	地域福祉事業部 地域福祉課		
				生活困窮者等一時居住支援事業	地域福祉事業部 地域福祉課		
				心身障害者訓練研修事業	天竜厚生会研修センター		
			福祉サービス課	介護員養成研修事業	天竜厚生会研修センター		
				収益事業	物品販売業	スーパーてんりゅう・はまな	
			子育て支援事業部	子育て支援課	教育・保育事業	幼保連携型認定こども園	子育てセンターすぎのこ 子育てセンターやまびこ 子育てセンターこまつ 子育てセンターきぶね 子育てセンターしばもと 子育てセンターしんばら 子育てセンターなかぜ 子育てセンターかきのみ 子育てセンターみゅうのおか 子育てセンターとものもり 子育てセンターみなみしま 子育てセンターとみがおか
						認可保育所	子育てセンターさやのもり保育園部 子育てセンターひだまり保育園部 すずかけっこ保育園 なぎさ保育園

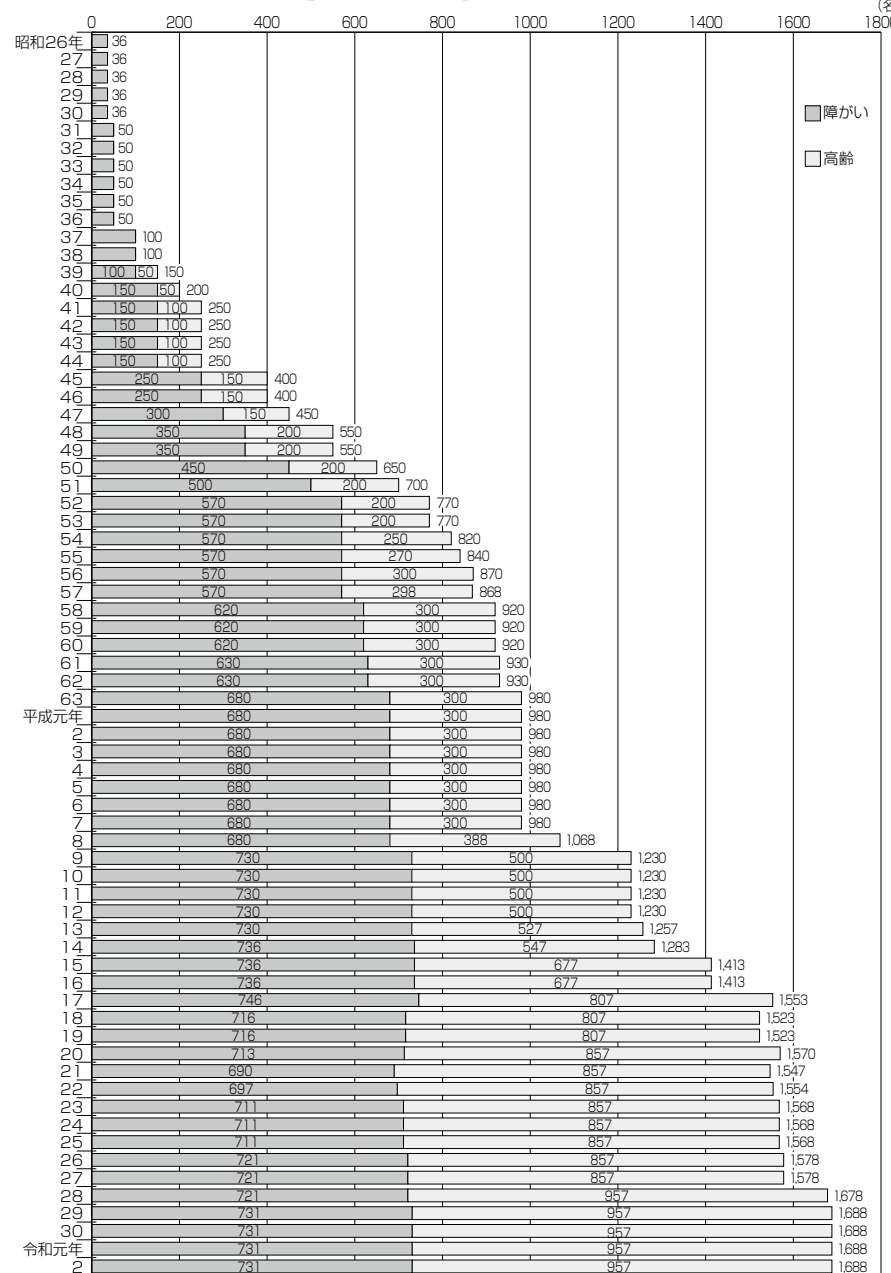
通所事業所定員数の推移【障がい就労、高齢(デイ、デイ・ケア)】

令和2年4月1日現在
(名)

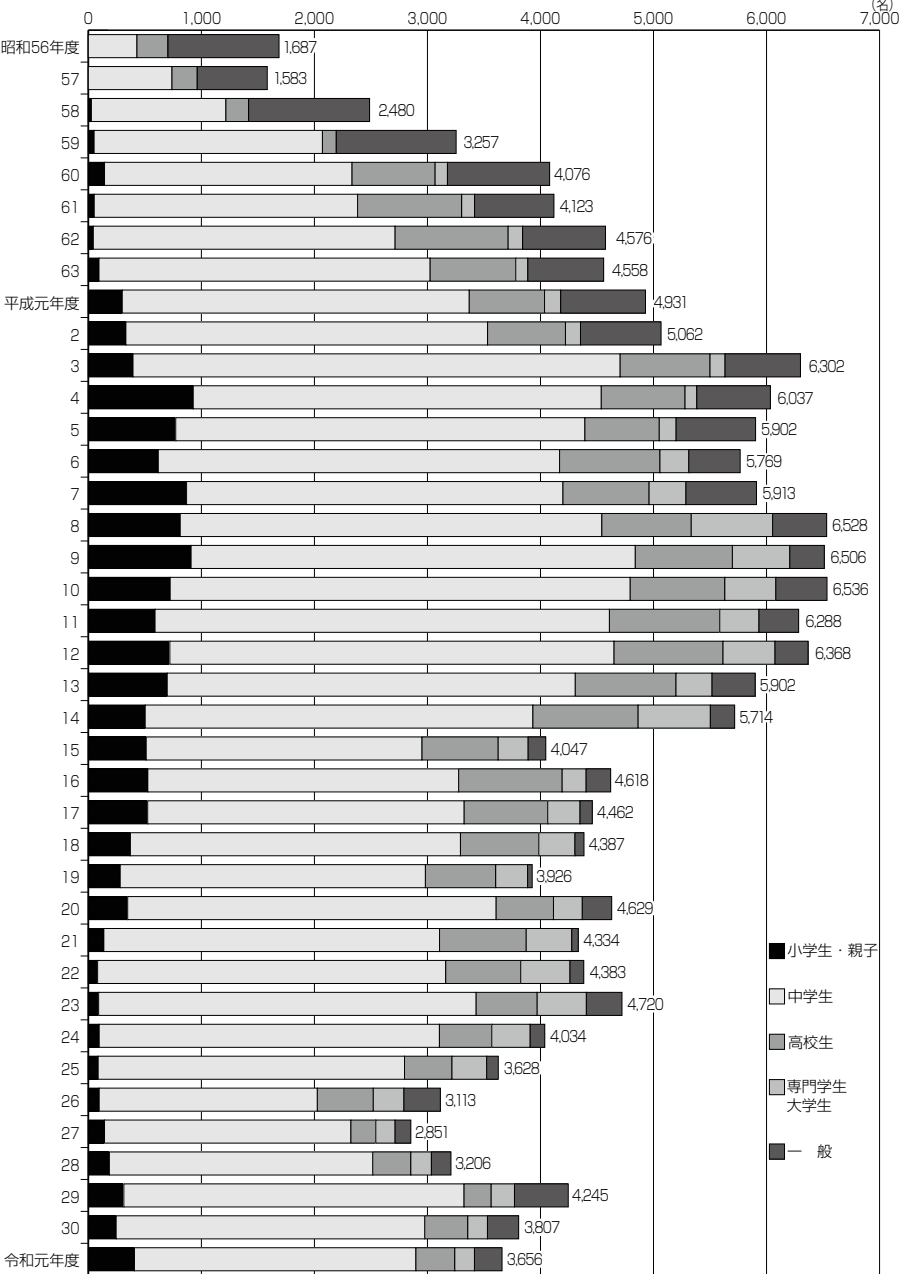


入所施設定員数の推移【障がい、高齢】

令和2年4月1日現在
(名)

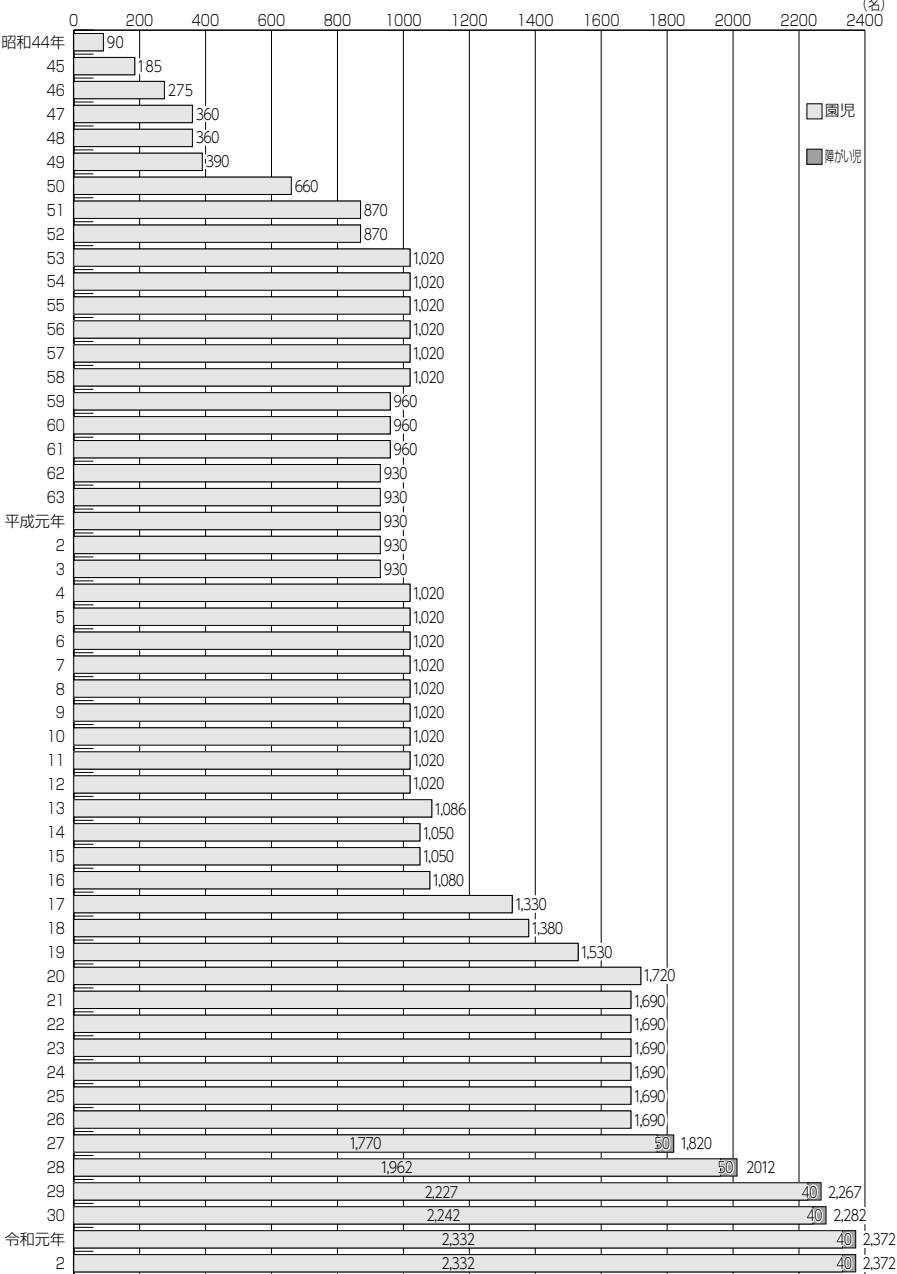


福祉教育参加人数の推移



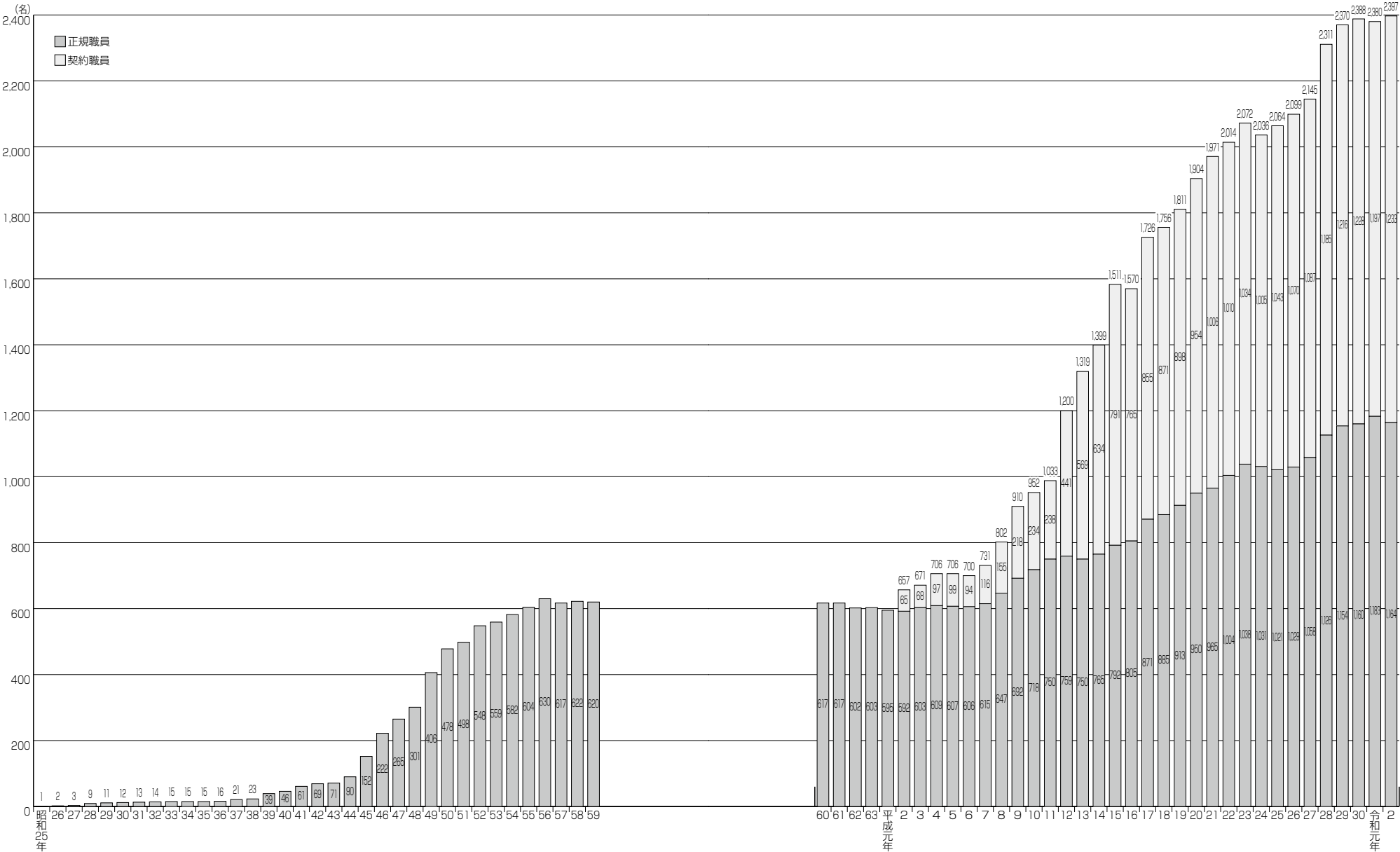
認定こども園・保育所・幼稚園、障害児通所支援定員数の推移

令和2年4月1日現在



職員数(正規・契約)の推移

令和2年4月1日現在



天竜厚生会のあゆみ 資料編
(昭和二五年度～令和元年度)

令和二年九月 発行

編集・発行 社会福祉法人学校法人 天竜厚生会
静岡県浜松市天竜区渡ヶ島二一七の三

印刷 佐川印刷株式会社
京都府向日市森本町戊亥五番地の三

